滿洲日報 夕刊 十二月十八日

現内閣の新重要政策
社會政策的減税、行財政改革 陸軍整理の斷行、恩給改正等
明春與黨大會で宣明

【東京十八日發電通】政府は民心を繋ぐため新政策追加の必要を感じ既に濱口首相からその意を洩らしたがこれが實現の時期については一部は休會明け議會に臨む與黨大會において宣揚し他は行財制度調査會の審議によつて捻出される財源の使途と關聯して決定されることゝなつてゐるが現在有力閣僚間で問題となつてゐるのは

一、軍縮剰餘金による社會政策的減税
二、行政、財政、税制々度の根本的改革
三、陸軍整理の斷行
四、恩給法の改正
五、社會政策の實行
六、その他社會制度の改革

等であつて中には既に組閣當初の十大政綱中に擧げられまだ實行されないものもあり比較的新味に乏しいが兎に角右諸項が來春早々發表さるべき新政策の骨子をなすものと見られてゐる

勅選缺員四名 年内に補充か

【東京十八日發電通】貴族院勅選議員缺員七名の補充は政府は四名を年内に補充したき希望を有し濱口首相が閣僚と會見し得るやうになれば直に決定される模樣で右四名中二名は實業家方面より選定さるゝ模樣である

無産黨共同提出案 きのふの委員會で決定

【東京十八日發電通】議會鬪爭無産黨共同委員會政策調査委員會は十七日午後二時より芝社民館にて協議の結果議會提出法律案並に決議案を左の如く第一次決定を見た

提出法律案
一、勞働組合法案
一、小作法案
一、失業手當法案
一、選擧法改正法案
一、健康保險法案
一、工場法改正法案
一、自由勞働者保護法案
一、治安維持法外九暴壓諸法令撤廢に關する法律案
一、小作組合法案
一、俸給生活者保護法案
一、最低賃銀法案
一、船員保險法案
一、家賃制限法案
一、母子扶助法案
一、人身賣買禁止法案
一、坑夫勞役法案

決議案
一、三年間無産者免税並びに借金モラトリアムに關する件
一、政治警察廢止に關する決議案
一、樞密院貴族院廢止に關する決議案
一、濱口内閣不信任決議案
一、官業民營に反對する決議案

なほ次回は二十二日開催保留中の諸案を審議する筈

言論壓迫問題 貴族院も强硬

【東京十八日發電通】言論壓迫問題は貴族院方面にも衝動を與へ十七日午後公正會政務調査部有志懇話會にても强硬論出で殊に最近五月會の内容につき肝付兼英男に對し官憲が内定的措置に出でた事實あり意見交換の結果今回の事件は單に一警察官の非違紕彈にあらずして言論壓迫、スパイ政治排撃等政府の政策につき糾彈の矢を向けられてゐるので來議會でも論議を生ずるであらうといふに一致したものの如く斯くて本問題は貴族院の强硬氣運を益々助長する形勢となつて來た

霧社事件責任者 議會前に處罰の方針

【東京十八日發電通】松田拓相は霧社事件が今期議會の問題となり殊に貴族院においては相當猛烈なる攻撃を受くる形勢にあるを察知し議會前にその責任者の處罰を明かにせんと意ぜるものゝ如く一日も速かに濱口首相と會談したき希望を漏らしてゐるが拓相は四圍の狀勢と貴族院の空氣險惡なるに鑑み事件直接の關係者は素より石塚總督の進退に關しても考慮し首相と會見の上は自己の意見に基き首相の裁斷を求め電光石火的にその處罰を明かにせんとする模樣

金融關係 諸法案 大藏省で審議

【東京十八日發電通】大藏省は來議會に提出すべき不動産抵當證券法案、勸業銀行法改正案、農工銀行法改正案、北海道拓殖銀行法改正案、貯蓄銀行法改正案、無盡業法改正案等の成案を得たので二十三日金融制度調査委員會を召集してこれを附議することゝなつた、なほ同委員會は約三年半休止されてをり委員中にも缺員を生じてゐるので新に松本烝治博士、司法省民事局長長島毅氏、馬場勸業銀行總裁を委員に任命するはず

大藏二法律案 省議で可決

【東京十八日發電通】來議會に提案さるべき貯蓄銀行法、無盡業法改正案は十七日大藏省議で可決された

根津氏研究會入會

【東京十八日發電通】貴族院同和會の根津嘉一郎氏は從來同會脱退の意を洩らしてゐたが、議會の會期も迫つたので近く研究會に入會することゝなつた

蔣氏の代理として 戴氏を日本に特派
日支外交の圓滿期待

【上海十七日發電通】國民政府當局では曩に日本側に提出した漢口日本租界回收要求に對する日本側の態度が漸く默殺に傾けると同時に蔣、張間に商議を遂げられた滿洲鐵道敷設問題に關する日本の言論機關が騒つて奮起せる事に對し甚だ注意を拂ひその對策を考慮してゐたが今回蔣介石氏の代理として日本に關係深き考試院長戴天仇氏を日本に特派し日支外交の圓滿を圖る事に決定した、戴氏側近者の語る處によれば出發期は今年末廿六、七日頃となるであらうと

南京外交部の聲明 排日運動開始說は臆說

【南京十七日發電通】外交部は十七日非公式に左の發表をなした
最近排日運動開始云々の說傳へらるゝも右は全然臆說にして、國民政府は依然日支國交の親善ならん事を希望するに變りなく現在の不平等條約撤廢運動は別個のものなり無論排日運動計畫につき議されたる事なきを斷言す

浦鹽の鮮銀支店に 露官憲閉鎖を命令
福井支配人取調べ說

【ハルピン十七日發電通】浦鹽鮮銀支店はロシヤ官憲より閉鎖を命ぜられ福井支配人は官憲の取調べを受けてゐるとの說あるも眞僞不明、右について鐘崎ハルピン鮮銀支店長は語る
まだ何等の通知に接してゐない恐らくそんな事はあるまいと思つてゐる

閉鎖の外は無い 鮮銀本店の善後策

【東京十八日發電通】鮮銀浦鹽支店に對し十七日ハバロフスク極東政廳代表より閉鎖命令の通達あつた旨同日正午鮮銀本店にも入電あつた、鮮銀では命令あつた以上善後策は別問題とし同支店を一先づ閉鎖の外なしといつてゐる

密賣買事件 邦人善後措置

【ハルピン特電十八日發】浦鹽における邦人のチヨルオネツ密賣買事件判決は去る十三日宣告され有罪野木その他五名は直に控訴の手續をとつたことは既報の如くであるが事件の解決については浦鹽日本人居留民會に全權を一任し總領事を通じ將來の善後措置をとることに決定した、體刑の判決を受けた野木その他は既に七ケ月以上未決に收監されてゐたのでたとへ第二審で前判決の宣告を受けても二ケ年の懲役に服す必要はないと樂觀されてゐる、多分未決在監一ケ月を服役三ケ月として計算されて本年内には釋放されるであらう、なほ國外追放となつた五名の邦人は廿二日浦鹽出帆の便船で日本に引揚げる筈

グ共和國に革命騷動

【ワシントン十七日發電通】アメリカ國務省に達した情報によれば中米グアテマラ共和國にも革命起り十六日夜首府グアテマラに猛烈な戰鬪が行はれたと

黨化運動消極的
單に籌備處の設置に止む 萬黒龍江主席の方針

【ハルピン特電十八日發】張學良、蔣介石兩氏の會見により國民政府は東北四省に積極的の黨化運動を試みやうとする方針決定し最近チチハル黒龍江省黨部代表三名の委員が南京から歸省し省及市黨部の具體化に奔走し萬福麟主席にすみやかに黨組織の實現方を要求したところ萬福麟氏はこの問題は東北政務委員會から特別の命令があるまで當分は黨部籌備處の設置に止めて積極化せぬ意嚮である旨を漏らしたと

徳川貴院議長參内

【東京十八日發電通】歸朝した貴族院議長徳川家達公は十八日午前十時半參内天皇陛下に拜謁仰せつけられた

鐵道建設費 改訂案を可決

【東京十八日發電通】第三鐵道會議は十七日開會江木鐵相の諮問案第五十九回帝國議會に提出すべき建設費豫算改訂案を可決した

走馬燈
犀 生

測られぬ人の心

人の心の測られぬは、底なき井の中を探るが如しといひ、容易に知られぬ處に、人の心の尊さが潛むといふ。何れにしても人の心を探ぜんとするには、多大の苦心とそれ相當の鑑識がなければならぬ。張漢卿君、昨今の心事を、斯うでもなし、あゝでもなしと忖度に迷ふ處、恰も底なき井の中を探るに異らない觀がある。

◇

南京出發の前後こそ、やれ軟禁、イヤ合作だと、時にニウスヴアリチー百パーセントの、張漢卿君であつたが、歸瀋の途次、日子を留津に費しつゝあるがために、痛くもない腹をさぐられるやうに、閻と會つたとか會はぬとか、やれ北方派の巨頭と密かに會合したとかせぬとか、閻、馮、汪が亡命せずに再擧を計るであらうとか、それ等の噂に、必ず張漢卿の肚が加へられてゐる。

◇

今更閻、馮と密き握手が出來たり、汪を加へて北方聯盟が復活するやうなら、張漢卿君は態々居中調停や、關内出兵をしたではなかつたらうし、またそれが結果として南京して蔣中正と協力するにも及ばなかつたであらう、また閻や馮にした處で、兎にも角にもその軍隊を潰散にし境遇に陷らせられた當の漢卿君と快き握手が出來るものでもない。山西軍接收の善後措置と、出來るなら北平に副行營を建設したい計畫が留津を久しうせしむる原因と見られる。

◇

だがしかし、近代の新聞人は、兎角平凡なる報道を好まずして、測られぬ人の心を忖度するのに興味を有するやうである。その興味の俎上に載せらるゝ、漢卿君の心の程こそ迷惑至極といふべく、何時までも測られぬ人の心に膠着して、天下の時局をこゝにあらしめんとするかに見ゆる、人の心の程もまた測られぬ一種であらう。

◇

湯燐章の心事は、支那人でも能く知らぬといふ。既に支那人の心裡を、日本人の心もて理解したり、批判せんとするのが、無理であり、支那人間にすら、お互の間はどうしても測られぬ心事の持主がある。既に斯うした不測心事の一大漢湯燐章君が、若くは張漢卿君の心事を測り兼ての今回の歸藩としたなら、漢卿君の心事を徒らに忖度するは、支那人すら困難とすべく、況んや日本人には絶對に禁物とすべきである。唯、正しく見ることによつて、それが若し的を外るゝならば、恐らくはそこに即ち測られぬ處が潛在するのであらう。

馮氏、變裝して天津に潛入
佛租界に落ちつく

【北平十八日發電通】昨日午後馮玉祥氏は變裝して天津に潛入し佛租界交通ホテルに入つた

山西軍の軍費未解決

【北平特電十七日發】山西軍善後策について張學良、商震、徐永昌等協議の結果十萬餘の軍隊の經常費未裁決のため張學良、宋哲元、龐炳勳氏等の將領を召集し最後の善後會議を爲すことになつた、張學良氏の歸奉期は未定、本會議に韓復榘氏も參加すと

討伐難から買收計畫 厄介な共匪軍

【上海特電十八日發】蔣介石氏の共匪討伐は閻馮討伐よりも困難で江西で驅逐された匪軍は廣西、福建、廣東省の山中に逃入しこれを追撃全滅せしむることは殆ど不可能と見られてゐる、蔣介石氏は兵力だけでは鎭壓所期の成功を擧げ得ないと見て宋子文氏に買收費三百萬元の捻出方を命令すると同時に中央黨部に一大宣傳を命じた、匪軍蟠踞の地帶の住民は威嚇されて殆ど全部共産黨化してゐるので討伐隊はその辨別が出來ず非常に困つてゐる、從つて蔣氏の共匪討伐は失敗に了るだらうと見られ始めた

馮軍雜軍の解決困難

【天津特電十八日發】張學良氏と商震、徐永昌兩氏は連日の山西善後問題に關する協議をつゞけてゐるが山西軍の問題はどうやら決定したが馮玉祥軍及雜軍の問題は容易に決定しないので新に山西から宋哲元、鹿鍾麟兩氏を招き協議を開始した從つて學良氏の歸奉期は二十日過ぎになる模樣である

ポ氏容體良好

【パリー十七日發電通】今夕の發表によればポアンカレー氏の病狀は熱も取れ頗る良好である

東北當局もさう强氣に出られね
最近の對日政策について 林張作相氏顧問談

張作相氏軍事顧問として既に七ケ年作相氏の身邊に在り重要視されてゐる陸軍大佐林大八氏は家族同伴十八日出帆香港丸で上京の途に上つたが船中出帆にさきだち語る
十三日に來連旅順の方に行つてゐたのだ今度は久しぶりの國で序でに家族を殘して來やうと思つてゐる、來月末には歸るつもりでゐる、東北省の方も張學良氏がトン〳〵拍子に好運に惠まれてゐるので何事もめでたく萬事好都合に行つてゐる、作相氏等舊軍閥と目されてゐるグループと新人と稱されてゐるものゝ中に面白からざる意見の相違衝突があるやうに聞いてゐるが意見の衝突はあつても利害の衝突はなくそれを根に持つてどうのかうのといふやうな事はない
何といつても作相氏は學良氏にとつて隱れた大きな力で作相氏もその氣持を察して兩者の間は都合よく運んでゐる、恐らく學良氏は丁度日本、ロシヤ等にガッチリかこまれてゐるから今のところ貧乏ゆるぎもすまい、又東北政府が滿鐵に抵抗して競爭並行線の設置に躍氣になつてゐるやうだがこれも事實に徴してそんなに强氣に出られる譯のものでない、南京政府と違つて直接地盤に響くかられ、御多分に洩れず思想問題に惱まされてゐる、殊に吉林は學生が多いので作相氏もかなり困つてゐる先般噂へられてゐた作相氏のクーデターは全くの與太に過ぎない、作相氏の對日感情は直接學良氏程關係のない故か惡くないやうだ

市立商工學校の 改組結局實現か
當局の方針は未決定

大連市立商工學校の現行制度改善に關しては曩に生徒保護者會より市當局に對し甲種程度の商業學校に改組かたの要望あり、第五十三回市會々議會においても問題化しこれが解決は六年度編成期に際し燃眉の急とされてゐるが、市當局においても尋常高等小學校の設立さるるあり、これに關連し目下慎重に考究中であるが、商業學校に改組する事は大連市内に一校の商業學校が存立する事となり中等學校の分布上面白からず工業學校に改組するが至當なりとの說もあるがこれに關し田中市長は「工業學校に改組する事は莫大なる經費を要する事で貧乏世帶の大連市としてその負擔に堪へない」との意見を有し、大々保財務課長も改組の方針はまだ決定しない、自分としては早苗小學校が設立された事であり、市立商工學校を甲種程度の商業學校に改組し早苗小學校で二年間商業教育を受けたものを直に右商業學校に收容し二年なり三年なりの專門的教育を施した方が工業學校に改組するより經費がかゝらず商業教育の體系上よりも當を得た策ではないかと思つてゐると語り、それ等を綜合する時、矢張り生徒保護者會の要望通り甲種程度の商業に改組されるのではないかと觀測される

奉天附屬地市街 五ケ年計畫
愈よ明年度から實施

滿鐵の奉天都市五ケ年計畫は豫算も大概決定し昭和六年度から着手七年度から年額卅萬圓を計上し道路の改築、上下水道增設、區劃整理の一部に着手することになつてゐると【奉天電話】

高等科試驗合格

第二十一期高等科生試驗にパスした在滿警察官は總計十九名にていづれも一月十日入所を命ぜられたがその氏名は
菅沼正風、鈴木民之、神生源之助(旅順署)杉原忠雄(大連署)中島[illegible](水上署)小島九兵衛、佐藤長作(普蘭店署)土田久市、反田昭(瓦房店署)坂本善藏(鞍山署)岡田住人(本溪湖署)高山豐四郎(撫順署)松岡榮之輔(鐵嶺署)相良芳香、泉田薫、加治定(開原署)北嘉吉、田部興壯、田中豚(公主嶺署)

大汽に合併後の 滿洲船渠の方針
近く當局に認可申請

滿鐵傍系會社滿洲ドック株式會社の併合については第一案と第二案があり第一案は滿鐵直營案でこれを鐵道部に所管せしむる方針、第二案は大連汽船に併合せしむる案で、併合後は大汽所有船の修繕を主とするの方針であつた而して兩案とも愼重に研究された結果第二案の大汽併合案が總てに有利であるといふことゝなり仙石總裁上京直前に第二案の決裁を受けたがその後各關係者によつて大汽併合における經營上の細目に亘つて數字的に調査研究を遂げ兩三日前大平副總裁の手許まで報告され、從來大汽の船舶修理は内地、南支その他各就航路によつて修理地を異にしてゐたがドック併合後は出來るだけ大連歸航後修理を行ふ主義をとることに改變されるだらうが勿論ドックの大汽併合は幾分過重の感はあるも併合後の經營上に支障を來すとか缺損を見るなどはない模樣である、なほ併合認可申請は近く關東廳經由拓務省に提出されることにならう

膠濟線外國品運賃引上 日本品は打撃

【東京十八日發電通】膠濟鐵道支那當局は先月來外國製品の同鐵道輸送につき不當なる差別的運賃引上げをなしその上花捐及び貨物税を課税する事になつた結果日本品は青島濟南間にて一噸につき支那品よりも綿糸は十九元四七綿布は三十二元八六だけ多額に支拂ひを强要される事になつた、これに對し紡績聯合會は右は本邦紡績業者の堪へ得ざる處であり且つ條約にも反するものなりとて十七日安部委員長及び宮島清次郎氏は商工省を訪ひ俵商相等と會見して機宜の處置を執られたいと陳情し更に井上藏相にも同樣陳情する處があつた

英經濟使節

【天津特電十八日發】英國經濟使節トムソン卿一行は來る二十八日來津し平津地方を視察し明年一月三日奉天に赴く旨英國總領事館から發表された

滿鐵防疫主任 後任は千種氏

滿鐵衛生課防疫係主任中楯幸吉博士の辭任による後任者は同課技術員千種峰藏氏に内定してゐるが一兩日中に發表を見る模樣である

大崎警部補 今後刑事課專屬

關東廳刑事課はその本據を大連に置いた關係上本廳警務局との事務上の連絡を必要とするため大連署司法係大崎警部補を刑事課專屬としてこれが連絡事務にあたらせることゝなり、十七日發令を見た

藏前會忘年會

藏前工業會滿洲支部にては滿鐵大連工場技師高井氣次郎及び朝比奈建築事務所に赴任の井深清見、新井猪一郎の三氏歡迎を兼ねた忘年會を來る廿一日午後三時より中央公園西園亭において開催する由申込は春日町三〇藏前工業會滿洲支部(電二一、九五〇番)へ

ばいかる丸

十九日午前八時半大連港外着の豫定

人事

▲千原楠藏氏(朝日新聞南京特派員)北平より歸朝の途次十七日來連十九日旅順訪問二十日發南京へ
▲鳥居龍藏氏(文學博士)十八日出帆香港丸にて内地に
▲日本國民高等學校一行四十七名 同上
▲林大八氏(張作相氏顧問)同上

大觀小觀

汪公使の幣原外相往訪、ついで戴天仇氏の日本特派を傳ふ。決して惡いことではない。

◇

ただ誤解になるやうな種子を蒔かぬやう、餘り調子に乘らぬことを支那側要人に希望する。

◇

漢口租界の問題だつて王部長が佛公使に口を滑らした失言を日本に轉嫁するに至つたことは何といふても言語道斷。

◇

張學良氏、天津に行詰る。いや歸り詰る。流言蜚語の流布されるのは當然のことゝいふべし。

◇

誤解の種子を蒔く、豈ただに對外的のみならず、對内的にも斯くの通り。これ支那の實相なりか。

天氣豫報

十九日(北西の風)晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下一、七	四、一
旅順	同一、〇	二、三
營口	同八、一	零下五、七
奉天	同一一、〇	同八、四
長春	同一六、〇	同一七、五

暴風警報 風强かるべし十九日午前九時南滿洲一帶に警戒す

歳晩の街頭一分間（1）
別離をテープに繋ぎ　さらば……滿洲よ
銅鑼・涙・空ッ風＝埠頭出船風景

▼…「さよーなら」と「さよーなら」をテープが滿洲の空ッ風にふるえながら繋いで「別離だ」といふ氣持が甲板上の人と岸壁の人の間に水の樣に流れてゐる、銅鑼が豪放な慌たゞしさで喘廻つて、やがて出船の一分間……綾なすテープ、人の顔、涙つぽい瞳、打ちふるふ纖手、ハンカチの縁についた紅の跡、そしてテープ、テープこれらのフラシユバックに織り交えて懷しみ深く感傷的なスコッツランドの別れの曲が冷たい歳末の空氣を通じて耳から耳に傳はる、ラウドスピーカーが「御亂しない樣に……」とレコードの樣な乾いた口調でアナウンスする「あばよ」「ゴスビダーニヤ」「御機嫌よう」「再見々々」「サヨーナラ」「グッドバイ」……やがて纜が解かれて巨體が岸壁からやゝら動く、一しきり喚聲驚號、別れの一場面が點出される

▼…船は出て行く煙りが殘る…だがこゝまでは全くありふれた港の出船の光景だ、裏を見よう裏を「ネあなた埠頭行の外出着が古くなつたわ、明後日〇〇さんの奥樣が歸られるんでどうしても奮發して下さいナ」と……埠頭行がコンナ考へられ方をしてあさが甘い鼻聲になる、その御婦人の姿が出船の一分間群集つた視線を浴びせられ誇らしげな歩調で待合所プラットホームの石疊が無殘にも蹴飛ばされるといふ寸法になるのだ

▼…「大連名物の一つに埠頭情景がある」蓋し内地からの新來者にとつて合點の行く言葉であらうと同時に多分に皮肉が刻み込まれた言葉に氣がつかないだらうか…何れにしても潮の樣に寄せて潮の樣に散つて行く出船の後の一分間、何百本と投げかけられた七彩のテープが支那人苦力の手に集められて行く（たはり）

イタリーの飛行艇十二機
大西洋横斷の壯途につく
沸き返る歡呼の裡にオルトベルロ湖を出發
最初の着水地スペインへ

【オルトベルロ（イタリー）十七日發電通】イタリー航空大臣イタロ・バルボ將軍搭乘の大飛行艇隊のサヴオイア五十五號以下都合十二機のイタリー飛行艇は、いよいよ十七日午前七時四十五分オルトベルロ湖を出發し大西洋横斷ブラジル訪問飛行の

第一航程　の途にのぼつた、この朝イタリー北西岸のオルトベルロ航空隊は首途を祝ふためローマから來た高官連を初め遠近からの觀衆夥だしく集まり、沸き返る歡呼の裡に十二機は四隊に編成され第一隊は黒、第二隊は赤、第三隊は綠、第四隊は白と色とりどりに塗られた機體を悠々と離水二機の編隊飛行機を先頭に機首を南西に向け最初の着水地たるスペインのカルタゲナを目指して飛び去つた、司令官はウムベルト・マッダレナ大佐で先づカルタゲナに着水後モロッコ、カサブランカ附近のケニトラに飛びそこから

アフリカ　の海岸に添ふて南下してポルトガル領キネアのナルボーラムに到着、同所で十日乃至十二日間滯留し一月五日より八日までの間の月明を選んで太西洋横斷の大飛行に飛び出す筈である

飛行完了後は南米に賣り渡す

【東京十八日發電通】イタリーの南米訪問大飛行は終了後飛行艇は全部南米政府に賣渡しの契約が成立してゐる、なほサヴオイア五十五號は既に世界に有名な飛行艇でサレッサンドロ、マルチエッチ技師の設計に成るものである

佐治大助外七名に
けふ判決言渡し
收賄はいづれも無罪となる
滿洲水產事件の公判

滿洲水產會社不正事件の公判は十八日午前十時大連地方法院森本裁判長係り、池内檢察官立會のうへ開廷、前公判で被告佐治大助外七名に何れも體刑及び罰金刑を求刑したるに對し森本裁判長は左の如く判決を言渡した

▲贈賄業務横領　佐治　大助
贈賄罰金百圓、横領無罪

▲同　罪　川上　覺三
贈賄罰金百圓、横領無罪

▲收賄恐喝　横越　友吉
恐喝懲役六ケ月、收賄無罪

▲收　賄　鐵山　貞藏

▲同　罪　高橋　德松

▲同　罪　木野村間太郎

▲同　罪　加藤巳之七
（何れも無罪）

▲收　賄　柳生大三郎
懲役六ケ月（一年間執行猶豫）

卽ち佐治、川上の贈賄及び横越、鐵山、高橋、木野村、加藤の各被告の收賄が何れも無罪を宣せられたことは公務員たる水產會議員のこの種行爲は犯罪を構成しないといふ判例が作られたもので法曹界に非常なセンセイションを與へてゐる

公金拐帶？
變名で投宿の天津海關
副税務司引致

大連警察課水上係は支那側の手配により十八日夕刻より活動を開始し同夜八時ごろ紳士風の支那人を引致し秘密裡に取調べを進めてゐるが、右は天津税關副税務司顧子儀（三九）で、市内須磨町五番地南方大旅社に商人張光と變名して投宿してゐたが、よほど重罪を犯してゐるものらしく十八日天津公安局秘書張藩華氏か來連、藤井司法主任と密談を遂げた、一説には巨額の公金拐帶と云はれでをり、目下詳細は天津税關に照會中である

大連二中の
劍道選手
けふ鹿島立つ

第一回全日本中等學校劍道選手權大會は廿七、八の兩日に亘り東京において開催されるが、大連を代表し大連第二中學校選手六名が中西監督に引率され十八日出帆の香港丸で鹿島立つた、出發にのぞみ中西監督は語る

とにかく一生懸命やつて滿洲健兒の名をはづかしめない事に努力します、今度は全國二十地方

鳥居博士夫妻
けふ離連歸京

文學博士鳥居龍藏氏夫妻は支那服に身をかため十八日出帆香港丸で歸京の途に就いたが船中語る

御紙には色々御世話になりました、行方不明なんて云ふ御心配まで掛けて濟まないと思つてゐます、幸ひ萬事巧く行き豫期の如き効果を收めて歸る事が出來るのを喜んでゐます、來年暖かくなつてから又來滿奥地に入るつもりです、そしてやりかけた研究を續けたいと思つてます

十年搜し求めた許婚
アンナは賣春のドン底生活
數奇な白露人青年投身未遂

【下關十七日發電通】十七日朝出帆の關釜聯絡船が岸壁を離れた刹那左舷甲板から投身自殺を圖つた外人があり折よく通り合せた船員が抱き止め水上署で保護を加へてゐるが、この外人は舊ロシヤ皇帝侍從武官としてニコライ帝の寵を一身に集めたノプロフスキー男爵の長男に生れながら

革命の　流血騷ぎに父母が慘殺された後はジャズ・オペラの旅藝人となりさすらひの樂士の群に投じ北滿の街々をサキソホンを吹きながら流れ歩いてゐたノプロフスキー（二九）と云ふ青年で、彼が異國の空で自殺を決心した事情につき身を震はせながら幼稚な日本語で語るところによれば父母が虐殺された後は一人ボッチとなり苦惱と寂寥の生活を續けシベリヤの曠野をさまよひながら

旅藝人　となつたのも十年前別れた許婚のアンナソニヤを搜し求めるためで、今では立派な娘となつて世界の何處かで私を待つて居ると思へば悲慘な生活も忍ばれ今日まで生きる甲斐がありました、そしてアンナは生きて居りました、日本の長崎に伯母さんと二人で暮らしてゐると判つた時飛び立つ思ひで此の船で四日前に渡日しましたのに何と悲慘な事でせう、十年間搜し求めたアンナは生きてゐる

から代表が集まるんですがウンと頑張るつもりです

そして丸山校長その他の激勵の辭に送られ華々しく出發した

約四百名の馬賊團
新城子附近に現る
奉天署、わが守備隊と協力して
附屬地境界を警戒

十七日午後五時ごろ新城子の西北方約二里の地點に約四百名の馬賊團襲來し附近部落において掠奪を始めたが、急を知つて馳せつけた支那官憲はこの馬賊團を遠卷きに包圍し目下、双方對峙中である、馬賊に脅かされた附近部落民は續々として奉天附近に避難中であるが、馬賊團と支那官憲は何時銃火を交へるやも知れず、奉天署では署員を非常召集して警戒班を組織し、我が守備隊と協力して附屬地境界の警護に努めてゐる、この馬賊團は曩に四洮鐵道沿線を襲撃した一隊で、鐵嶺附近として南下したもので、天樂、飛龍、紅樂等の有名な頭目の麾下に屬するものであるが、馬賊の收穫期たる高粱刈取期を終つて後、新らしい馬賊團を組織したもので、獰猛果敢な馬賊團として北方で恐怖されてゐるものである【奉天電話】

三百五十萬圓を
滿鐵から借款
名は滿洲旅館信託株式會社
民營旅館會社の具體案成る

既報、全滿旅館協會では民營旅館會社創立に就き實行委員の手で具體案を作成中であつたが、十八日漸く成案を得、桑島實行委員長等は即日滿鐵當局に對し該案を提出した、それによると會社は滿洲旅館信託株式會社と名づけ、滿鐵助成旅館と民間旅館の財產を合併右信託會社を創立し五朱五厘位の低利で三百五十萬圓の資本金を滿鐵から借款するといふ計畫である

『濱口ファン』が屆けた
夥しい見舞の金品
お金だけでもザット三千圓
處分方法決まる

【東京特電十八日發】入院月餘に及ぶ濱口首相のもとには昨今も各方面から見舞の品がとゞいてゐるが最初から數へると盆栽草花類百餘鉢、入院五、六日目には濱口さんが繪を見たいといつてから屆けられた書畫、懸軸、額等が百五十餘、全國神社、佛閣のお守が千五百以上といふ夥だしい數にのぼつてゐる、このほか見ず知らずの所謂「濱口ファン」からの見舞金が小額は一圓二圓から一口一千圓といふ大口を入れてザット三千圓、この一千圓といふ大金をしかも不景氣のこの際ポンと無雜作に差出した人は大阪港區三軒町の佐々木虎太郎さんといふ鐵材問屋さん、小學校の二年位のときに學校を退かされて獨力今日を築いた立志傳中の人物で大の濱口黨、先月十九日この大金に見舞状を添へて送つて來たが、何分大金なので家人や中島秘書官らと相談のうへそのうちから二百圓だけは頂戴すると申し出たところ「それは困る」と數回にわたり八百圓の處分について打合せた結果、漸く八百圓は大阪府下の軍事教育費用に寄附することゝなり二三日前にやつと柴田大阪府知事へ送る手筈をとつたさいふエピソードがある、盆栽書畫類は首相全快のうへ追つて官邸に陳列會を開き容態者の好意を謝さうとの話

全快まで
モウ一息
病首相きのふは自分で洗面
になつてゐる

【東京十八日發電通】全快までにもう一息のところまで漕ぎつけた濱口首相、十七日朝は七時に目を覺ますと「今日は俺がやらう」とベッドに起き直つて入院以來初めて自分の手で歯磨洗顔を行ひ「これでさつぱりした」と上機嫌であつた、例の腸瘻は天氣がからりとしないため今日も中止となりさうだ八時半容態は熱三十六度二分、脈七十、呼吸十四である

さいふだけで今では

長崎の
丸山で賣春婦として居るのです、私はハルビンへ歸る勇氣もありませんと泣きながらに物語つた、同人は軍艦論の上同夜出帆の聯絡船で送還した、尚右につき長崎四遊廓長に警察當局につき調査せるもさる

大當りの「富士」
附錄くらべの新年號の中で「富士」の書籍附錄「芝居と映畫名優花形大寫眞帖」は斷然素晴しい人氣！老若男女を問はず大歡迎！

者の登錄はないとの事である

七番地居住の王景堂が返りを打つて居つたため、かね平より青島着と同時に直ちに逮捕され所持金

三萬圓　の殘り二萬七千圓
を沒收されたうへ約一ケ月間監禁されたことがあるので、張翼廷は現在の窮迫にその二萬七千圓が惜く前記強盜の訴へを官廳にすれば同情して二萬七千圓は取り返して呉れると思つて一芝居打つたこと判明、同人は更に元軍長であつたのを利用し最近江浙討蔣軍第一軍長兼總指揮張翼廷と記入せる堂々たる辭令を作つて市内在住の支那人約六十名に對し若し自分が勢力挽回の場合は

要職を　與へると稱し師團長、主任副官など幹部辭令一枚を大洋百圓に賣りつけて居つたもので同署では引續き詐欺犯人として取調中

三曲
「千鳥の曲」
日本から放送
クリスマスにおける
日米交換放送の番組決まる

【東京十八日發電通】ロスアンゼルス放送局より交渉をうけたクリスマス當日の日米音樂放送交換は十七日次の如く決定した
一、東京放送局より二十六日午前零時三十分より開始して約三十分（アメリカ時間二十五日午前十時半より）
二、曲目は純日本音樂（三曲千鳥）
三、出演者、宮城道雄、牧瀬喜代子の琴、吉田晴風の尺八、吉田恭子の三絃

大分縣臼杵町專賣局煙草工場全燒す

【大分十八日發電通】十七日午後八時大分縣臼杵町專賣局臼杵出張所煙草工場から發火し、火は見るく中に五百坪の全工場を燒失して十時漸く鎭火したが損害額は三十萬圓の見込み、原因に就ては目下取調べ中である漏電の疑ひ濃厚である

山東で發見の
譚國古物
青島で展覽に

【北平特十七日發電】山東省龍山鎭で發見した譚國古物展覽會を明年元旦に青島大學に開催、考證不明の古物は北平に移送して研究する筈である

青島上海線に
露人ボーイ
大汽の新試み

大連汽船では新らしい試みとして青島、上海定期航路就航船にロシヤ人ボーイを使用する事となり、滿鐵旅客係の肝入りで相當學歷あるロシヤ人ボーイ三名を雇傭する事になり、水上署その他の諒解も得たので次の航海大連丸より一船一名づつ乘込ませる事となつた、同ボーイは主として三等ロシヤ人船客を扱ふものでこれが實現の曉は双方ともに益するところが多いだらうと云はれてゐる

朝鮮疑獄辯論
判決は明年か

【東京十七日發電通】山梨大將等の朝鮮疑獄事件續行辯論は十七日午前十一時から東京地方裁判所に開廷前回に引き續き中島辯護士の山梨大將に對する無罪論があつた辯論は二十六日まで隔日に續行せられ判決言渡しは來年となる模樣である

上海伯林間
六日で翔破
夜間飛行せば
三日間に短縮

【ベルリン十七日發電通】獨支合辦の航空會社創立計畫着々進捗し定通り運べば千九百三十一年中には最初の歐亞連絡定期航空路が開かれることゝなりベルリン上海間郵便日數は僅々六日に短縮され第二段の計畫たる夜間飛行設備が完成の曉は天候良好なれば三日間でよいことになる見込みである

沒收金欲しさに
軍長、虛僞の訴へ
おほきな夢もさめ果てゝ
詐欺犯人として取調べらる

江浙討蔣軍第一軍長兼總指揮といふさてつもない大きな夢を見て鐵窓につながれた軍長殿がある、この軍長は目下市内磐里街三四五番地居住の元張宗昌氏山東において全盛時代軍長であつた張翼廷（三二）といひ、失脚後最近

生活難　に追はれて同家には常に不審の者が出入するので小崗子署の劉刑事巡捕が張翼廷を本署に引致して一應取調べたうへ直に歸宅せしめたところ、張はその翌十五日に再び小崗子署に引致される際同行の劉刑事巡捕より途中において所持のダイヤ指輪（大洋八百圓）同じく純金指輪（小洋二十圓）耳飾（小洋十三圓）ヒスイ製腕輪（五百圓）計四個時價千三百二十圓を強奪されたと言外したので、小崗子署では更に同人を

召喚し　孫股司法主任が取調べた結果張翼廷は張作霖氏が遭難約一ケ月前北平を引揚げの際既に失脚して居つたため張作霖氏より三萬圓を貰つて部下の軍隊を募るため青島に赴いたところ、當時張作霖氏の部下として青島警察廳長であつた目下市内大黑町六

秋田の小作爭議

【秋田十八日發電通】秋田縣山本郡下岩川村農民組合對地主の秋田市百萬長者辻兵吉氏との小作爭議は依然紛糾中のところ、秋田無產黨の指導で十七日約二百名の小作人は赤旗を押立て農民歌を合唱しながら秋田市に乘込み市内で大デモを行ひ不穩ビラを撒布して辻家を訪問、小作料三割引下その他十三ケ條の要求を提出し更に縣會議事堂に押方知事を訪ひ陳情したが警官との間に小競合を演じ數名の檢束者を出した

侠艶一代男 (143)

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

廓の血の雨(一五)

手鐶が空に流れて四人の侍の頭上に舞つた。

「えいッ!」と、血ぶるひして、斬つ掛ふ加州藩士有田友輔の手元へ、フッと風か鷺か、躍り込んだ一人の怪漢!

無言に、手首をさんと打ち、ポロリと落した左手を押へて、ぐッと手元へ引き寄せざま「えッ!」と鐵をも斷たう鋭い一聲。右膝を大地へつくと見せ、肩を落すと、もんどり打つて、友輔の身が三間程向ふへ叩きつけられた。

「捕つた!」

蔦の長梯子がバラバラと飛んでその上を絡め押へ、捕手と見える四五人が折り重なるやうに、その上へ集まつた。

「うぬッ!貴様は妻木鐵太郎だな?一家中の誼を忘れ、われ等が籠儀を救ふた恩はず、よくも有田友輔を取り押へさせた。冥途の道づれに致してくれるわ」

無法にも殘り三人の侍が、白刃を揃へ、鐵太郎の頭上を目がけ、眞向微塵と斬りつけて來た。

すつと體が沈み、後へさんと、さんと三四、無刀空拳を堅めて突立つた。

「おのれッ!」と、斬り損じた御厨後次郎。すかさず乘りかけ、追ひ詰めて、

「えいッ!」と、肩先へ斬りつける。

ひらりと引ッ外して、さッ、さッと流れる太刀先、御厨の機を與へず、固めた拳で胸うちをぐッと突いた。

「うーん」と、引く呼吸と諸共、つんのめる後から、どんと足を揚げて蹴飛した。

「捕つた!」

前のめりに大地へ倒つた御厨後次郎の上へ、捕手や蔦が折り重なつて、押へつける。

後に殘つた二人の侍は、死に物狂ひであつた。

「えいッ!」「やッ!」

右から一揃子に八寸を横に斬つてくるを、さッと體を開き、その隙に衣紋をかけて打ち込むを右に飛び違えて、またたくより早く、太刀に乘りかけ、追ッ取り直して打ち込まんとする腕を捉へて引き落し

「えッ!」と、矢聲と共に大地へ足を攫つて叩きつけた。

「捕つた!」

田中達夫が藻くも、捕手や蔦の手に押へられてしまつた。

いよく殘りは紙屋傳吉一人となつた。

「紙屋殿、刃を捨てたらどうだ?それとも飽くまで……」

も鐵太郎の渾身に熱血が漲れて許すまじとする氣色が顔に現れ、相手を壓倒するやうに迫つてくる

「所詮無益であらうがな?」

薄笑ひさへ、唇に浮んでゐる。

「えッツ!云ふな。獅子身中の虫も同じおのれ等と口利くも汚らはしい」

壁の隙間もなく、ぐんと猿臂を延ばし、右足を踏み出しざま、右に腰車のあたり、横に斬つ攫つてきた。

「黙れもいゝ加減にしろッ!」

體が後へ一間許り、空を斬つて餘勢にくるりと一廻轉、取り直した白刃。

「えいッ!」と、諸手を柄に籠めて、力任せに突いてかゝる。

ヒラリと體をひねつて、流れる小手先、むんずと掴んで、身じろぎもさせず、顔と顔とを突き合せる程に近く寄せ、言ひ諭すやうに

「さんだ事を致したな?仔細は知らぬが、そこ許たち、かほどの事をしでかして、生き恥を曝すことはよもあるまい。武士の縊り、作法は知つてゐやう!」

既に仲間折介の云ふ言葉でない許りか、今までの鮮かな手際と云ひ加賀蔦鐵太郎がたゞ者でないを知り、一同は眼を瞠つてゐる前へ、ぽんと引き落し、大地へ叩きつけた。

「捕つた!」と、捕手の揚げる凱歌とも見える喚聲がどッと廓のうちをゆるがした。

第廿六回 滿日勝繼碁戰 【秋元氏三回勝四回目】

—(十一)—

先 秋元豐二郎氏
北條力松氏

●二〇一リ十五　●二〇五ヌ十七　●二〇九ハ六　○二一一リ十　○二一六カ一　○二二〇リ八　○一九六は百十二の處をさゝる
○二〇二リ十四　○二〇六ヌ十五　○二一〇は百廿五の處粘く　●二一三ツ十二　●二一七ヨ一
●二〇三ヌ十八　●二〇七チ十九　○二一四ツ十一　○二一八ワ一
○二〇四ヌ十九　○二〇八リ十九　●二一一リ十一　●二一五ツ十三　●二一九ホ六

映畫週間をひかへ 苦心の秘策をめぐらした 各館新春映畫陣 大作を揃へた大日活

愈々新年も後二週にせまり、いかにして大衆を吸引すべきかと、各映畫常設館が秘策をめぐらした正月プロも大體決定したやうであるが、明年新春は例年と異り本社映畫週間を第三週にひかへてゐるだけ各館の活動も亦一段の緊張味を示し、從つて組まれたプロも例年よりは數段勝れたもののみであるが、今各館新春映畫陣を見渡すに

大日活 に於ては第一週に伊藤大輔監督、大河内傳次郎主演、伏見直江、櫻井京子、それに新入社の山本禮三郎を加へた傳次郎極め附けの國定忠次物「旅姿上州訛」と、日活男女優の野球戰をテーマとし、傳次郎、千惠藏、澤田、小杉其の外男女優は勿論、脚色家カメラマン、監督まで總出演した「日活オン・パレード」及び、問題のソヴエートロシア映畫、プドフキンの傑作「アジアの嵐」を第一週プロに組み、第二週は

夏川靜江 一行の舞臺挨拶を呼びものに、定評ある伊藤、大河内、唐津のトリオが生める日活の大作「興亡新選組」前史、及び長倉監督作品、峰吟子、入江たか子、相良愛子、及び新人大日方傳の「新東京行進曲」を組み、第三週本社映畫週間に入る豫定であるが、第三週及び四週のプロ左の如し

▲第三週(十一日より)「興亡新撰組」後史「女給」木藤監督作品、瀧花久子主演「ロイドの足が第二」内地同時封切映畫

▲第四週(十八日より)「怪盗夜叉王」高橋壽康改め田中都留彦監督作品、澤田清、梅村蓉子主演「母三人」長倉監督作品、小杉勇、入江たか子、峰吟子主演

檢番の初唄 勅題にちなむ

井手蕉雨氏作と決定

恒例の大連檢番お正月の勅題に因む初唄の歌詞は井手蕉雨氏作のものと決定し、目下女紅場師匠の手によつて作曲振付けが研究され近く完成され直に稽古が始められる筈であるが、其の歌詞は左の如くである

昭和辛未初唄歌詞

れきごとも、かのとひつじのさしたちて、お禮まゐりのはつ詣で、筆紙につきぬうれしさを、年のはじめの初唄に、うたひこめたる一節は、何と岩戸の初神樂、神もいさめば人さへも、勇む世直し世のさかゑ、アレちらちらと六つの花、仰ぐ御題のあなかしこ、目出たい連のはるのことほぎ。

日活の名花 夏川靜江 來連に決定

かねて噂されてゐた日活の大スター夏川靜江の來連は、いよく決定し、明春一月元日京都出發、一行は夏川外六名計七名にて陸路來連する事になつた由、京都本社より大連日活へ入電あつた

映畫販賣戰展開す

日活はく古から映畫貸付撮影販賣をやつてよき成績を擧げてゐるが松竹本社もこの種の事業を開始してよりニュース部と相俟つて逐次業界に勢力を扶植しつゝあるマキノ、東亞も販賣部をおき營業戰に立つてゐるが、帝キネ支社の參加により映畫貸付け撮影販賣部戰に一段と活氣を呈してきた、又今回松竹キネマ大阪支店に於いても映畫貸付け撮影販賣部なるものを設置し家庭記念撮影映畫、事業廣告映畫等撮影その他販賣部に附帶する事業も營み大いに活躍する手筈になつた、帝キネ東京支社教育映畫部は歳末に當つて官廳勤務員を常盤座に招待して慰安しつゝあり將來大いに延びんとその手配怠りない有様である、かくて五大邦畫各社が白紅の映畫戰にとゞまらず今後販賣部を繞つて相當猛烈なる營業戰が展開されるものと觀測される

民衆音樂雜誌『みすじ』近く發行さる

最近當地に於ける邦樂の勃興は近年稀に見る程で、一般大衆にも盛んに受け入れられつゝあり、邦樂研究會の出現をすら見るに至つたが此の時に當つて斯界知名のヤの字氏を中心に田中、山口、西村、横澤、工藤等數氏後援の下に「みすじ」社を起し民衆音樂雜誌「みすじ」が發行される計畫が進められてゐるが、本雜誌は單に邦樂の研究雜誌であるに止まらず、行くくは演藝雜誌として全ての演藝物を包含する抱負を持つものであるが、當分の間邦樂を主とし、當地義太夫、常磐津、長唄、清元、舞踊其の他關係各會と連絡をとり各權威者の執筆を請ふとのことで第一號は本年中に完成し、新年號として發行される筈である、尚全滿演藝を包含する前提として滿洲ハーモニカ聯盟をも合流せしめ此の方面にも貢ださき、永田彰夫氏が主として此の頁の責任を持つとの事であるが、本誌發行に關しては放送局が非常に好意を有してゐるとの事である

郷話

問題の夏川靜江がいよく來連することに決定して、一般ファンの喜びも大きいが、中で最も喜ぶのは隣部平太さんだらうとの噂▲大日活でかれて宣傳中の「ボージエスト」は中止になり、其の代り鳥羽陽之助の「あゝ無情」が上映されることになつた▲中野事務員病み、南館主の上京が少し遲れた帝國館では、正月プロの編成に大苦みであつたが、やつと今日あたり決定の見込み▲「西部戰線異狀なし」「曉の偵察機」その他今當地で問題になつてゐる外國映畫が、天津からラクに入るとの噂がある、フィルム代も安いし、權利は絶對安全だとか、うまい話ではないか▲白藤愛光がヘンなマスコットを持つてゐる、時恰も「忠臣藏」上映中、めざすは――愛光盛んに陣太鼓を打つてゐる。

ラヂオ

大連 JQAK

十九日午後五時五十分

▲露語講座(第五十七課)大連語學校グロースマン
▲文藝講座(日本の芝居はどうなるか)東北帝大法文學部教授小宮豊隆

以下内地中繼(六時二十三分)

▲清元(まぼろしお七)木村さみ子作詞、延壽太夫作曲、淨瑠璃清元巴桑太夫、同榊太夫、三味線同榮治郎、上調子同壽之助
▲琵琶(安宅)琵琶究祭喜風、地高田旭芳、辨慶田口旭龍、富樫角田旭田、義經今原旭天臣
▲浪花節(新門辰五郎の義俠)木村友忠

以下大連放送局より

▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

買物ニユース

▲諸又の年末奉仕　昨年連鎖街に堂々轉店した同店は、所製品部を設くると共に從來以上の努力によつて特に年末の奉仕振りはサラリーマンに大持てだ

妻トクエ儀豫て病氣療養中の處十七日午前二時死去致候に付此段謹告仕候
追て葬儀は十九日午後三時金州金閣寺に於て執行可仕候
昭和五年十二月十八日
夫 松本良房
親戚總代 八木岡敎雄
友人總代 平井齋三 和田篤郎

滿洲日報
大附錄つき
新結婚第一課・七拾錢
婦人公論
新年特大號
空前絶後の理想的婦人雜誌現る!!
雪洲と私との結婚生活
青木鶴子
十六の少女が何故首を縊つたか?
毒盃に踊った繁野夫人
藤田均
濱口首相狙撃犯人『何が彼をそうさせたか』佐郷屋留雄を産んだ母
森谷とみ子
新しき村にゐた「留ちゃん」
武者小路實篤
映畫・小唄となり嵐の如き人氣集る
愈々佳境に入る名作
女給
廣津和郎
三大附録
本文百數十頁グラビヤ六頁
新結婚教科書
麻雀入門と必勝法
懸賞「泣かせる小説」
麻雀倶樂部經營法
特別別冊附録
佐藤春夫 柳原白蓮 両氏考案
豪華版
愛讀者日記
ヒステリー座談會
中産階級の住宅は何處へ行く
三月號原稿大募集
本誌でなくては見られぬ小説欄
金色の柩車
淺原六郎
街の旋風
谷崎精二
ぶりまどんな
落合三郎
白骨賦
春海宏
發行所 東京丸ビル五階 振替東京三四番
中央公論社

社說

緊急を要する水産業の改善

吾人は曩に關東州の水産業の不振を歎じて、その合理化の促進を叫んだ。素より關東州水産界の不振は、經營の非合理的なることにのみ歸することは出來ない。其原因の一部を成すものに世界經濟界の不況、銀の大暴落に伴ふ需要の減退等の悲觀材料がある。が然しこれは獨り水産業にのみ歸せるものでは無く、凡ゆる産業上に重大なる影響を與へてゐるのである。而も他の生産事業が着々として合理化の實を擧げつゝあるに反し、わが關東州の水産業のみが舊態依然として何等改善の跡を見ざるは寔に腑甲斐なき業と申さねばならない。

◇

世界有數の好漁場として誇る關東州が昭和四年度に於て漁獲高四百八十八萬六千百五十八圓、製造高に於て一百八十二萬七千百三十五圓、計六百七十一萬三千二百八十九圓の水産高を有するに過ぎず、勿論、明治三十九年の水産高三十萬三千二百餘圓に比すれば約二十倍の成績を擧げてゐるが、その發展の段階を檢すれば春日遲々の感なきを得ない。これ實に水産組織方法の幼稚なるを立證せるものである。否むしろ斯る貧弱なる方法を以てして今日の業績を擧げたるは出來過ぎと云ふべく、これこそ漁場が餘りにも優秀なる結果と申す他はない。

◇

近時、漁業の最盛期にあるに拘らず漁獲數量は激減を來し何れも不漁に惱んで居ると聞く。幼稚なる漁法を以て濫獲せる報いと云ふ可きであるが、營利を目的とする漁船としては獲れ易き漁場を出來得る限り荒し廻るは人情の常にして、今日の不漁は必ずしも彼等の罪のみには歸し難く、寧ろ事前に適當なる處置を講ぜざりし指導監督の地位にありし當局者の當然負ふべき責めであらねばならない。然し近き將來に於ては漁場が良好なるが爲めに再び豐漁時代の出現は期待されやう。

◇

問題は將來にあらずして今日の不況を如何にして切拔けるかである。關東廳の水産事務協議會の諮問事項「水産業の現狀に鑑み急施を要する事項に關する件」に對し大連民政署よりの答申によれば、漁獲の大部分を占むる機船底曳網の從業船五十八隻中、收益を收めつゝあるもの三十七隻で、二十一隻は缺損を生じてゐる。この原因として、（一）漁船の劣等なること、（二）船具の素質低きこと、（三）消耗品の高値なること――の三點を擧げてゐる。

◇

而して急速なる施設を要すべき事項として、（一）消耗品の價格を低減せしむること、（二）氷、重油、其他消耗品の積込みを圓滑ならしむるため棧橋、碎氷機、重油タンク船を建造せしむること、（三）南支方面（上海、厦門、香港）に漁船を誘導すること、（四）漁夫の素質向上を計ること、（五）沿岸漁業の調査試驗を徹底せしむること、（六）漁獲物の處理方法の改善を期すること、（七）水産金融の圓滑を計ること、（八）販路の擴張を計ることの八項を擧げてゐる。

◇

要するに合理的に魚價を引下げ販路の擴張を圖ることに外ならない。今日の不況時代、殊に銀安時代に於て、販路の擴張を圖るは販賣機關の整備によることは勿論なるも、魚價の引下げを行ふことは最も急務である。同答申に說くところによれば機船底曳網一隻當り一年間の消耗品は六千圓で、これを內地同樣の價格を以て購入し得れば一千六百圓の節約を成し得る勘定であると云ふ。五十八隻よりすれば九萬二千八百圓で昭和四年の同船の漁獲高七十二萬三千九百二十圓の一割一分に當り、これ丈け魚價の引下げが可能となる譯である。

◇

更に金融の改善、即ち三割乃至四割の高利に苦める小漁業家の救濟は刻下の緊要事で、之には水産會滲りの貸付規則の改正も必要のやうである。餘りに七六ケ敷き條件は折角の金融制度あつても無きに等しく、利用少きに至り、又貸付の迅速を缺く結果漁期を失ふが如きことも有り得る。近時漁業金融改善の叫ばれるのは斯る理由によるものである。關東州の水産業は凡ゆる點に於て改善の必要に迫られてゐるが、これは獨り當業者のみに委すべきでなく、指導監督の地位にある者の積極的活動に俟つ點が甚だ多い。

書類帳簿等に封印し清算中の貼紙を命ず

哈府極東政廳員が出張し來り

鮮銀支店閉鎖事件

【東京十八日發電通】在浦鹽緒方總領事代理から十八日外務省へ鮮銀浦鹽支店閉鎖命令につき公電があつた、右によると十七日午後ハバロフスクから極東政廳元檢査主任が突然同支店に來り閉鎖を命令し一切の有價物件、書類、帳簿の封印を爲し金錢出納並に往復文書は極東財政廳監督委員會の許可を要すること及び銀行は目下清算中なる旨貼紙すべしと言明した

國策上の重大問題

勞農發表の內容無根

不法壓迫につき鮮銀當局語る

【東京十八日發電通】鮮銀浦鹽支店に對しロシヤ官憲は去る十三日同支店の違法行爲を公表し更に十七日には同支店の閉鎖を命じ支店長等を拘引したとの說に對し鮮銀當局者は語る

違法行爲の公表といふのは財務人民委員部が秘密にすべく檢査の結果を檢事局を通じ同地發行の機關紙「赤旗」に發表した事であらうと思ふがその公表は何れも捏造のものばかりで鮮銀支店はロシヤの法規によつて仕事をしてゐる事は勿論である、次に同支店の閉鎖命令と行員拘引については報告が來てゐないから詳細は不明である、然し同支店の問題は總て外交々渉に移つてゐるからその交渉中に不法な壓迫をなす必要はない譯であるがロシヤの事故何をやるか判らない、同支店の存廢問題は鮮銀としてはは深い利害關係はないが國策上重要關係あるので目下の處何ともいへない

支店長拘引說は誤傳

【ハルビン特電十八日發】當地への情報によると浦鹽鮮銀は一時營業を中止することになつたが、福井支店長の拘引說並にゲ・ペ・ウの差押へは無根と判明した

藏相に報告

【東京十八日發電通】朝鮮銀行浦鹽支店閉鎖問題につき加藤鮮銀總裁は十八日午前九時半井上藏相を訪ひ報告したこれに續いて大藏省は午後二時からその善後策につき重要協議會を開いた

植民地國有財產整理決定

【東京十八日發電通】國有財產調査委員會は十八日午後一時半藏相官邸に開會先づ特別委員會を開き朝鮮、臺灣、關東州の國有財產整理の件を附議し三時より總會を開きその原案を決定した

支店は閉鎖に決定

大藏省の意見によつて

【東京十八日發電通】浦鹽鮮銀問題につき十八日正午加藤總裁松田理事協議の結果一先づ閉鎖するに決し直に外務、大藏兩當局を訪問したが外務當局は主務官廳たる大藏省の意向に委せ大藏省としては鮮銀が營利法人たる以上營利なき支店を存置せしむる必要もないといふらしいから結局近日中に引揚げる事になるらしくこの問題は漁區借區料納入その他に關する對露漁業問題でこれに對する政府の態度如何が注目されてゐる

留の賣買は既に止めてゐる

外務當局の善後對策

【東京十八日發電通】鮮銀浦鹽支店閉鎖問題につき外務當局は語る

鮮銀はルーブルの自由賣買禁止の命令のあつた時から既にこれを遵つてゐるから福井支店長自身が遣らぬ限り拘引の事實は起らぬと見られる、鮮銀支店調査問題に就ては外務省は今夏以來在モスクワ天羽代理大使をしてモスクワ政府に「鮮銀支店壓迫は苛酷且つ長期に過ぎてゐるため同支店の營業は今後絕望と見られるから調査を打ち切られたい」と抗議した、元來鮮銀のルーブル自由賣買は沿海州財政廳から特許を得てゐたもので浦鹽支店は日露兩國經濟關係に大きな貢獻をなしてゐるのであつて日露提攜の楔子である、同銀行に對し壓迫を加へるとはロシヤの誠意を疑はざるを得ぬ、外務省の抗議に對しロシヤ側は銀行調査の結果を待たねば何ともいへぬと返事してゐるので我當局としても斷然抗議に入る前にロシヤ側の調査の結果を待つより外仕方がない

善後策は至急決定

次官會議の報告

【東京十八日發電通】定例事務次官會議は十八日午前十時より首相官邸に開會、永井外務次官より鮮銀浦鹽支店の閉鎖命令は明かであるが行員の逮捕については不明であるので外務省でも眞相調査中であるがこの對策は至急決定の筈であると報告し小村拓務次官より朝鮮の地方自治權擴充について道の自治も本年度から認められたいとの要望あるのでこれは漸進主義を以て相當の時期に許す考へなる旨報告次で丸山總監より言論壓迫問題に關する取調べ內容を詳細報告し、本問題に關し安達內相も自分も眞に遺憾に思つてゐるからそれぞれ相當の方法を講ずると共に主任警部にも相當の處置を採る旨聲明し正午散會した

高松宮兩殿下

ペスタム御訪問

【ナポリ十七日發電通】高松宮同妃兩殿下には本日ナポリ東南ペスタムを御訪問ギリシヤ建築の記念物ネプチユーンの神殿その他を御見物あらせられた

御答禮艦長に賜謁

【東京十八日發電通】天皇陛下にはポルトガル國が高松宮殿下の同國公式御訪問御答禮のため特派した軍艦アダマストール艦長ジョアン、カルロス、ダ、シルド、ノゲイラ大佐を十八日正午宮中に召され謁を賜つた

勳章をも御贈進

【東京十八日發電通】[illegible]では高松宮殿下御訪問答禮のため來朝したポルトガル東洋艦隊司令官のゲイラ大佐に勳三等瑞寶章、旗艦アダマストール號副長テイセラーイイエフ氏に勳四等瑞寶章を御贈進遊ばされた

獨逸の失業對策　勞働時間短縮案

純理論と實際問題…（下）

雇主組合聯合會ではその問題を委員會で討議したが、結局失業對策として價値なしといふに一決した、即ち法律を以て勞働時間を短縮することは何等失業者數を減少することにならぬ否却つて事態を惡化せしむるであらう、何故ならば斯樣な制限は諸工場の勞働者使用上の自由を奪ふ事になり、生產費を更に高める結果になる、生產費が高くなれば生產は益々制限されざるを得まい生產が減れば勞働者も自然減らされねばならぬ

現在既に主要工業では不景氣の爲に勞働者總數の二割位は規定時間よりも短い勞働をしてゐる、金屬工業は二割二分、織物工業は三割七分にも及んでゐる、註文が殖えなければ增員の可能性はない、短時間勞働の結果收入が減つてそれで勞働者は滿足してゐるだらうか、彼等は必ずや昔通りの收入を回復せんとするに違ひない、卽ち賃金値上げの要求が起るものと見ねばならぬ、然しこれは此際不可能の話である、少くとも請負賃金制の勞働者は短時間の勞働により昔通りの收入を得んとする結果粗惡な仕事をする虞が十分あるこれはドイツ製品の世界販路を縮める事になる

時間を短縮して勞働者を增すには工場設備を擴張せねばならぬ、これには技術上の困難を伴ふのみならず、新に資本を投下せねばならぬ、又勞働者數が增せば假令勞働時間が短くても社會保險の負擔はふえるし且つマネージメントの經費を膨脹する、卽ち生產費の昂騰になる

▽―△

ドイツ炭礦における地下勞働者の勞働時間は八時間であるが、勞働組合側ではこれを短縮すべく要求を提出してゐる、その理由はこれにより失業問題解決の助けになるといふのである、それと同時に坑夫の勞働時間を國際協定によつて世界的に短縮せんと努力してゐる

これに對し有力な工業新聞は次の如き所說を述べてゐる

「炭礦會社は十二月一日より石炭の値段を六パーセント方引下げる事に決定した、但し勞働者の賃金は引下げない、勞働者の作業時間八時間中には坑內出入の時間、食事及休憩時間をも含んでゐるから、實際正味に仕事する時間はルール地方では六時間十五分に過ぎない、若しこの上勞働時間を半時間短縮すれば石炭一トン當り生產費は一マルク方高くなる、生產費の昂騰は結局勞働者の解雇、炭礦の閉鎖といふ結果にならう、昨年の好景氣當時にはルール炭礦のみで三十八萬三千人の勞働者を使用してゐたのが今日では三十一萬八千人に減つてゐる、これにも拘らず尙現在では勞働者は一ケ月に付三、四日の休業を餘儀なくされてゐる狀態に在る、斯かる際勞働時間を強制短縮しても新に勞働者を吸收し得る望みは全くない

ドイツ炭坑夫の賃金は一九二五年以來四割五分方昂騰してゐる、勿論炭礦の合理化のお蔭で經費は大いに節約されたが、生產費は尙隨分と高い、イギリスは八時間半の勞働をして而かも賃金は却つてドイツより安い、然るにドイツがこの上更に勞働時間を短縮し生產費昂騰を招來する如き案は狂氣の沙汰で自殺的行爲である、ドイツの炭礦が十二月一日より石炭を値下げするに就てはそれだけの生產費引下げをせねば立ち行かない

▽―△

イギリスでは失業救濟の一助として義務敎育年限を一ケ年延長する事を考へ出し、これに關する法案は本月十一日下院を通過してゐる（完）

御眞影の傳達式

來る廿三日關東廳で

關東州並に滿鐵附屬地內各學校に對し畏くも御下賜になつた御眞影引換の思召を以て今般更に御下賜の天皇、皇后兩陛下の御眞影は來る二十三日午前十時關東廳において傳達式を行ふが右に關し十八日午後一時半から民政署會議室に辛島民政署長、富田庶務課長以下關係者、各中等學校、小學校長、滿鐵、市役所、各警察署關係者約三十名出席、兩陛下の御眞影御交換、御下賜奉送迎に關する打合會を開催、協議の結果二十三日は早朝齋戒沐浴の上各種學校長は民政署に集合、御交換の御眞影を自動車で關東廳に奉送し同十時御下賜の御眞影の傳達式に列し拜受の上再び自動車で大連民政署に奉還、各學校では民政署から奉迎の事に決定、同四時閉會した

中野遞信次官辭任か

【東京十八日發電通】電信電話半官半民案は十六日閣議で豫算案を伴はざる法律案として來議會に提出することゝなり全く骨抜きとなつたが中野遞信次官の如き「豫算案を伴はぬ法律案を議會に提出するは責任ある政治家の採るべき態度でない」といつてをり遞信省內にも決案撤回論及び暫く成行を靜觀すべしとの說とに分れてをり案の運命も相當氣遣はれてゐる、なほ中野次官は斯かる事態に當面しては結局辭職するものとも見られてゐるが目下濱口首相の負傷未だ癒えず小泉遞相亦病氣全快に至らざるため適當の時期到來を待つ模樣である

銀救濟策の望み薄から鈔票大關門を割る

昨後場引けは四十九圓七十錢

ロンドン銀塊が十四片臺に慘落しこれが回復の見込は容易に立たず前途は全く暗澹たるものがあり、上海標金又有史以來の新高値に奔騰し、地場鈔票はこれ等軟弱材料の挾撃を受けて脆くも五十圓臺に崩れこれ亦空前の安値に暴落したが、鈔票自體としては急激なる動きを見せず

チリ安の

一途を辿りその步調の堅實なるがため却て一種無氣味の感さへ懷かるゝの有樣であつたが銀塊の慘落、標金奔騰の割合には下げ澁りの體にあつた、然るに十八日後場に至るや寄鼻より豫て米國にて銀價救濟の國際會議の提唱等盛に論議されつゝあつた所右銀價救濟策は前途望みなしとのルーター電報が入つたため市場は俄然人氣沸騰し、上海標金又一氣に奔騰六百六十兩八と寄り、六十二兩五と引け十兩方の急騰を演じ、地場鈔票は五十圓臺割れの四十九圓九十錢と寄り高値には五十圓丁度を示したが再び

一氣に崩

れ安値には四十九圓五十錢となり結局八十錢安の四十九圓七十錢と大引けした從つて出來高も八百十萬圓に達し異常なる活況を呈した、但し當業者の觀る所では鈔票は下げ過ぎの感あるもの〻如く、日本人としては一般に弱氣を持してゐたため損失を被つたものはないやうであるが、支那人側には相當の痛手を受けたものもあるといはれてゐる

支那三電信會社に威嚇的通牒を發す

强制回收の決意表明

【上海十八日發電通】大東、大北、太平洋電信會社との電信交涉決裂に焦慮した交通部電信交涉委員會は十七日附を以て三社に左の如き最後的通牒を送り威嚇を行つた

電信條約は本年末限り滿期となるが貴會社側がもしわが主張に同意するならば再び南京に代表を派し新條約締結方を協議されたし、然らざれば條約滿期と共に只條約の執行を宣布するあるのみにて同時に一切の權利を強制的に修正するの決意を有す

朝鮮の對支貿易前途

三井支店長談

【京城特電十七日發】日本の財界は綿業界のやゝ好轉して來た事によつて好況の端を發するものと期待されてゐるがこの期待も未曾有の銀安によつて裏切られ新春の財界に暗影を投ずるに至つた、支那における廢金の廢止は一月一日に發布し二月一日から實施されるので支那新關稅率の實施は日本の對支貿易に大打擊を受ける、朝鮮關係としてはその影響は左までないが海產物、牛皮、砂糖、セメント若干の萃果等で輸出困難或は輸により輸出不可能となるものもあるらしく人蔘の如き高價のものは銀安による影響は甚大で新稅も三割位增加されるから輸出は困難で銀安による影響を消費者に負擔させる事も不可能であるから輸出數量の減少は免れないこれを反對に支那から日本へ輸入する大豆粕、粟、麻布、綿布類は銀塊安で滔々たる勢ひで入つて來る結果朝鮮の對支貿易は入超が多くなる事が豫想され同時に日本全體の對支貿易としては輸入とならぬまでも出超額が減少し延いて日本の總貿易のバランスが一層不利になりはしないかといふ事が懸念されるのである

閻氏愈よ渡日か

大連、朝鮮を經由して

【天津特電十八日發】閻錫山氏は日本語通譯として蘇體仁氏（前河北省交涉使）を山西から呼び寄せたが二十日頃大連汽船で大連に赴き朝鮮を視察して日本に赴く行程を作つてゐる、一行は夫人令息の外趙戴文、梁汝舟氏らも同行すると

東北燐寸大會續行

東北四省マッチ當業者大會の第三日目も引續き城內聚臨火柴公司內において十七日午前十一時より開催第一日に決定したマッチ專賣遂行方法につき詳細に亘り討議をなす處あつたが對內外的問題で甲論乙駁未決定のまゝ午後四時閉會し十八日も同時間に會議を續行する筈（奉天電話）

南京、漢口事件の賠償交涉成立す

目下外交部で起草中

【南京十八日發電通】重光代理公使、王部長は本月初めから南京漢口事件賠償問題につき交涉を行つた結果双方完全に諒解點に達し外交部は目下賠償解決案起草中といふ確實な支那側の消息によれば南京事件三十萬元漢口事件五十萬元その他鎭江、蘇州、上海事件二十萬元計約百萬元で昨年芳澤公使在任當時交涉を開始してより二十ケ月で漸く解決を見るに至つた、斯く解決の早められしは此の解決を見ぬ內は條約改正交涉に應ぜぬ決意を示せると漢口租界回收要求の輿論が硬化せるに鑑みてであつて正式調印は年內又は一月早々らしいと

外國汽船に乘る勿れ

南京交通部注意

【南京特電十八日發】交通部は各船舶業者に外國々旗の揭揚を禁止する命令を發し又同時に汽船の改良と乘客の優待を命じ國民の外國汽船に乘らざるやう注意すべしと命ずるところがあつた

邊境各省統一の重要會議を開く

本月下旬西安にて

【南京特電十七日發】蔣介石氏は本月下旬西安に急行し青海、新疆、寧夏、陝西、甘肅等の重要人物を召集し西北善後會議を開くことに決定した、右は蔣介石氏が康熙、乾隆の事業を學び邊境各省の統一を圖るものとして注目され西北各省の統一が完了せば次いで東四省に及ぶであらうとして各方面の視聽を惹いてゐる

消費者について牛乳の檢査

滿鐵衞生試驗所で明春四月ごろに

滿鐵衞生試驗所では本年八、九月に亘つて大連六軒、沙河口七軒、全市內搾乳所の牛乳の衞生檢査を行つたがこの程漸く左の如く檢査成績を得た、細菌數は大體一立方センチについて十萬前後で槪して不良でもなかつたが、中には十五萬程もあり殺菌不完全と認められるものもあり

混物に

ついての檢査は搾乳所直接のものであつた爲め比較的良好で脂肪含有量三、二程度であつた、熱の有無についても檢査したが大てい八十度位の高溫消毒をやつて居り滿洲牧場と大連牛乳の二ケ所だけは低溫殺菌裝置を持つてゐるが市中の牛乳で低溫殺菌をしてゐるものは皆無である、中には小搾乳所には全然滅菌器を持たぬところがあり危險極まるものもあつた、深い細菌檢査營養價値[illegible]一查する

結核牛

の有無は判明しなかつたが、さすがに腐敗したものは無かつた、次回には徹底を期するため來年四月ごろ直接消費者について市中小賣業者の牛乳を檢査する意向である

東支鐵道の收入三割の激減

本月上半月の業績

【ハルビン特電十八日發】本月一日から十五日までの東鐵收入總額は百九十二萬五千金ルーブルで昨年より三割方の減收である

根本的に財政計畫立直し

【ハルビン特電十八日發】特產出廻りの不順と財界の不況で東鐵の總收入は既に十月末現在で約一千萬金留の減收となつてゐる

昨年一月から十月末現在　五一九四一七二八

本年同期は　四一一三三九六八

で東鐵經營に關して舊制度を一掃し根本的財政の變改をせねばならぬといはれてゐる本問題は多分莫德惠氏がモスクワから歸還するのをまち一大刷新を加へることになるであらう

滿鐵交涉部組織

三課制に改正を見ん

滿鐵交涉部の職制改正に關しては木村部長の腹案も既に成り大平副總裁の諒解も得、近く仙石總裁の決裁を仰いで正式發表を見るらしいが今回改正の骨子は從來交涉部は二課制（涉外課資料課）で涉外課には第一、第二、第三係を置き資料課も涉外課同樣、第一より第三係までこれを設け別に部長直屬として人事、文書、經理を管掌する庶務係を置いてあつたが將來對外交涉が複雜化すれば、そこに當然獨立した一つの庶務課が必要となり重要事務を執ることゝなるから從來の二課制を三課制に改變し庶務課長には社內外事情に精通した現石井資料課長を据え、石井氏後任の資料課長には參事高見成氏を任命し涉外課長は現在のまゝ山崎元幹氏として新陣容を整へることに略內定を見た模樣である、勿論、新陣容各課係の人員配置異動も幾らかは免れぬだらうが今回の異動は本部內だけに止められるものと觀測されてゐる

經調特別委員會

來る廿四日ごろ開催して

第二諮問答申案決定

關東廳經濟調査會第二諮問事項「滿洲において特に發達せしむべき重要工業の種類並に之が助成の方策如何」に關する特別委員會第二小委員會（製紙、製紛、煙草、製鹽、木材加工、マッチ）では二十日正午より大連ヤマトホテルにて第三回協議會を開催答申案を決定する由であるが、特別委員會では之を以て各小委員會の答申案が出揃ふことゝなるので二十四日頃を期し特別委員會の總會を開催上記第二諮問案に關する答申案を決定する筈であると

太平洋會議

北平で開催電請

【北平特電十八日發】總商會は來年の太平洋會議を北平に開催方を南京政府に電請した

東鐵の驛統制改正

【ハルビン特電十八日發】東鐵管理局にては沿線各驛の管區長の所在驛と驛統制の組織區間を左の如くに決定した旨發表した

第一區滿洲里、ジヤランテ滿洲里、第二區ジヤランテ、嫩江はハイラル、第三區嫩江、サルトチチハル、第四區サルト、西部線祭家溝はハルビン（モストワヤ一帶、松花江、コルブノイ）第五區ハルビン、阿什河、ハルビンでハルビン埠頭、馬家溝、舊ハルビン、ゴスピタルのゴロドークを含む、第六區、阿什河ボグラニーチナヤは橫道河子、第七區祭家溝、長春は寬城子

新渡戸博士御進講

【東京十八日發電通】新渡戸稻造博士は十八日午後二時宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ歐米人傑の印象と題して御進講申上げた

大連醫院の正副院長

大連醫院長戸谷銀三郎、副院長盛新之助兩氏の後任については目下滿鐵において人選中だが院長は既に奉天醫院醫長守中淸氏が內定し副院長に小兒科醫長原正平氏が內科醫長村上純一氏に內定を見るもの〻如く近く發表の筈

東鐵管理局長

【ハルビン特電十八日發】浦鹽視察の途ハバロフスク市に向ひモスクワ政府派遣の交通人民委員會代表と會見し滿洲における鐵道問題について協議したと傳へられるルーディ東鐵管理局長は來る廿六、七日頃歸哈の豫定である、ウスリー鐵道長官チエトウエルコフ氏とは親しく會見し浦鹽經由貨物の輸送方法その他責任運輸日數等技術方面の協議を遂げた事は事實である

甘井子披露

甘井子埠頭諸施設完成披露を兼ね海員俱樂部の開業を十八日埠頭事務所主催のもとに行はれたが當日は村上理事を始め官民約百五十名が二班に分れ招待され一行は機械的方式による石炭荷役の諸施設の堂々たるに今更の如く驚異の目を瞠つてゐたが埠頭各方面の視察を終ると共に新設海員俱樂部における酒宴に列した

獨總領事送別會

大連俱樂部にては二十日正午よりドイツ總領事ストッペ氏の送別會を開催すると

人事

▲入江正太郎氏（滿鐵奉天公所長）十八日朝着急行にて事務打合せのため來連

▲石本憲治氏（滿鐵上海事務所長）十八日入港大連丸にて來連

安樂椅子

世の中には色々な珍商賣があるが毎日々々お茶の味をきいてゐる商賣も一寸珍な方だ▲この商賣を擔當してゐるのはロンドンの製茶會社に雇はれてゐるマーガレット・アーヴィン孃で年俸は一萬圓▲彼女の會社では每年數百萬圓の茶を輸入するが彼女が一口味はつてこれは幾らのお茶といへばそれでピタリと値段が決つて了ふのである▲彼女の說を紹介しやう

お茶の葉を見てそれが何れ位新しいか又何處で栽培されたものかゞ分りますがこれだけでは不充分です、矢張り味はつて見ないといけません、お茶の見本は全部約十錢白銅の重さと同じ位の分量を計つて茶瓶の中に入れて煮湯を注ぎます、それから六分間その儘にしてよくお茶をたゝせます、六分たつと小さな時計が鳴ります、時計は特にこの目的に造られたものです、それから愈々味きゝになりますが私は決してお茶を呑み込みませんそれから煮沸された葉を調べます銅色で光つてゐるのは良い茶の證據です

市況（十八日）

株式

內地株弱保合　常市軟弱

東京、大阪とも後場引は弱保合を報じたので當市新豆三十錢安にて十圓臺を割り、錢鈔十錢安、東新同事、大新三十錢安、鐘新七十錢安

後場引

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	―	―	―	―
新豆	[illegible]	[illegible]	九、九	九、九
錢鈔	一五、八	一五、八	一五、八	一五、八
氷新	―	―	―	―

◇現物（乙部）

大新（寄 四八、三 引 ―）　東新（寄 一〇五、五 引 一〇五、五）

鐘新（寄 六〇、五 引 ―）

特產

新材料なく無味平調

前場槪して軟弱裡に推移せる市場は後場目新しき材料もなく一般に無味平調を辿つた

◇現物後場（銀建）

▲大豆（區々保合）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	三九一〇	三九一〇	三九一〇	三九一〇
一月末	三九〇〇	三九〇〇	三九〇〇	三九〇〇
二月末	三九四〇	三九四〇	三九四〇	三九八〇
三月末	三九九〇	三九九〇	三九九〇	三九八〇
四月末	四〇一〇	四〇一〇	四〇一〇	四〇一〇

出來高　三百五十五車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（區々保合）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一八〇	一八〇	一七五	一八〇
三月限	一八〇	一八〇	一七五	一七五
四月限	一八〇〇	一八〇〇	一七九五	一七九五

出來高　三萬三千枚

▲豆油（小民）單位錢

限月	寄引	高値	安値	大引
一月限	一八四〇	一八四五	一八四〇	一八四五
一月末	一八四〇	一八四〇	一八四〇	一八四〇
二月限	一八二五	一八二五	一八二五	一八二五
三月限	一八三〇	一八三〇	一八三〇	一八三〇

出來高　八千箱

▲高粱（區々）單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	三四四〇	三四八〇	三四四〇	三四四〇
二月末	三四三〇	三四三〇	三四三〇	三四三〇
三月末	三四四〇	三四四〇	三四三〇	三四三〇
四月末	三五一〇	三四八〇	三五一〇	三五一〇

出來高　五十九車

▲包米（出來不申）

◇定期後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	五八八〇	五九二〇

出來高　六十車

普通大豆（出來不申）

	寄付	大引
豆粕	一八三〇	一八三〇

出來高　四萬五千枚

	寄付	大引
豆油	一八七〇	一八七〇

出來高　四千八百箱

高粱（出來不申）

包米（出來不申）

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近	四九九〇	五〇〇〇	四九五〇	四九七〇

出來高　期近　八百十萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	四九九五	一〇八三	二一六〇
二時半	四九九〇	一〇七〇	二一三四
三時半	四九八〇	一〇七〇	二一三六

出來高（銀對金　五萬五千圓　銀對洋　二萬六千圓）

商品

大阪三品弱保合　當市賣慕ふ

大阪三品後場引は前場引に比し鐘近保合先物二三十錢安と弱保合を報じ當市は地場銀票の五十圓臺割れを眺めて銀價の前途ますます不安人氣となり實物現はれ相當手合せがあつた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	一二、九	三〇
同	五月限	一二七、九	九〇

出來高　百十梱

市場電報

神戶特產物

銘柄	値
大豆現物	四五〇〇
大豆先物	三五〇〇
豆粕現物	一一二〇
豆粕先物	一二二〇
滿洲小麥	三三五五
豆油現物	一七三五

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	六一三〇	六一四〇
大紡新	四九一〇	四九〇〇
鐘新	一四五六〇	一四五六〇
日糖新	六〇一〇	六〇〇〇
郵船新	三八〇〇	不申
東新	二九三〇	二九二〇
[illegible]	一〇六五〇	一〇六二〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一一七二〇	一一七〇〇
東新	一〇七〇〇	一〇七〇〇
豆新	不申	不引

東京株式（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
東新	一〇五八〇	一〇五八〇	一〇六五〇	一〇五二〇
鐘新	六一一〇	六一二〇	六一五〇	六〇四〇
滿鐵新	二五〇〇	二五一〇	二五一〇	二五〇〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
十二月	一三八九〇	一三九一〇
一月	一三一二〇	一三一四〇
二月	一二五二〇	一二五一〇
三月	一二二五〇	一二二五〇
四月	一一九五〇	一一九一〇
五月	一一八五〇	一一八五〇
六月	一一七四〇	不申

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
十二月	六五四〇	六五六〇
一月	六六八〇	六六四〇
二月	六六九〇	六六七〇
三月	六七六〇	六七三〇
四月	六七二〇	六七二〇
五月	六七八〇	六七七〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
十二月	一六二八	一六二九
一月	一五九九	一五九七
二月	一五七〇	一五六六

東京期米

限	後場寄	後場引
一月	一六二五	一六二七
二月	一六〇七	一六〇〇

神戶期米

限	後場寄	後場引
十二月	一六三八	一六二九
一月	一五九二	一五九七
二月	一五六九	一五六六

本日廳報及廳報附錄を添ふ

文藝

レヴユウを語る　―エロのミラクル―
(六)　酒井眞人

レヴユーといへば、一部の人達は直ストッキングレスを思ひ出す。實際例の淺草のカジノの人氣娘、梅園龍子などは、このストッキングレスで賣出して、カジノをあんなにも有名にしたのだ。河合澄子だつて、このエロで賣出したのだ

そしてレヴユーの廣告には、必ずエロとグロとナンセンスといふ文字が入つてゐて、唄や踊は先づこの次として、兎に角イットを賣物にして客を呼んでゐるのである

フランスのやうに、裸や乳房こそ出してはゐないが、姿態や、音樂や、色電氣で、觀客の末梢神經を十分滿足させるのだ。かういふ日本人に、若し本物のカジノ・ド・パリやフオーリー・ベルジエールの極端なエロチシズムを見せたなら、どんなに狂喜亂舞することだらう。お尻を丸出しにして、前へ、あのハート形をぶら下げた踊り子達を見たら、恐らく日本のこのレヴユーなど、エロの部には入らぬであらう。

古い淺草の、オペラのフアンは知つてゐるに違ひないあの清水金太郎、澤モリノ、杉寛、柳田貞一北村猛夫等の一團が、この十一月から淺草の新興玉木座に[illegible]つて、ブペ・ダンサントといふ看板を出して新らしいレヴユーを始め、初日の如き立錐の餘地なき大入を示したのも、實は觀客が多分にエロを期待してゐたからのことなのだ

そこには若い女性の、足や胸に對する喜びや、太陽とスポーツによつた眞の健康と力などは、藥にしたくも見られぬのだ。たゞ女であり、艶かしさであり、刺戟なのだ。

で、段々目に餘る所作を演じ始めたので、このまゝでは何處までひどくなるか分らぬといふので、遂に淺草象潟署は警視廳と打合せた結果、最近淺草三十餘の興行主を召喚して、次のやうな取締標準を申渡すに至つた。

一、舞踊、手踊等にして腰部を前後左右に振る腰の運動を主とするものは禁止すること
二、舞踊、手踊等にして股を觀客の方に向け繼續的に露出するものは禁止すること
三、ズロースは股下二寸位のものを使用せしむること、ズロースの肉色を禁ず
四、背部は上體の半分以上を露出せしめざること
五、前身は乳房以下を露出せしめざること
六、肉襦袢を着し靜物と稱し曲線部を表するものは腰部を必ず覆はしむること
七、照明にして着衣、服裝を肉色に表するものは禁止す
八、日本服の踊は膝より上のズロースを用ふること

このレヴユー團に對する警告はきつと致命的な打撃を與へるに違ひない。實際かゝるレヴユーが評判を取つてゐたのは、その藝ではないのであつて、不思議なエロの發散を觀客がそこから感取するからなのであつた。

しかも元來歷史的にこのレヴユーが人氣を博してゐたにも拘らず女優達の受ける收入に至つては、極めて少量であつた。淺草一のエロ女優といはれる河合澄子の月收は、三百圓と傳へられてゐるが、これは眞價の程は分らぬとして前記の梅園龍子などたつた五十五圓といふことだから、それ以下の多くの踊り子達は果して月收を得てゐるかどうかさへ疑問なのである

この警告は、やがてエロのなくなつたかういふレヴユーに對する觀客の熱度を薄らげ、團體的な訓練の下に育つた眞のレヴユーの踊り子に對して、本當の見る眼を敎へられるであらう。(つゞく)

飛行士 (二六)
ヴ・イテイン作　浦路觀譯

然しドイツ人のことだから何を考へてゐるか知れたものぢやない 何だか薄氣味が惡くなつて來た兎に角送油管の破壞について愈々その原因をつきとめる時機が近づいて來たやうだ、果してエルテイシエフの言に屈服せねばならぬか？（いやこの原因についてはやはりこの儘捨て置く譯に行くまい）と彼は思つた

だがそれについてエルテイシエフが又反對意見を述べなかつたのはチヤンツエフにだつて嬉しかつた

——おい、君はこの前……——と彼は切り出した

——いゝよ、いゝよ、——とエルテイシエフは言葉を遮つて

——何故それなら彼が僕等を救ひ出しに來たかと言ふのだらう？僕は負け惜みは言はぬよ、僕が間違つてゐたことを承認するよ、だから僕の間違ひだと言つてゐるぢやないか——

然し要するに根本問題はだネ——とチヤンツエフは躊躇し乍ら言つて——何人かゞ送油管に孔をあけたのだ、だから油が次第々々に出てしまつたのだがそれがすぐ氣が附かなかつたのだ、吾々はそう報告しやうぢやないか、まアいゝ、何にも言ふな、兎も角エッツに會つて見やう……

——ウム、つまり外交的にだらう……さうだらう……

二人は又空に消え去らうとして居た。ユンケルは振りかへつて見た。ユンケルは上へ上へと揚げ舵をとつて飛び走つた、二人は默つて顔を見合せて微笑んだ

——チエ、しまつたとチヤンツエフが突然叫んだパンを言ふのを忘れた——

彼は身體を屈めてしきりと何か探してゐたエルテイシエフは突然身體を起して

——おい何か落して行つたぞ——と叫んだ

彼が言ひ終らない内に二人は又沈默に落ちてびつこを引き乍ら歩き出した、包は灰色の官製蒲團で包んでうまく包裝してあつた、チヤンツエフがいきなりナイフを出したするとエロテイシエフが

——待て、家に持つて歸つてから開うしさとなつた

——家に？それもそうだなア——と言ひ乍らチヤンツエフは噴き出してしまつた

彼等はその包を例の窪地に持つて來て開いた、蒲團の中には又別の蒲團が包んであつた、そして又別のが、ロシヤ人には不思議に思はれる程澤山の蒲團が入つてゐた

そして一番眞つ中にはパンだの砂糖だのすばらしい外國製の罐詰だの、コーヒー、粉ミルク、卵、煮た馬鈴薯、などが入つてゐた

それから一枚の厚紙が入つてゐて訓示めいたものが書いてある、その意味は空腹の後には食物を一時に喰ふ可からずと云ふのである

——胃に惡いのだとエロテイシエフが言つて彼はこのドイツから贈られた食料を取り上げてしまつた、そして彼が曾て赤軍から突然銃をつきつけられた時のやうに今度は自分が命令し始めた、彼は自分の手で卵や野菜やコーヒーなど食物を作り始めた

二人は大いに食つて食つて目を細くしてゐた、これまで隅の方に置いてあつたランプはコーヒー罐にかけてこれも愉快なものの一つだ、白パンまでが火の色をしてゐる、火……創造の色だ、二人はすつかり滿腹してしまつた、二人は又人間に復つたことをしみ〴〵感じた、こうなつて見ると物を食ふ丈けでは物足らないやうな氣にもなつて來たが……

チヤンツエフは鋭い目であたりを見廻した、これまで呪はしい物であつた山岳も今は美しい景色だつた

——煙草をのみたいなアー待て……——

エルテイシエフは自分の座席の下から新聞紙に包んだ煙草を持ち出して來た新聞紙には何だか狂人じみた大げさな見出しの記事が出てゐた

——僕はこんな場合の爲めに用意して置いたのだ——

蓋平の青石關　伊藤順三

驛から三里許り走つた馬車が小山の上へ乘り上げた所。兩側から聳迫する斷崖を僅に切開いて青石關と云ふ。「一夫關に當れば萬夫も開き能はぬ難所である」と旅行案內に書いてある。

「新興短歌」について
島新太

新興短歌の純粹理論はまだ確立されてゐない。新興短歌と云ふもの、定義の範圍からして漠然たるものである。

現在歌壇に行はるゝものは各人の主張であつて、確然たる統一をもつて據るべきものは見出せない

それまでにはまだ〱非常な迷妄と討論のいけにえが要るだらう。

×

短歌革命の氣運は明治末土岐哀果石川啄木等によつて、先鞭された。

それについで大正期になつてから西村陽吉、北原白秋その他の人々が純然たる口語歌を築いた。

昭和に入つて、プロレタリア短歌は一齊に興り先づ勇敢に三一文字を一蹴した。

さ、革命はつれに破壞と建設を要素とする。斷然舊殼を破つて新しきものゝ中に眞を求めようとする私達は如何に理論の建設に向つて努力するか

×

一括して新興短歌に於て廣々されるものは、フオルムの問題である。新興短歌と自由詩とを如何に區別するかどこゝから生ずる。

これは丁度詩壇革命と同樣——自由詩と云ふものが發生當時既に一步を誤つてゐた爲めに今もなほその定義がまち〱で散文詩との區別が論議されてゐるやうに難かしくなりはしないか。

しかも短歌は傳統のスタイルを持つ。啄木も三一文字をもつて有利としたが私達はついに破つた。

啄木は短歌が短歌に迄行くのを知つてゐたのではないか。そしてその頃動きだした井泉水等の俳句革命の氣運との衝突の不利を恐れたのではないか

けれども私達はゆくところ迄行かねばならぬ

新興短歌と自由詩とのフオルム上の別は權威となる理論の確立にまつとして、短歌の內容はあくまで短歌の內容であつて他にない。（明確なイデオロギーの下に働くペロレタリア短歌は、純粹な文學的立場から見れば一つの過渡時代の現象で、偏つたものであるから別に論じなければならぬ）

×

短歌の內容の文學的位置はこれを繪畫で云へば油繪に油繪の世界があり、水彩畫に水彩畫の、エッチングにエッチングの世界があると同じく獨自のものである。

自己の思想感情を表白するに短歌を選擇するのは繪畫に於ける繪の具材料の選擇と同じである。

自己に最も適した表白手段の範圍に於て私達は各々あらゆる自由をもつて自己を盛上げるのだ。

私は昔詩と云へば漢詩を指し、やがてそれが新體詩から自由詩を指すやうになつた時代を考へる。そして新興短歌の新興が除かれて短歌と云へば現在の新興短歌を意味する時代が近くにあるのを信ずる。何故ならば私達は私達の言葉で歌はねばならぬからだ。

この時にあたつて私はこの廣い滿洲に若くして純眞なる歌人の進出を期待してやまない。

自ら私は合萠雜誌上に於て云ふ習であるが、これも參考せられたい

今では新興短歌と云つても何も目新らしいものではないが、滿蒙斯壇の寂寥を感じ且つ愛するが故にいさゝか卑見を述べる次第である。追つて新興短歌の歌論については印刷物その他の紹介をこゝろみるつもりである。

一九三〇年の文學に現れた　末期的傾向
高尾雄峰

一九三〇年の歳末である、ブルジョア文學期の沒落期にあたり文學に現はれた末期的傾向を顧みる事も、決して無意味なことではあるまい。

最近一、二年のブルジョア文學にエロ・グロの色の強いことは一般に氣付いてゐるところである、フロイドの精神分析學によると、藝術創作そのものがすでに性慾に根差してゐるさうであるが、最近のブルジョア藝術は、文學は勿論の事、映畫、演劇、繪畫などに至るまで何れもエロテイックになつて來てゐる事をあきらかに看取することが出來る、それが自然主義などの現實暴露的なのと異るのは藝術的であり、心理的であり、感覺的であり、且つ不健康であると云ふ點に存する、只單に煽動的で挑發的である、甚だしきは春本に近いやうなものが多いのだから心ある者は眉をひそめずにはゐられないのだ。

一九三〇年の出版物で、おそらくエロチックの出版物が一番よく賣れたであらうし、當局が檢閲に頭をなやましたのも、おそらくエロ圖書に對する檢閲方針であつたに違ひない、どんなに澤山の單行本や雜誌が發賣禁止になつても次から次に出版されるのは頽廢化した文學書と名づけられるものであつた斷如ブルジョア文學の沒落期に於て、當局が取る檢閲方針、彈壓方針で、一般的な社會的心理の頽廢化を防止し得るや否やは、我等の甚だ疑問とするところである

何故なら、生活的心理一般が、今日のやうに頽廢化してゐれば勢ひ煽情的なエロテシズムが跳梁する事は、當然の事であつて、單なる彈壓などで一掃するほどなまやさしいものでは決してないのだ。そこにはもつと根深い社會的根源を有つてゐるのである。さうした社會的心理が變らない限り、エロはエロテシズムとして跳躍を恣にするであらう。

エロ・グロと並行するものにナンセンスと實話物とがある。ナンセンスは肩のこらない輕い興味ある微笑である。それは一見毒にも藥にもならないものだ。よく考察すると現實に直面するだけの懷疑が萎へた逃避こそナンセンスそのものではあるまいか。現實に大膽に直面し得るときには、かうした逃避と云ふものは文學上に起り得るものでないのだ。ナンセンスが一見明朗である樣に見へるのは、流行のレヴユウ的華やかさで掩ひかくされて、デカタン的不健康が幾分かくされ、表面上の明るさが目立つてゐるからで、本質的にはエロテシズムの頽廢化の現象と變りない、ニヒリズムの變形である。

一九二八年の後期頃から文藝春秋が實話と稱するものを初めたが一九三〇年ではこれが各方面に導入されて「事實は小說よりも奇なり」とか言つて、事實小說や全集がエロ・グロ・ナンのそれ等と共に洪水の樣に出版された「事實は小說よりも奇なり」などといふ如何にも社會現象の正確な把握のやうに聞こえるけれど、決して實話的讀物は現實性や眞實そのものを狙つてゐるのではなくより强烈な刺激、より强烈なエロ乃至グロ感を、アブノーマルさか珍奇さかに求めたに過ぎぬのだ。これもナンセンスやエロ・グロ等と同じく表面は華やかな樣に、ねりつぶされてはゐるが實は淫猥な挑發的なショッキングの物に過ぎない。これが一歩進んで社會的矛盾の暴露とか、階級的矛盾のリアリテイを把握するとか、さうした効果を有するのならとりどころもあるが、現在の有樣はひたすら末期的心理に迎合したエロテシズムと變りないものだ。

これ等は總て文學の末期的傾向と觀るべきであるか、その他にまだ形式主義的傾向、シュール・レアリズム的傾向、などに現れて來るが、それ等も何れもが反現實主義、主觀主義的であることは言ふを要しない。これ等は何れも社會的心理の末期性に何等かの形で接觸し迎合してゐる怪物ではないだらうか。

ただここに研究を必要とする事は、批評家や評論家達が考へてゐる事である。彼等はブルジョア文學の沒落期における特徴的な傾向はエロテシズムとシンボリズムであると言いてゐるが、日本現在のブル文學の最後の幕は舞台にシンボリズムが入つて來てゐないやうであるがどうしてブル文學の沒落期にシンボリズムが顔を出さぬかこの事は大いに研究を必要とする事として殘して置く(完)

探偵小說　D市の暗殺事件　(五)
瀧銑三郎

よろめくやうに入つて來た松本老顧問は、ふるえる手で帽子を取り乍ら

「實際、わしはあんたに何と云つて御禮を述べればよいのかわからん……」

と云ひ乍ら部屋の中を、キョロキョロと見廻した。そして私の顔を見ると、急に不安げに口をふさいでしまつた。多分私が居る事が松本老顧問にとつては邪魔になつたのであらう。

と見てとつたか花井氏は、

「何に御禮には及びません、唯私は御約束を履行していたゞけば結構なのです。私は昨夜の約束通り私の主張を曲げた記事を發表しました。今度は貴方の番です。事件當夜の出來事をくわしく私に話していたゞきたいのです。勿論或程度迄の事は私も知つてゐます。そして其れ以上の事も探れば知り得ると云ふ自信も持つてゐます。が、私は警察官ではありません。私には事件を解決する責任はありません。結末は貴方達の良心におまかせすればよいのです……それから此處に居るのは高野君と云つて私の友人で、此度の事件では私の相談相手になつてくれた人です、同時に、例の青柳新之助の爲には、丁度師匠格に當る人なのです。全く無關係の人でもありません、さア、御心配なく御話し下さい」

「有難ふ、有難ふ、當夜の事を知つてゐるのは私だけなのです。妻も、娘も、藤澤秘書も、それから親王も、此れは變な言葉かも知れませんが、殺された人間を引つぱり出すなんて……が終りまで聞いて下さい、それからもう二人、青柳新之助と、暗の男……皆此の事件の一部だけしかしらないのです」

と言葉を切つた老顧問は苦さうに肩で大きくいきをした。

「體が弱つてゐるので話しにくいのです。聽きにくいでせうが我慢して下さい。

さて事件のあつた日の三日前から私は持病のために寢込んでゐました。此れは私にとつて非常な苦しみでした。此の度の事件は非常に簡單なのです。と申せば隨分御骨折りになつた貴方達を馬鹿にしてゐるやうですが、唯この事件を複雜なもののやうに見せたのは、當時淩親王が某方面の暗殺團に狙はれてゐたことゝ、私の娘新子を中心にした戀愛問題と、それにお恥かしながら私夫婦の變態な生活とが、こんがらがつて來た爲なのです。

私達夫婦の變態的な性生活。妻の淫江は自由に色々と男と交際を持ち、私は妻の其の淫蕩な生活をすき見して或る種の滿足をおぼへ……お恥かしい話です。

高野さん、此の變態生活が探偵青柳新之助を此の度の事件に引き込む原因だつたのです。

滿日各地版

汽車汽船で御旅行の事は何でも御用命下さい ジャパン・ツーリストビューロー 電話五五五四 四七一三(大連市伊勢町角)

奉天

附屬地内全戸數の約一割は空家
家賃問題自然に解決

十一月末現在の調査による奉天附屬地内の空家は八千四百五十七戸中七百十三戸の多數に及び恰も空家の洪水實現の如き感を起さしめてゐるが七百戸の中住宅向が四百戸他は店舗向で是等の中には殆ど朽ちて住まれぬ家も多數ありかくの如く空家の多い今日これ等古く朽ちた家には住む人なく又不況の恢復する見込なく益々朽ちてゐる始末で家主側でも家賃は安くてもなるべく人を入れたい方針を取り出したため一時騒がれた家賃問題も自然解決されつゝあると

小賣値段
二割以上下る

現在奉天市場の小賣値段は昨年の同期に比すれば大體二割乃至四割の安値を示してゐるがその主なるものを擧ぐれば左の通りである

品目		昨年	本年
小豆(内地)	一升	五〇	三〇
黒豆(内地)	同	七〇	三五
鶉豆(内地)	同	四五	二五
金時豆(内地)	同	五〇	三〇
十六寸(内地)	同	七五	三八
棒鱈干	百匁	四〇	二六
數子極上	同	七〇	四八
同並	同	五五	四〇
田作上	同	三五	三〇
同並	同	三〇	二五
鰹節極上	同	二、〇〇	一、八〇
干瓢	同	五〇	三〇
筍上	一罐	六五	四〇
同並	同	五五	三五
白板昆布	一枚	五	四
二番するめ	百匁	六〇	五〇
奈良漬上	同	六〇	五五
同並	同	四五	四〇
東京澤庵	同	一五	一二
目刺	一把	六〇	四五
高野豆腐	十個入	二〇	一二
砂糖	百匁	八	五
グリンピース	一罐	三五	二五
酒(内地)一等	一升	一、七五	一、七〇
同大連	同	一、三五	一、二五
旅順物	同		
田率天物	同	一、〇〇	九〇
保合品			
鰹節並	百匁		一、五〇
出昆布上	同		四〇
同次	同		三五
青板昆布	一枚		二
剣先するめ	百匁		一、二〇
滿洲澤庵	同		一、〇〇
凍こんにやく	十枚		一五
上り品			
朝鮮海苔	十枚	二〇	二八
淺草海苔上	同	四五	五〇
同並	同	三五	四〇
松茸	一罐	五五	六五

脅迫犯人
罠に引かゝる

城内石王府胡同鋪東順成事張文軒(四五)方に十六日正午頃「現大洋三百元を菓子と共に包み十六日夜七時奉天驛前電車終點に持參せよ若し持參せざる時は家族を皆殺しにすべし」との凄い脅迫状が舞ひ込んだので張は驚いて公安第一分局に屆け出た、之がため同分局から三名、城内派出所から小松巡査その他奉天署から應援し協力して犯人を逮捕することになり第一分局長の巡警李國東を張に變裝せしめ小包を持たして驛前電車終點に立たせ小松巡査は分局員と共に千代田通り、浪速通り兩入口を警戒し又奉天署の水除、平田兩刑事は驛の待合室を警戒し今や遲しと待つてゐた午後七時五分となると果して怪しい二支人が電車の終點に現はれ變裝してゐる巡警に對し北方に行けと迫つたのでこれについて行き驛前派出所前に來るや待ち構へてゐた如く一同之に組つき大格鬪の上遂に逮捕した彼等は西搭木里門牌居住無職劉鐵武(三)及び王凱洞(二)と稱しこの犯行を逐一自白したので身柄は十七日支那側へ引渡した

可のニュース

奉天署の竹野部長は今回大連署に榮轉することになつたがその後任として小原部長が着任すると

◇

十八日から三日間毎日午後零時半より三時まで教專附屬小學校で高速度機械編講習會 開くが講師は東京倉持手藝研究所主事鷲尾昇雲氏で、糸かけせずに簡單に編める方法を教授すると會費は三日で五十錢

◇

奉天商議では十七日午後二時から議員會を開き、本商工會議所總會經過報告並に菅原東拓新總裁に對し金利引下げの繼續的請願を議し

人事

◆伊澤滿鐵々道部貨物課長 十六日夜長春へ
◆鳥居博士夫妻 十六日夜赴連
◆山口十助氏(滿鐵參事) 十六日夜安東へ
◆西田天香氏(一燈園主) 十七日朝長春へ
◆木村平安北道保安課長 十七日朝過奉哈爾賓へ
◆田中新義州警察署長 同上
◆富保衡氏(北寧鐵路副局長) 十七日朝來奉
◆孫鐘千氏(吉林政府建設廳長) 十七日長春より來奉

午後五時から金城館において懇親宴を張つた

◇

中澤東拓支店長は十八日午後五時半から金龍亭に新聞通信記者を招宴した

貔子窩

匪賊侵入警備

強盜匪賊事件としては殆ど無難に過ごした本年も剩す處僅少となつたので當地警察署では此の事故の多い年末に嚴重な警戒網を張り十六日より冬期警戒を開始した不況の折柄支那年末も近くなり州外支那官憲では百餘名の討伐隊を組織して之が取締を嚴にしてゐるので何時何時當管内に侵入するかも知れず徹宵豫防に努力してゐる

長春

署内の異動
その必要はない
新任武波署長語る

十三年前の警部補時代の三年半を過ごした想ひ出の長春署に錦を飾つて再度着任した武波新署長は、初登廳の午前、署長室で語る

十三年振りの長春はすつかり變つた、殆んど方角がたたぬ位だその代り當時の知人でまだ在住してゐる人もあるから心強い、明治四十四年六月の安東署を振出しに長春、旅順、遼陽、貔子窩それから今度の長春と轉々した、趣味?左様、テニス、碁、將棋、玉突、何でもござれで、どれも普通の處まで上達しないから心細いわけだ、酒の方も遼陽時代には相當やつたが例の動脈硬化が恐いので昨今節してゐる、僕の任命の遲れたのは妻の母が今月の五日に死亡したさりこみのためで、實はまだ忌中といふわけなのだ、署内の異動?全然考へてゐない、練達な石井前署長が適材適所式に配置されたものだ、變更の必要など無いと思つてゐる

署長新任挨拶

十六日着任した武波長春警察署長は十七日午前九時初登廳、十時より署員一同に對し新任挨拶を兼ね一場の訓示を行ひ、引續き年末賞與を授與し十一時より市内各方面へ歷訪挨拶を述べると

滿鐵醫院
醫院葬
殉職の光代さん

最近腸チブスの猖獗に際し獻身的に滿鐵醫院傳染病棟にあつてその任に當つてゐた同病院の看護婦宮崎光代(二二)さんは遂に腸チブスに感染し去る六日以來療養中であつたが、十六日午前九時四十分逝去した、滿鐵醫院では生前の功に酬ゆるため十七日午後二時から市内太師堂で佛式院葬を執行した、式は導師南部法電師の下に塚本滿鐵醫院長、植村看護婦長、大岩地方事務所長、武波警察署長(大場警…

樺島主任轉任

南滿電氣株式會社營業主任樺島信夫氏は今回大連本社營業係長に榮轉來る二十一日出發の筈、尚同氏の後任としては大連本社から尾野四郎氏が十六日着任した

務主任代讀)、跪崎地方委員會議長等の弔詞朗讀、弔電代讀について讀經、燒香の順序で同三時半しめやかに式を終つた、參列者は大岩地方事務所長、警察署長代理、廣平取引所長その他數百名に上り盛儀を極めた、光代孃は原籍長崎縣壹岐郡沼田村大字長峰の生れで滿鐵には昭和四年三月九日入社、爾來長春醫院病棟付となつて終始し昨年五月十六日醫官に追はれた匪賊が同病棟に逃込んだ際の如き機宜の處置を誤らず身を挺して患者の安全を完うし滿鐵總裁から表彰された事もある【寫眞は塚本院長の弔詞朗讀】

普蘭店

民政署昇格祝賀
十七日清宴を張つて
各方面の意向を聽く

普蘭店民政署長池田公雄氏は署の昇格祝宴を兼ね官民の意向聽取の意味に於て十七日午後五時より新設俱樂部に官民有志を招待し清宴を張つた定刻池田署長起つて一場の挨拶を述べ之に對し牧田警察署長來賓側を代表して謝辭を述べ斯くて宴に移り主客歡を盡し午後八時頃退散した

民政署長新任

拓務省屬江口親憲氏は十七日附を以て關東廳事務官に任ぜられ普蘭店民政署長に補せらる

池田署長辭任

普蘭店民政署長池田公雄氏は後進の途を開く爲め讓て辭任を申出居たる處十七日附を以て依願本官を免ぜられた

鐵道部長巡視

村上鐵道部長は十六日午後二時來普驛を始め鐵道關係を巡視したる後民政署警察署郵便局等を訪問した る上南行した

新春三つの大會
圍碁とかるたと卓球
本社大石橋支局讀者奉仕

迎春讀者奉仕の爲め本社支局よりそれぞれ賞品を出して正月催し物たるオール大石橋かるた大會、圍碁會、卓球大會等は何れも非常の人氣を以て迎へられてゐるがかるた大會は正月五日正午より社員俱樂部で開催し選手の優勝競技には本會支局より寄贈の優勝旗爭奪戰が呼ものたるべく本社支局では勿論各關係者は今から準備に熱中してゐる、又卓球大會は小學校講堂で開催の事に決定したが期日は追つて發表の筈右各催し物に對し本社支局では夫々賞品を贈呈することになつてゐる

四兆列車襲撃
事件責任者處罰

本月九日四洮鐵道列車襲擊事件に…

讀者各位に捧ぐる

新春の祝福

讀者各位平素の御眷寵を謝し、各位彌榮えの慶福を賀するため、新春の一月中旬を期して一夕、演藝館を開放!!

讀者慰安映畫會

を開催します、入場料は勿論、下足料も一切無料です、我が滿洲日報を通じて最も親しい讀者のみのうち寛がれた清興の夕べを持ち得る喜びを豫告致して置きます

日時 番組其の他詳細近日發表

主催 滿洲日報 長春支局 長春營業部

金州

局の廳舍擴張

金州郵便局の廳舍は事業增進の爲狹隘甚だしい計りでなく郵便現業…

金州讀者のため本社の新年催物
迎春讀者奉仕催し物

吾支局は嘉すべき新春を迎ふるに當り金州愛讀者多年の御眷顧に酬ゆる爲め左の如き日割に依り奉仕的催物をなす計畫を進めて居ります詳しくは追て發表致します

愛讀者慰安會
- △一月四日 麻雀大會
- △一月十一日 骨牌大會
- △一月十八日 圍碁大會
- △二月十一日 卓球大會

主催 滿洲日報金州支局

鐵嶺

奥地農村の不況で著しく馬匪賊增加
遣り口も極めて殘酷

最近康平縣西北部に頗る優勢なる百四十名の馬賊團出沒して暴威を振つてゐるが彼等は晝間堂々と哈爾沁屯に乘込み日用品の買入れや馬の蹄鐵などを取替へつゝあり同地公安隊や自衞團はそれが馬賊と知りつゝ復讐を恐れて傍觀してゐる有樣であると、尚今年は各地に著るしく馬賊の增加を示したが昨今田舍の不況は想像以上で二百天地位の大地主でも今夏の水害に收穫を失ひ生活難の爲め續々馬賊團に身を投じてゐると、從つて彼等の遣り口は極めて殘酷で被害者の所持品は全部掠奪し此嚴寒に一糸を纏はしめず放還される者が多いと

闖入した馬賊と屋内で交戰
健氣な邦人女主人

通江口西街貿易商蒲原タマ(四〇)方に數日前の夜十一時頃三人組の匪賊塀を乘越えて邸内に侵入し一人は裏口で見張りし二人が屋内に闖入した物音に女主人は眼を覺まし傭支那人を呼び起しボーイは馬賊の侵入と知つて裏口へ出んとしたところ見張りの匪賊は發見されたものと思つて矢庭に一發を放ち内部の二人も主人の部屋に侵入せんとしたが施錠嚴しく目的を達せぬ爲め室内に向けて數發の射擊をしたるも氣丈の女主人は自ら拳銃を握つて賊に應戰内部から射擊したので今度は賊の方が面喰ひ一物も得ず逃走した、急報により日支官憲協力搜査したるも犯人を發見せず幸ひ負傷も金品の被害も無かつた

人質を拉去
遼西の匪賊

遼西地方では漸く馬賊の跳梁期となり各地到るところに優勢な賊團の出沒を見相當の被害續出してゐるが十三日朝法庫門から鐵嶺へ向けて出發した客馬車が大嶺附近に差かゝつた際突然二十餘名の一團に襲はれ旅客三名は人質に拉去され此の外客馬車二臺御馬車九臺襲擊を受け旅客の金品は勿論馬車四十頭が掠奪された、而して右三名のうち二名は翌十四日監視の隙を窺つて虎口を脫出無事に歸來し一名は今尚抑留されてゐるらしくこの一人は鐵嶺城内義順興の家人で法庫門へ商用に赴き歸途を襲はれたものであると

強盜の片割れ

鐵嶺日本側警察官の努力によつて當地北村吳服店を襲擊した強盜犯人の片割れ王發を逮捕し一件書類と共に支那側へ引渡したがそれによつて共犯者の氏名が判然したので支那公安隊は大搜查の結果大泥河に潛伏中の共犯者王錫武を十五日晚逮捕した旨通知あり十七日日本側から首實見を行つたが眞犯人であると

映畫の無料公開
迎春讀者奉仕として
本社公主嶺支局の催し物

新春を迎へるに際して、多年本紙の愛讀者諸賢の御眷顧に酬ゆるために本社公主嶺支局主催の下に新年愛讀者奉仕の催し物を行ふことになりました、催し物は廣く一般的なものを選ぶといふことを原則として選擇しました結果長夜のお慰めに活動寫眞が最も歡迎されますので映畫會を開催することに致しました、映畫は中村興行部特選の新春に相應しい時代劇に喜劇ものを加へますので全映畫を通じて二十五卷以上になる豫定であります日時及び場所は次の通りで讀者の來場を無料で歡迎致します

日時 一月十日午後六時から
場所 公主嶺公會堂

吉林

規定の電力を供給せず盜電にのみ血眼
永衡電燈廠の無茶な行爲に一般の避難高まる

吉林永衡電燈廠の廣告に依れば此程本廠は限電器を裝置して器具其他の安全を保持する設備をしたる後各戸の檢査を行ひ若し盜電に基因して器具に障碍を加へたる時は外線係を派して加修し其の工費を負擔せしめるの外偷電章程に照して加罰し、之れがため常に工夫を派遣して偷電の檢査に當らしむると然しながら電燈廠は徒らに偷電に注意し若し偷電者を發見したる時は容赦なく罰金を卽決し多額の收入を得て居るやうであるが一方電燈廠は規定の電力を配給せず東大灘の如きは五十燭光を點ずるも尚讀書さへ出來ざる有樣である、これは全く電燈廠は詐欺的行爲と云ふべきであると一般は何れも憤慨してゐる

各料亭の揚高

吉林各料亭の十一月中揚高は左の通りである

	酒肴料	花代
金花	一〇八、六二	三九六、八〇
計	五〇五、四二	
二三	五四二、八四	一、一八六三
計	一、七二一、二九	
滿福	一六六、一二	五三六、六五
計	七〇一、七七	
總計	二、九三七、四二	

歲末大賣出し

當地商店聯盟の大賣出しは十二月十五日より開始し二十八日迄行ふが今回は福引も一等から十等迄特に景品を多數付け其他全部空籤なしでやつて居るが加入店は

裕泰號、福昌號、吉村商店、增島洋行、松本洋服店、吉林藥房森泰號、丸德商店、伊藤商店、吉林印刷社、大久保洋行、福來洋行

等である

教育狀況參觀

吉林尋常高等小學校にては十五日午前十時より兒童教育狀況を保護者に參觀せしめ午前十一時三十分より倉井校長の教育狀況其他希望等を述べ正午よりは各受持訓導と懇談、催し午後一時三十分終了したが斯る催しを毎月十五日に行ふこととした因に當日の出席者は八十餘名であつた

營口

遼河の結氷
徒歩始まる

田莊臺附近は既に結氷し徒涉に差支なきまでに結氷したるにより營口自動車公司では當地と河北との乘客輸送を開始する計畫であるが尚冬季中にかける貨物も北寧線と氷上聯絡輸送を開始する筈である

領事館御用納

牛莊領事館の御用納めは二十八日が日曜であるので二十七日に事務を終了することゝなるので同日までに登記其他の書類取扱ひの終了を希望する向は二十四日までに手續きをなすべしと

警察武道納會

營口警察署の武道納會は二十日午後一時から劍道同二時から同署道場にて擧行する筈である

松本氏夫人逝去

當地民政署庶務係主任松本良房氏夫人トクエ子氏は昨春來病臥中の處一時小康を得最近には殆ど全快の模樣であつたが二三日前より病勢急に革まり十七日午前二時頃熱誠な看病の甲斐なく永眠した葬儀は十九日午後三時より途中行列を廢し佛式にて當地金剛寺に於て告別式執行の筈

至急電話交換室が同一場所にあるため電話の交換事務を阻害する事甚しくないので今回西方の應接室と倉庫を打拔いて之を郵便現業室に宛ることに決定目下改造中であるが竣工の上は電話交換上の能率を增進し得るであらうと

管内沿線の警備力充實

鐵嶺署では從來沿線派出所の警備力手薄であつたのを今回の新任巡査增員によつて補ふべく警官の配置移動を左の如く行ひ特に新臺子には大增員を行つた

- 八棵樹出張所 勝目安行
- 命本署勤務 驛前派出所 日高學
- 命八棵樹出張所勤務 本署勤務 正實傳一
- 命新臺子派出所勤務 本署勤務 相良清
- 命得勝臺派出所勤務(增員)

殉職手當交附

曩に當地滿鐵醫院に勤務中其職に殉じ盛大な醫院葬を營まれた故小場鏈子さんに對し今回滿鐵から二千數百圓の殉職手當が交附され遺族は鐵嶺慈善團及觀音寺に金一封宛を寄附し故人の冥福を祈つた

基督降誕祭

鐵嶺教會では例年二十五日晚に基督降誕祭を催してゐたが、今年は牧師の都合によつて日を變更し來る二十四日午後五時半から開催するとし日曜學校生徒を始め信者達一同の樂しき集ひであり一般多數の來場隨意歡迎すると

通學區域請願

來年四月の新學期から沿線中間驛通學兒童のため特にモーターカーを運轉する事となり從つて各地に學區の變更が行はれ鐵嶺でも從來平頂堡の學童十六名を鐵嶺小學校に通學せしめてゐたが新學區により開原小學校區となり既に平頂堡父兄に此旨通達したところ同地父兄は從來十二三分で到着した鐵嶺から三十分を要する遠距離の開原區に編入されるは學童は勿論父兄も不便少からずとし協議の結果從來通り鐵嶺區に編入方の請願運動を起すべく決議し近く學務課長に請願書を提出する一方鐵嶺に代表者を派し詳細陳情する筈と

罷業教員就業

半歲以上に亘つて俸給の支拂を受けず業を煮やして縣政府に押寄せ大騷ぎをした法庫門の學校職員及公安隊員は既報の如く市中有力者の仲裁で一先づ引揚げたが教員側は問題解決まで授業せず罷業中のところ縣長歸任後善後策講究の結果商務會や農務會長が保證人となり俸給の滯り額二百萬元は年内に必ず支給する事として圓滿解決教員側も十四日から授業開始し縣長は俸給融通交涉の爲め省政府に運動中であると

スポーツ講座
冬期練習心得の卷

◇新聞は煽る

ウインタースポーツの季節になつた。今年の初雪は過ぐる十月二十一日、埼玉縣秩父三峯山附近で積雪五寸五分——平年より二十五日早かつた。同時に中央線の多治見、鹽尻、上諏訪、信越線の上田、小諸、沓掛と雪の訪れを新聞は日毎報じ、轉て松原湖が凍つたの諏訪湖が凍うしたのとスキー列車が出るのと矢鱈早に煽られる樣になつては同好者は仕事が手につかないも無理はない。斯うして惠まれた白銀の冬は各地を訪れる。スキーにスケートに存分その疾走の快味を滿喫すべきだ。屋内に引籠つて猫背に炬燵を擁いてエログロの小說など讀んでゐるより山小舍の仄明るいラテルネの蠟燭の下にストーブをパチ〳〵燃して遠く山峽の雪崩をきゝつゝ勇壯な明日のプレーを語り合ふ方がどれだけ愉快か知れない。

◇疲勞は回復せよ

運動すれば疲勞する——この「疲勞」こそスポーツマンのみが知る尊い愉快であり、矜持である。精神の疲勞などゝ違つて、運動による疲勞は其處に慈母の如き和やかさがあり征服による誇りがある。そしてこの疲勞こそ肉體を緊め技を練る原動力だ。疲勞のない運動は榮養價のない食物と同じで、さうした食物が食物と呼ばれない如くさうした運動も運動とは呼ばれないであらう。疲勞は讚へよ、然し疲勞は速に回復せよ。疲勞回復には醫者、按摩、藥風呂等種々あるが、凡ゆるスポーツマンが均しく賞揚するのは「妙布」といふ貼付藥である。往年、晴れの試合に連日投げ通したある有名な投手は、試合後湯には無論入るが更に疲れた肩の部分に「妙布」の貼用は決して忘れなかつたといふ。柔劍道々場や競技部合宿所では以前から「妙布」は賞用されておりこれの常備してある處が多い。徹底的に疲れを癒し痛みを止めコリを和げる爲には「妙布」の貼用は夢忘れてなるまい。特に山小舍や地方宿舍にゐてスポーツを享樂する冬期運動にあつては「妙布」は唯一の携帶藥であるといつていゝ。

◇潛勢技力の涵養期

ひとりスキー、スケートばかりでない、ホツケーに蹴球に籠球に、冬期運動の享樂範圍は廣い。又野球庭球、水泳其他一般陸上競技も冬期は所謂潛勢技力を養ふ肝腎な練習期である。アウトシーズンだからと云つて練習を怠つてゐると身體はナマになつて競て競技期節になつても存分の活動が出來ない近來スポーツが正當に理解されて一競技部の學生間ばかりでなくこれが廣く一般化して、女も子供もスポーツに興味と理解をもつて來たといふことはとりも直さず日本の國民的意氣の昂昂を意味するものとして祝福していゝであらう。グランドのある處では勿論、空地といふ空地で、將來の世界的競技者の卵が不完全な器具で跳ね、飛び、投げ、走りして「大成」へ孵化しつゝある。これらの未完成が聽ては甲子園の土を踏み、神宮外苑に勇姿を現はし、遂にはアムステルダムにロスアンゼルスに、その大スタヂアムに世界の覇を爭ふ偉大者となるのかと思ふと實に血湧き肉躍るものがある。特に近來所謂アマチュア階のスポーツ愛好熱の旺んになつたこと程よろこばしいことはなからう。

日常、繁劇な業務にコリや痛み、疲れを覺える人々には是非お奬めしたい。「妙布」は、血液の循環をよくし體內諸機關の活動を促進することによつて新陳代謝を迅速圓滑ならしめ、爲に强靭たる元氣を回復して健康を增進するもので一夜の貼用でよく鬱血を散じ、睡眠中に效果を顯はし併も粘着力のある間は何度貼つても效力がある。肩腰のコリ、レウマチス、うちみ、いたみ、神經痛、乳のコリ、腦喉の痛み等には手當簡易で併も効力顯著な「妙布」が一等だらう。

【記者註】「妙布」の發賣元は東京麻布區飯倉町廿一番地・靈山堂渡邊輝綱(振替東京四六〇七番)ですが「妙布」は各地何處の藥店でも販賣してゐます。定價は二十錢・三十錢・五十錢・一圓の四種あります。

安東

鼻口を掩へ 患者に近寄るな

惡性感冒流行し出し 各戸に注意ビラ配布

安東警察署並に安東地方事務所では歐洲戰後に多數の患者と死者とを出して全世界人類を脅かした樣な惡性感冒が又本年も一昔振りで流行しだしたので左の通り印刷した注意ビラを各戸に配布した

一、近寄るな＝咳嗽する人や多集の處に

二、鼻口を掩へ＝他人の爲め自分の爲め

三、含嗽せよ＝朝な夕なに外から歸へれば

四、室溫は適度に＝攝氏二十度華氏六十八度

五、早く醫師へ＝熱のあるとき咳嗽のあるとき

一、各家庭に於てウガイを實施されたし（學校でも食鹽水用意して奬勵して居る）

一、外出の時多人數集合の場所へはマスクを用ゐること

小學校の豫防策

大和小學校は現在千數百名の兒童を收容して居るが從來一日平均缺席兒童數は二十名より三十名以內であつたが玆二三日前より缺席兒童が四十名から六十名に達するので同校に於ては愼重調査をなしたる結果缺席兒童の大半は最近稍下火となつて居るが流行性感冒に罹りおるに鑑み十五日各兒童の保護者に左の如く注意書を配布し感冒に罹らぬ樣亦は之を根滅せん事に努力を拂つて居る

一、頭痛發熱ある者は一日登校を差控へて靜養させて下さい

一、每日朝晩必ず淡い鹽水で「うがひ」をさせて下さい尙ほ現在「せき」をする兒童には鹽水を拵らへて茶壜かサイダーの茶罎に入れて學校に持參さし學校でも時々「うがひ」の出來る樣にして下さい

一、「せき」の出る兒童にはなるべく學校の往復に「マスク」を使用させて下さい

新學齡兒童の屆出受付開始

安東地方事務所に於ては昭和六年度の新入學の小學兒童の調査を進めて居るが明年四月各小學校に入學の年齡に達する兒童は大正十三年四月二日より同十四年四月一日迄の期間に於て出生したものである、地方事務所に於ては是等御年生の入學屆出でを受付けて居るが申し込期日は明年一月十五日迄となつて居る、可愛い兒童の爲め手落なき樣各父兄は戶籍抄本を添付し速かに屆出でられたいと因に屆出用紙は地方事務所地方係に備へ付けてあるから利用されたいと

鄭家屯

馬賊を銃殺

十二月十二日午前十一時鄭家屯西北刑場に於て支那官憲が馬賊七名を銃殺した此の馬賊は曩に四洮沿線に出沒して金品强奪殺人等の殘虐性を逞しふした者で十二月九日四洮線で列車を襲擊顚覆せしめ金品を强奪せし馬賊頭目掃北及押三省の部下で十一月十六日四洮線臥虎屯で官兵と交戰後逮捕せられた者であると

正隆支店引揚

正隆銀行鄭家屯支店は大正七年五月十五日開業したものであるが近時財界不況の影響を受け營業不振の爲め十二月十五日限り閉店する事に決定十六日より諸物品の競賣を爲し十二月十八日四平街支店へ引揚げた

四平街

金融緩和のため日貨取引を全廢

縣政府の諮問に對し 支那商務會の回答

舊年關を前に控へて支那巨商の倒産者續出するに鑑み梨樹縣政府は之が匡救策を講ずべく縣下に於ける金融業者並に商務會に對し一般商民の意見聽取方を命じた、之に對し當地鐵道東支那商務會は一般商民の總意であると稱し大要左の如き回答を發した

一、商取引に對する弊害　刻下東北四省には日貨多數侵入し商家は之を金貨を以て仕入れ銀貨にて之を鬻ぐ結果自然金融に逼迫を來すものである故に將來日貨取引を全廢し國産品奬勵を縣下に提唱すること

二、金融機關及び各借欵方法に關する意見　當四平街附屬地には交通、邊業の兩銀行並に東三省官銀號等の支店ありて一般華人商買に信用、擔保貸付をなして圓滑に金融を圖るにも拘らず鐵道東には斯る施設なきため現下の困憊を來せり故に附屬地と同等の金融機關を設置して一般商民に金融の途を與へられたきこと

三、農民間における貸借機關に對する意見　一般農民に一定の不動産を有し又は信用ある者に對しては商買と同樣金融機關利用に均霑せしめられたきこと

鞍山

流行性感冒豫防策注意

鞍山小學校では北部地方小學校の流行性感冒猖獗に鑑み各保護者に對し注意方を促して居るが一般に左記事項を注意されたしと

一、頭痛發熱の時は直に診斷受け

朝日山の火事

鞍山附屬地東方の朝日山は十七日午後四時三十分頃山火事を起し盛に燒け出したので鞍山消防隊出動し鎭火したが原因及び損害は目下取調べ中である

醫院謠曲納會

鞍山滿鐵醫院では十八日午後五時より三階廣間に於て左の番組を以て謠曲納會を開催すると

海士、巴、百萬、紅葉狩、藤戶、附祝言

笑和會忘年會

鞍山笑話會では十七日午後五時三十分より彌砂に於て忘年會を開催した

按摩の値下げ

鞍山警察署では支那按摩の料金を同業者に注意した處値下げを申合せ一時間二十錢、三十錢、十五錢に改正し一時間以上は客と相談することに

遼陽

小學校の珠算競技

十五日擧行

遼陽小學校では十五日午後一時から松下訓導受持講室に於て尋四以上の各學級から六名乃至八名の選手を出し尋常科生を乙組とし高等科生を甲組とし主として個人競技に重きを置き實施した結果一等受賞者左の通りであつた

▲乙組掛算尋五男足立茂、見取算五男東島利男、割算五男山下督夫、暗算六男小板章雄、讀上五女豐田道子

▲甲組讀上尋五女豐田道子、暗算高二女長濱和子、見取算家政女小野菊子、掛算高二女玉眞光子、割算高二女西山春子

決したと

人事

▲山本第十六師團長　十八日長春へ

▲多田參謀長　同上

哈爾濱

二三流輸入商の閉店が多い

收入が少ない特產商

鮮銀支店長は歲末金融界の問題について語る

支那側二、三流の輸入商の閉店する數は昨年に比して多い特產商筋としても出廻りが全般にみて一ケ月遲れたために、コムミッションが豫期以上にあがらず困つてゐるものはかなりの數に達してゐることは事實である、一ケ年四、五十萬元をあげる支那特產商の利益は要するに賣買の仲介に立ち手數料を得てゐるからで、本年の如き出廻りが遲れるとさうした手數料がないため收益の點で困難を來してゐるものはある、傅家甸における外國銀行の活動は極東銀行も東銀の收入減で豫算がなく、米系紐育シチーバンクも財界を警戒してゐるために金融は極度に緊縮され中國銀行も全般的に貸出を躊躇してゐるので益々市場は沈滯氣分である結局これが眞の經濟界における各方面への影響であらう

東鐵貨物取扱數

本月一日から十五日に至る東鐵の取扱ひ貨物數は總計一萬四千五百六十五貨車、そのうち輸出特產は八五二三車で南行二六八六、東行五八二四、滿洲里一三車であつたが、滿洲里向には小麥、麥粉、豆油等の食糧品が露領に輸入されたのであると

泥棒支那兵

發見者を毆打

哈滿護路軍司令部所屬の支那兵王馬の兩名は十五日中央驛にて電球を盜まんとして第二區技師イワンフヨドロウイチに發見されたるを自己の罪を隱蔽せんためフヨドロを毆打し治療三週間を要する重傷を負はし逃亡した事實あり、支那當局では事件を揉み消すために各新聞社に發表されることを恐れてゐるが、管理局長は直にメリニコフ總領事を通じ亂暴なる兵士の嚴重取締方を要求し、一方理事會に事件の眞相を報道して理事會よりの處罰交涉方を抗議するやう通告したと、斯かる事實の事件あるにたいし支那側は常に吉林第三監獄の毆打致死事件と同樣埋滅にしやうと努めてゐる

新年廻禮は全然廢止

松飾り、七五三繩のお正月が二週間すれば來る、民會では新年互禮會の名刺交換事務を十六日から開始受付けてゐるが、一日二十數名の申し込みあり多分本年も昨年同樣數百名の申し込がある模樣である、滿鐵にては社員間の新年廻禮を一切廢止して理事公館で祝賀式を擧、總領事館邸における御眞影遙拜式に參列し民會における互禮會に出席して所長其他への廻禮は特別の懇親を意味する訪問以外やめることに決定した

旅順

御眞影拜受式

曩に御下賜となつた御眞影は今回旅順第一小學校、同第二小學校へも引換の御思召があつたので右兩校では來る二十三日午前十時より拜受式を行ふ由

死んだ人

▲靑葉町二　履物商中西嘉七長男政太郎（十八）十七日死去

生れた人

▲松村町二一　會社員後藤學氏長男日出男君九日出生

黃金臺

千歲俱樂部忘年麻雀競技大會は十九日午後五時から、同將棋大會は二十日午後から何れも俱樂部に於て開會する由

◇

關東廳地方課勤務故石川軍吉氏遺族は今般忘明につき旅順鎭倉保育園に金一封を寄附したる由

◇

十七日午前五時四十分頃旅順市內朝顏町錦貨商張欽堂方の倉庫にある黃燐マツチ二百四十箱から自然發火をなし危く大事に至らんとせるを家人が發見防火に努めたる結果六時過ぎ鎭火した損害約四圓內外

田園地帶を旅して

滿鐵沿線に働らく人々

—（一十二）—

生　波　難

遼東熊岳に新しい光明を投げたものは、矢張り農業方面にある、目下同地に田園生活を營んで居る人々は、三田靜太郎、若松周吉、上田德太郎、佐々木方策、漆原淨演、山内稠、三浦春雄及び伊藤喜一の諸君だが、外に昨年入植した農業實習所出身者七名あつて、何れも四五萬坪乃至九萬坪位の附屬地を借入れて居る、右のうち最も舊いのは三田君で、四年前農園の大部を佐々木君に讓渡し、今は僅か五千坪許りの地域に蔬菜を栽培してゐるさうだが、外に新聞販賣など營む草分けの一人である

佐々木君は農科出身の專門家だけに、トマト、棉花、野菜の耕作に優秀な成績を示してゐるが、果樹は日猶淺く結實期に達して居ない何れも外出中で親く面談することは出來ず、三浦君と伊藤君とを訪問して近況を概知したのみだ、三浦君は靜岡縣人で、夙に富士梨の栽培に經驗を積んだが、大正五年渡滿して熊岳城の下野農園にあること一ケ年、地を蓋平に相して獨立經營に着手した。

○—○

熊岳城と同じく蓋平附屬地は、東部に千山支脈の高峰を望む形勝だが、殆んど完全に北部が塞がれ居る處は、熊岳城よりも果樹園向だ、三浦君の借地は驛に近い丘陵面で、風當り强くなく、日光を滿喫して恰好の傾斜地だが、岩盤に遮ぎられて土壤の淺いのは缺點がある、目下の植樹數は林檎二千五百本、梨三百本、外に二十世紀を試植してゐるが極めて少數だ、本年度の收穫は林檎一萬八千貫乃至二萬貫、仕向先はハルビン、價格は昨年に比して約半減して居る、收支豫算ザット八千圓の賣揚に對し、經費五千圓位の勘定だらうといふ、結實成績は樹齡が區々で詳しく判らぬが、自慢は十四年生の國光五十本から、千二百貫の收獲を擧げたことゝ、外に十年生の國光七八本あるが、昨年その中の二本から、九百三十箇（四十六貫）と、六百五十箇（三十七貫半）とを得たことだ、値段は廉くなつたが、梨も林檎も上々豐作、殊に本年は朝鮮林檎が不作で、昨年の奧行き二百車に比し、中秋節前後までに二十車、それ以後約二車に過ぎぬさうだから、春になれば相當の値頃に達する見込だ、唯だ梨の市場が研究もので、大連方面では山東梨との競爭に却々骨が折れそうださ。

○—○

君の談によれば果樹栽培は結局經驗と技巧との問題だ、君の生家は富士梨栽培の元祖で、郷里加島に神奈川大師ケ原の種を移植したのは明治十四五年ころ、之れが近年日本各地に知られた梨の本場となつた、之が爲に君の父君と同町の篤農家とは表賞された程だが、こうした因緣から君も夙に梨樹に就ての智識を貯ひ、更に縣の農事試驗場に勤務した事もある、林檎栽培は下野農場に來て以來の經驗だが、研究心の强い君は專心斯業に從事し、蓋平移住後も、林檎の外に日本梨の試驗を怠らず、大白二十世紀、博多靑、敷島、長十郎の各種を栽培して見たが、望みあるのは二十世紀ぐらゐ、長十郎は全然不適當らしいといふ、又肥料に就いては、堆肥、糞尿、豆粕、硫酸加里など重なる物だが、別に一年置きに骨粉を交施してゐる、今試みに樹種と施肥との分量を左に擧げて見やう

▲樹種、紅玉（反當）

堆肥（糞交り）	七籠
豆粕	一貫匁
骨粉	一升
加里	三〇〇匁乃至三五〇匁

▲樹種、國光（反當）

堆肥（糞交り）	六籠
豆粕	一貫百匁
骨粉	一升
加里	三五〇匁

などだが、九年生の小樹には、堆肥四籠、豆粕七百匁、骨粉一升、加里八十匁位の平均である、この他新紅玉、新倭錦、大國光等、樹齡に應じて手心を加へて居るが概括して餘り大差はない

不老不死 仙遊記（七十五）

竹內克己　作
淺枝次朗　畫

ふられる

玉磬妓と寢ることの申し出で憤慨した溫公子は、勿論それを斷つたのであるが、遊びなれた男といふ手前、怒り顏を色に出す譯にもいかず、頃合を見て、それから態よく引下り、淋しく獨りの部屋へ行くのであつた。

寢臺に腰をかけ、色々と考へると、今日一日はくやしいことばかり、ふと目についたのが、……士鶴と署名した、何公子の書らしい、餘り上手でない、一聯の詩句である。

嬉し一生、結んだ帶のかほり濃やか、あの人よりも長い夜さへ短こてならぬ。枕邊に立つ銀燭も氣をきかしてか暗うなるその灯の心を切るまさへ體離れずぜのびして。寢物語りのさゞめごと

深い情の盟ひの言葉この胸さいてこの人に見せてやりたい氣にもなる。醉に餞れた床の上ゆらぐ紫雲の夢のうち胡蝶と狂ふ鴛鴦をやさしい月がのぞいてる。

溫公子はこれを讀んで、憤然えた。

それは、その詩のうちに「あの人よりは今の人の方がいゝ」といふ意味があり、この胸を割いてこの人に見せてやりたい、など如何にも露骨な言葉があるからであつた。

自分がついこの間、新調した、あの華麗な胡蝶模樣の帶で、あの男と一生の盟ひの帶びこまやかなささめごとに、分より以上のことをして居ると思ふと、胸が張りさける樣であつた。

強て思ひを押へ、つめたい、樣にはなつたものの、次ぎつぎへと甦つて來た近來の不愉快さへるばかり、はては何の金による傍若無人な振舞、走馬燈の樣に胸中を去來し、三千兩もあればあんな青二才るのではないがと、くやしくそれにしても色々と世話を

國産愛用
家々に
キツトこの一瓶を
お父さまのヒゲそり後に
お母さまのカクシ化粧に
お姉さまのお化粧下地に
お妹さまの通學整容料に
皆さまのお肌を養ひ
シンから美しくする
水クリームです
ほんのり色白くなる
レートフード
小瓶30錢 大瓶50錢
東京 平尾賛平商店
毛髪を養ふ純植物質煉香油
レート五十番ポマード
つけ心地…爽快
芳香…絶雅
一個50錢
定評ある
青島牛肉
御贈答用御家庭用に
獨特の牛肉味噌漬と佃煮
特製ハムとソーセーヂ
設備高尚で輕便な
すきやき食堂めいぢ
明治洋行賣店
氣の利いた
家具と装飾は
カーテン・敷物
ブラインド・リノリーム
壁紙・其他
商店陳列設計
満家工業會社
頭痛を覺えて
ノーシンを知り……
ノーシン知つて頭痛を忘る
御園クレーム
みその
こな白粉
御園の花
肌色・黄色・純白
各壹圓五十錢
クレーム御使用の御注意
伊東胡蝶園
MISONO NO HANA
POUDRE BLANCHE
ITO-KOCHOEN
眼科
馬場醫院
産婦人科
岩男醫院
江川金細工店
帽子
西野製帽店
簡便な
金融機關
質屋の活躍
本格の御進物
戴く身になつて
贈りませう
花王を戴けば一人一個
一ケ月の割で毎日便利
をいたします
花王を戴けばこれから
アレ易いお肌が一家揃
つてひと冬生々として
過されます
日用品を買はずにすまされる位
有難いことはありません。長く
喜ばれる御進物はまづ花王！
花王は枠練石鹼でありますから
長くおくほど石鹼がかれて品質
がよくなります
六ケ入三ケ入とも
氣のきいたのし紙
でお包み致します
品質本位
花王石鹼
移轉
花王石鹼株式會社長瀬商會
大阪支店
大阪市東區横堀五丁目
東京 花王石鹼株式會社長瀬商會 大阪

あすの生活へスタート
歡喜に滿つ彼と彼女
大連南郊の佗びしい愛の巢に
田中總一郎氏と語る

「芝居王國」と人、われともに許す、松竹トラストの座付作者と舞臺監督を兼ねて、若き劇作家として今をときめく田中總一郎氏が、自らが司宰する「第一劇場」の解散を契機とし、松竹王國を後に、相愛する、大阪難波新地の名妓一也と戀愛の逃避行に飄然と滿洲の地を指して渡來したのはアカシヤのわくら葉が舗道に散り初める今年の九月だつた、爾來この戀の逃避者二人の

消息は　若き作家と南地の名妓の道行きとしてさまぐ\な憶測まじりに衆口に上つたが、滿洲へ來たとのみで消息はプッツリと斷たれ、彼等二人の生活はもちろん、その後影さへ見受けた人は皆無であつた、著名なるが故に共に綺煉な燈下に華麗に咲き誇る人々なるが故に、捲き起こされたジャナリスティックなセンセーションの重荷を、背負ひ切れずして韜晦した「彼と彼の女」は、渡滿以來、月を重ねること四、饒い世人の矚を避けて寄食生活からホテルへ、ホテルから更にホテルへ、—かくて纏綿する

華かな　過去の煩雜、巧辭、譎詐、因習の生活をさらりと清算し、揚棄した戀の受難者二人は身も心もすつかり甦生して、新らしい明日の生活へのスタートを切つて、胡砂荒ぶ滿洲の地へ骨を埋める氣持で、生の歡喜に滿ちあふれてゐる、二人の愛の巢は、大連の南郊、にぶい冬の陽ざしが硝子戸越しに光る八疊一間のアパート風な長屋の一戸、そのかみの燦めくばかり華やかだつたふたりの生活に比べてその驕奢流漾の佗居は物質的には惠まれぬが、人の世の交りを斷つて無礙の境地に蟬脫した人々の捷處に適はしく滿ち足りた生の營みである、滿洲に永住を決めた田中氏は先ごろ、傳手を求めて市中の某處へサラリーマンに出てゐる、世の隅々にさゝやかに生立つ

無憂華　探訪した記者はこの佗住居とつゝましやかなふたりの生活とを見て「無憂華」を連想した、彼氏の愛妻、つや子さんは、市場へ買出しで留守、以下は氏が松竹を離反して、滿洲行をする迄の愛戀逃避行についての對話である

彼氏と記者問答

記者・貴方が松竹王國を離れて滿洲へ逃避行されたのは何が原因ですか?

田中・直接原因は資本主義的搾取を露骨にやる松竹の芝居トラストそのものが厭になつたのです僕は松竹の內部にゐて彼等芝居王國の王座にゐると自負する人々が俳優を始め從業員、觀覽客を如何にいつはりと、からくりで搾取し、劫掠するかといふ現實を毎日、毎時露骨に見せつけられることが厭になつたのですこのことは芝居に關係して多年飯を喰してもらつてゐた僕が多年苦しみ拔いたことですが、僕が脚本作者と舞臺監督を兼ねて司宰してゐた第一劇場は、板東壽三郎以下新銳、眞摯な若手俳優で組織し、新劇運動とまでは行かなくても、顚落過程にある關西劇壇に強い刺激と、今後芝居道が推移する光明の道への一つの示唆を與へたことは事實でした、松竹側から云はせれば儲からなかつたと滾すかも知れません、然し劇場トラストを作つてゐる松竹の芝居そのものから觀察すれば實に有意義な劇團でした、單に儲からないだけの理由で、全責任を背負つてやつてゐる僕に一言の挨拶もなく、解散を命じたが、この暴斷が僕に松竹離反の契機を與へて呉れました、名題俳優と違つてホンの食費だけ位で舞臺にいそしんでゐる中堅以下の俳優は壽三郎を鴈治郎一座に加入させるといふ松竹の算盤玉の桁から度外視されて早速、當日から食へないといふ松竹として見れば、僕を他の方面へ使ふ心算だつたでせう、然し、現實に僕も僞瞞と巧辭と嘘ッぱちの生活に飽きてゐたので、それが動機で松竹を飛び出しました、辭表も何も出さず、滿洲へ來たのが松竹との緣切れです

記者・いまの奥さん（つや子さん）との交渉は古くからですか

田中・エ、さう、五年にもなりませうか、劇界と花柳界とは古來からの因習で、現在でもこの因果關係は拔けません、僕は去年失つた妻に八年も病まれてアパート生活を續けてゐました、アレは（つや子さん）南地の紀の庄では自前で出てゐました、家庭の內情を申上げることは苦痛ですが、アレの實母は無理解なひとで、僕との交渉を絕對に拒否し、實家では會はせても呉れず僕とアレとを斷然離して、他によい搾取方法を、と考へてゐました、花柳界に働く娘で生活してゐる人々に共通な考へですがアレは實母の態度を嫌つて、僕の滿洲行きに合流して來たのです

記者・滿洲へはたゞ漫然といらつしやつたんですか?それとも何か緣故がありましたか

田中・僕の父は田中福之助といつて大連で特產商をやつてゐました、僕は高等學校時代（三高）夏休みに兩三度大連へ來たことがあります、澄明な空氣、大暢な人氣、暖かい陽ざし。大連の追想は總ていゝのです

記者・あなたがたの行方は、隨分探して、探しあぐんだのですが上陸して以來何處に潜んでゐましたか?

田中・上陸したのが九月十九日東洋ホテルから僕の知己が陣容上にゐたのでそこにすつこんでゐました、今月の始め其處を出て浪速ホテルに三泊し、それからこゝへ來ました

記者・歌舞伎の前途はどうなると思ひますか?

田中・僕はせいぐ\五年の歳月が歌舞伎劇をすつかり沒落破綻の淵へ顚落させやしないかとも考へます、文樂は人形だから玩具的嗜好として殘りませう、生きた人間が、實生活の再現をする劇では、それは許されない事と思ひます、猿之助が松竹を背反して旗揚げしますれ、あれは財產全部を投げ出す決心で行けば屹度いゝ仕事をしませう、おそらく猿之助は歌舞伎劇なんかしないのではないかと思ひます

記者・あなたの現在の生活についての感想は?

田中・僕は滿ち足りた幸福な生活だと思ひます、學生時代キリスト敎の洗禮をうけ、敎會へ出入りしましたが、こんどほどの感銘は得られなかつた、僕は松竹を退いた時、僕で出來ることなら芝居以外ならなんでもやる、勞働だつて厭はぬと眞摯に思ひつめました、生活も最低限度で結構、朝はキチンと出勤して夕方にはカッキリ家へ歸る、これはこれまでになかつた有意義な生活樣式だと思つてゐます、氣持ちが落ちついたら僕も、アレも世間並みのおつき合ひはしたいと思つてゐます

寫眞說明

【上】記者と會談する田中總一郎氏（右）【下】右＝彼と彼女の佗住居（いづれも夕べうつす）【同】左＝歡喜の生活に入つた大阪新地の名妓一也ことつや子さん

刑の執行の間際に裁判上の違法暴露
控訴審で原判決より重い處刑
檢察官直に非常上告

被告の控訴に對し控訴審で原判決より重刑を科したといふ裁判上の失態暴露、法曹界の問題となり大連地方法院檢察局池內檢察官は十六日附**非常上告を行ひ再審に附されること**ゝなつた事件は奉天春日町三番地金貸業前科五犯和田治哉（五二）にかゝる銃砲火藥取締違反事件で去る三月七日大連地方法院公判において長島判官より懲役八ケ月、未決拘留三十日通算の判決が下されたのを被告が不服とし控訴し、この程旅順高等法院控訴審において公判開廷の結果、**未決拘留日數の通算を忘れ**懲役八ケ月を言渡した、被告は更に不服として上告手續きをなつたが、棄却となり判決確定を見たが、本月十五日**刑の執行間際に至り**右裁判上の失態を發見し、非常上告をなつたものである、卽ち被告控訴の場合は刑訴第四百三條において被告人控訴をなしたる事件及び被告人の爲に控訴を爲したる事件に付ては原判決の刑より重き刑を言渡すことを得ずと明かに不利益變更が出來ない條文があるに拘らず控訴審において未決拘留日數三十日の通算を忘れ八ケ月の懲役を言渡したことは結局一ケ月重き刑を言渡したとになり重大な違法であるといふにある

溫樹德中將と北村兼子孃が結婚
咲いた日支親善の花

【大阪十八日發電通】曾ては女ジャーナリストとして名を馳せ日本女性の尖端を行く北村兼子孃が溫樹德將軍と結婚する、つい先程大阪堂ビルホテルに元渤海艦隊司令官海軍中將溫樹德（四〇）氏が投宿したのでサテどんな用事か調べた結果、溫將軍と兼子さんの縁談が成つたのだが話はもう可なり進んで兼子さんの兩親も承知し明年一月溫將軍の特赦令があるのを待ち彼の地で結婚式を擧げる事となつてゐる二人の仲は昨年兼子孃が支那に遊んだ際共鳴し歸朝すると間もなく溫將軍も後を追つて來朝し別府邊で日支親善振りを見せてゐたものである【寫眞は溫樹德將軍】

社會科學研究團
一味四十名檢擧さる
德島縣特高課の手に

【德島十八日發電通】市內船場町元勞農黨員書籍店朝敷新治（三〇）外十名が社會科學研究團體を組織し市內郡部に向つて同志を糾合し秘密文書出版、不穩文書撒布しつゝあつた事を特高課で探知し本日迄に四十名を檢擧したが尚續々檢擧中で右の內十名は起訴されるものと見られてゐる

死傷四名を殘し賊團潰走す
五名人質取り戻す
新城子居住民は續々避難

既報＝十七日午後五時ごろ新城子西北方約二里の地點に現はれた約四百名の大馬賊團を遠卷に包圍對峙中だつた瀋陽縣第七、八兩公安局員五百名は遂に火蓋を切つたが賊團は輕重機關銃二挺を所持し、且つ各自長銃を發射してこれに應戰し來りたるも、衆寡敵せず、賊團は四名の死傷者と拉致してゐた人質五名を殘して潰走した、この交戰によつて新城子の居住民は戰々兢々たる有樣で續々附屬地指して避難しつゝあるが、同地では自警團を組織して警戒につとめてゐる【奉天電話】

收賄事實は明白
水產會社事件判決に
池內檢察官卽日控訴

十八日大連地方法院森本裁判長が言ひ渡した滿洲水產會社不正事件佐治一味の判決は失當であるとし池內檢察官は同日午後直に檢事控訴を行つた、殊に公務員たる水產會議員横越友吉外四名の收賄ならびに佐治、川上の贈賄が何れも無罪の判決を言渡されたことは刑事政策上重大な影響あるものとして注目されてゐるが右につき池內檢察官は語る

無罪の判決理由は水產會議員が會社手數料の引下げ建議をする資格がないから業務上の收賄と見做されないといふのであるが當時被告佐治、川上等が手數料引下げの建議案を出させまいとして横越外四名の議員に對し贈賄したことは明かで、大審院の判例に見ても所謂業務上の範圍はなるべく廣義に解釋を下してゐる、同事件の被告等の行爲を無罪とするが如きは刑事政策上非常に面白からぬ結果を來すものと思ふ

山崎刑事に懲役二年半求刑
恐喝收賄事件の公判

安東警察署の內部に端を發した瀆職事件として注目された元同署高等係刑事、大連市聖德街一丁目山崎辰吉（四〇）にかゝる恐喝收賄事件の公判は十八日午後一時大連地方法院森本裁判長係、長島、本間兩判官陪席、高井檢察官干與の下に開廷、裁判長はさきに長島受命判官が安東に出張、被害者を證人に取調べた豫審調書を詳細に讀み聞かせた、これに對し被告は當時の司法主任木原新一郎氏との軋轢から自分の非行を摘發したもので、取調べの內容に非常な相違を來してをり、殊に豫審廷では一度の取調べを受けてをらず、人格的に下劣な木原司法主任が取調べたものを骨子に豫審調書が作られてゐるものであると當時の安東署內の腐敗を法廷に暴露して申し開きをしたが立會の高井檢察官は被告が如何に事實を否認するも證人の證言及び一件記錄に現はれた事情を綜合して一點疑ひなき罪狀で、滿洲警察界を毒するも甚だしいと峻烈な論告をなし懲役二年六ケ月を求刑した、判決言渡しは來る廿七日

說教强盜の妻木
無期懲役の判決言渡し

【東京十八日發電通】大正十五年以來足掛四年帝都を荒した說教强盜山梨縣生れ東京市外西巢鴨妻木松吉（三〇）にかゝる强盜、竊盜殺人未遂事件は十八日午後零時五十分東京地方裁判所神垣裁判長より無期懲役の判決を受けた、妻木は控訴權を放棄し直に小菅刑務所に收容された

市中荒しの邦人の賊
昨夜遂に御用

大連署司法係では歲末を控へた昨今、日本人宅專門の邦人賊が衣類貴金屬等のみを竊盜するので、躍起となつて搜索中のところ、十八日午後八時過ぎ、密行中の黑岩、吉岡、遠藤、岩田、山本の五刑事の一隊は西公園町の闇を運ふて疾驅する馬車を見咎め、誰何したところ、搭乘客は大風呂敷を抱いたまゝ逃走せんとするところを取押へて本署へ連行、取調べの結果、これが前記搜査中の犯人なる旨自白した、この賊は富山縣伏木町生れ當時住所不定竊盜前科一犯佐賀嘉太郎と稱し、前月末日本人の家專門に夜中家人の寢しづまるを待つて巧に忍び込み、衣類、貴金屬を專門に盜み贓品は空家、寺院などに隱匿して逐次入質し遊興に費消したものと判明、被害は中流以上の家庭のみで十數件、被害高は四五千圓に上る近來稀な大賊であると

明大騷動
全く解決す

【東京十八日發電通】明大騷動は其の後學生側は眞鍋代議士を通じ要求項目貫徹に努めた結果、學校當局も授業料値下げを除く十二ケ條の要求を殆ど承認したので愈々十八日午後三時より學校側、學生側は眞鍋代議士立會の下に記念館にて會見の結果、今後學園のため一致結束して努力する旨の覺書を交換し四十四日に亘つた紛擾も全く解決した

半硬式國產飛行船
ノビレ少將製作

【土浦十八日發電通】霞ケ浦航空隊の三式半硬式飛行船は四月來大格納庫內に廢船同樣となつて格納されてゐたが最近各部の修理を終り發動機も取替へた結果、十八日午前九時から約二時間修理後最初の試驗を行つたが大體良好の結果を得た、同船はノビレ少將の設計製作にかゝりエヌ三號に基き純國產品を以て製作したもので更に實驗飛行を進め國產飛行船の製作に資する筈である

猿之助一黨
旗揚稽古を開始

【東京十八日發電通】芝居王國松竹を脫退して劇界革命の烽火を擧げた猿之助一黨は十八日午前十一時から京橋區築地明石町の猿之助宅に勢揃ひし總勢七十名は一月一日からの旗擧げ興行出し物「アジアの嵐」踊り「試合」の第一回稽古を行つた

支那避難民六萬八千
今年東北省に流れ込んだ

遼寧省政務委員會の調查によれば河南、陝西兩省から本年一月以降十一月までに東北四省に饑饉、水害等のため避難して來た者は實に六萬八千七百五十人の多きに達しこのうち男六八%、女三二%に相當しこれ等難民の落付先は概ね左の如くである▲東支沿線二萬七千人▲松嫩兩省へ二萬▲呼海、齊克、洮昂各沿線に二萬餘人と稱せられて居る【遼陽電話】

流質品入札

大連市營當質舖は來る二十一日（日曜日）午前十時から午後四時までの間社會館にて流質品の陳列をなし一般入札に附し翌廿二日午前十時に開札するが本年は呉服類の一般下落により市では普通價格の三分の一位に引下げ收支を度外視した破格の廉賣をなし流質品の一掃を期すると共に一般市民の御便宜を計ると

牡蠣盜人捕はる

「蠣、なまこ」の時季に入り大連港規則をかへりみず最近無智な支那人漁夫が舢舨で港內外船舶の航路をウロ〱して蠣採取用網を使用し頻りに採取するものがあるので水上署において注意中のところ監視の目の嚴しいのも知らず犯行中の沙河口管內漁夫蠣然海（二八）劉七（三三）王鑑今（二九）の三名を平安丸で追跡引つ捕へ漁具を沒收すると共に嚴戒を加へた

貧困者に同情金

關東婦人會では十七日貧困缺食兒童のため市役所の手を經て金三十圓を寄附し、小笠原イセ子夫人はまた窮民貧困者に同樣市役所の手を經て金十圓を寄附した

窮民に餅代

大連ロータリークラブでは十八日午前十時大連署を通じて歲の瀨に喘ぐ窮民のため餅代として金百圓の寄附方を申出た、また同日大連署を訪れた一婦人が「困つてゐる人へあげて下さい」と名も名乘らず現金十五圓を置いて立去つた

横山氏個人展

青年洋畫家横山央兒氏は南北滿洲をスケッチ旅行中であつたが最近歸連、旅行中に得た幾多の收穫を廿三、二十四兩日滿鐵社員俱樂部に於て展覽會を催すことゝなつたが素描展覽會としては滿洲最初であらう、出品點數四十七點

大東京の横顔 (一)

スピード時代の東京驛新風景

記者

彼は一年半ぶりで東京見物に出かけたのであるが、見るもの、聞くもの、そのテンポの速さに魂消ずにはゐられなかつた。

「滿洲殊に大連は、道路總てペーヴメントしてあり、建物は煉瓦造であり、その他文化施設の發達してゐる點は、大東京も遠く及ばぬ」

と、いつも上京する度に、東京の友人達に誇つてゐた彼であつたが神戸、東京間を九時間で「燕號」が走つてゐる。大阪、東京間の空を最短時間一時間半で翔破するスピード時代である。彼の乘つた列車の食堂車には女給仕がサーヴィスしてをり、勘定の幾割かをチップとして與へやうとすると

「そんな無駄なチップをやると田舍者だといつて笑はれますよ」

と、乘り合せた客から注意された世智辛くなつたのか、チップの合理化か。

×

彼が東京驛に着いた時は、濱口首相遭難事件が起つた直後だつたが、構内は至つて靜穩だつた。警戒の嚴重、善後處置の迅速であつたせいであらう。そしてその事件が起つて僅かに二十分後に、東京市民を驚かせた、否、廿五分乃至卅分後には寫眞入號外が、大阪、福岡市中に配達された、こと程左樣に、各新聞の報道戰は尖銳、敏速であるのに、滿洲からお上りの彼にとつて一の驚異であつた。

それよりも、彼が背筋に冷水をブッかけられたやうに感じたのは

「また、やりあがつたな、今度のも滿洲浪人ださうだ、滿洲にや、碌なものはゐない」

さういつた、號外を見る人々のさゝやきだつた。

×

停車場と犯罪！　誰もが聯想する事柄だ。

停車場のもつ特異の雜踏、喧噪焦慮等々は、スリ、誘拐、詐欺、暗殺それらを誘發し易いコンディションにおかれてゐる、それは猶に鰹節的誘惑だから。乘客と同數のお巡りさんを配置して警戒したとて、防止出來ないであらうほど危險地帶に違ひない。私用で旅行してゐた警視總監は「我輩がゐたら、あんなことは無かつた筈だ」といつたさうだが。

停車場から少年浮浪者を誘拐して、變態性慾の對象にした揚句、慘殺して商賣用の牛豚肉と一しよに罐詰にして賣つたといふ、四十男の殘忍な犯罪は、たしか歐州大戰直後のドイツの田舍街に起つた近代的なグロ事件である。

ニッポン・東京だつて、上野驛など赤毛布の江戸見物費用を捲き上げた朦朧車夫が、出沒した時代がある。しかし二哩まで五十錢のタクシー時代の今日では人力車は、すつかり追ひ詰められて、花柳界で藝者の送り迎へにのみ利用されてゐる慘めさ。

更に停車場はルンペンにとつては冬の安息所でもある。夏は公園のベンチに夢を結んだ彼等も、紅葉散る頃になると、停車場の一隅は見逃すことの出來ないベッドとなる。そして彼等はそのベッドを根據に、パンを得る方法を考へる

「〇〇まで行くものですが、旅費が五十錢足らなくて困るのですが……」

この哀訴、嘆願によつて、身扮りのよい田紳から、三十錢、五十錢をせしめて相當の日當になる。それが、本能的な生の執着を斷ち切れないで、希望も抱負もなく悲しい努力を續けて行くのなら同情もしやうが。その中には郊外に文化住宅を構へ、榮耀な暮しをやつてゐるものがないと誰が保證し得やう。憎むべく呪はしき新職業である。

×

九千三十九萬五千四十一人！

これが外地を除いた日本の總人口、維新當時の二千八百萬人に比べると、六十年間に六千二百萬人の激増、マルサスでなくとも、目を廻すであらう。しかも享保以來約二百年間は二千八百萬人といふ數字が續いたといふのに、さりとは産みも産み、殖えも殖えたもので、子を産まぬサンガー夫人の指導が必要になつて來る。

この人口の多い國の首都、人口四百萬を突破した大東京の驛頭に立つた彼は、雜沓の波にもまられてマゴつかざるを得なかつた。

【寫眞は東京驛】

新刊紹介

▲協和（十二月十五日號）「一九三〇年の回顧」として船橋、岸谷、高木、西田、廣田の諸氏の回顧錄「支那新局面と滿洲問題」「學者と實際家」「經營合理化提唱に就て」「五年度の野球界を語る」（中澤）「五年度の籠球界を語る」（原田）その他實用記事中間讀物滿載（滿鐵社員會發行）

▲奉天商工月報（十二月號）「拓務省と産業經濟の統制」「奉天に於けるセメント」「奉天市場に於ける蜜柑」「遼西東蒙古方面の近況」「東拓金融座談會」其の他奉天市場に於ける經濟事時を集錄（五十錢奉天加茂町奉天商工會議所發行）

▲春泥（十號）「初茸に秋すさましきいほりかな」（籾山梓月）「昔（花柳章太郎）魚から石になつた俳人、ハルピンにおける久米先生（佐々木有風）どこの山（川上梨花）俳諧無駄話（久保田、小泉、伊藤、山田、内田）（廿五錢、東京府荏原郡東調布町下沼部其社）

▲島根評論（十二月號）島根春秋「陛下の情勢」望月幸雄「簸川平野氏家考」同義重「鷺舞を見て」俵孫一外桑原秀武「鷺舞に調て」六氏「松江の話」松岸磐井、其他（三十五錢、東京市小石川區大原町其社）

▲爾靈（十二月號）「現下の思想を憂ふ」深作安氏「支那國民性の基調」林田六郎「昭和五年警察業の回顧」其他（三十錢、旅順關東廳警務局内南滿洲警察協會）

▲神道の友（一月號）特輯「諸業祖神號」と題して機業神（衣）食物神（食）住居神（住）家作神、木匠神、屋根の神、疊工神等々諸々の業み祖の神々に關する傳說を集む（二十錢、東京牛込天神町三五双人社）

▲國際情報（第二八三號）獨墺最近の政情を概說（外務省情報部）

▲通信見本市（十二月號）優秀なる製品の出現と宣傳（卷頭言）南洋を巡りて（花岡芳夫）米國製造工業における一週五日勞働制の研究（岩田千雄）廣告の社會的必然性に就て（岡本終吉）其他（三十錢大阪市東區内本町橋詰町大阪商品研究會）

▲東京パック（新年特輯號）世界の春色、年賀狀の悲哀、女の財布眞理の行眞、北國猥談、デパート行進曲等々清新潑剌たる明快なリズムを盛つた漫畵漫文を滿載（二十五錢東京府巣鴨町宮下其社）

▲大連園藝會報（十二月號）大連市中央公園内大連園藝會

▲法學新報（第百四十四期）（一角遼寧省城皇宮内東北法學研究會）

昭和五年十二月十九日（金曜日）　滿洲日報　第八千八百四十七號　（日刊）（一）

滿洲日報

夕刊　十二月十八日

發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社

現内閣の新重要政策

社會政策的減税、行財政改革　陸軍整理の斷行、恩給改正等

明春與黨大會で宣明

【東京十八日發電通】政府は民心を繫ぐため新政策追加の必要を感じ既に濱口首相からその意を洩らしたがこれが實現の時期について一部は休會明け議會に臨む與黨大會において宣揚し他は行財制度調査會の審議によつて捻出される財源の使途と關聯して決定されることゝなつてゐるが現在有力閣僚間で問題となつてゐるのは

一、軍縮剩餘金による社會政策的減税
二、行政、財政、税制々度の根本的改革
三、陸軍整理の斷行
四、恩給法の改正
五、社會政策の實行
六、その他社會制度の改革

等であつて中には既に組閣當初の十大政綱中に擧げられまだ實行されないもの、實行を再約するものもあり比較的新味に乏しいが兎に角右諸項が來春早々發表さるべき新政策の骨子をなすものと見られてゐる

勅選缺員四名　年内に補充か

【東京十八日發電通】貴族院勅選議員缺員七名の補充は政府は四名を年内に補充したき希望を有し濱口首相が閣僚と會見し得るやうになれば直に決定される模樣で右四名中二名は實業家方面より選定さるゝ模樣である

無産黨共同提出案

きのふの委員會で決定

【東京十八日發電通】議會鬪爭無産黨共同委員會政策調査委員會は十七日午後二時より芝社民館にて協議の結果議會提出法律案並に決議案を左の如く第一次決定を見た

提出法律案

一、勞働組合法案
一、小作法案
一、失業手當法案
一、選擧法改正法案
一、健康保險法案
一、工場法改正法案
一、自由勞働者保護法案
一、治安維持法外九暴壓諸法令撤廢に關する法律案
一、小作組合法案
一、俸給生活者保護法案
一、最低賃銀法案
一、船員保險法案
一、家賃制限法案
一、母子扶助法案
一、人身賣買禁止法案
一、坑夫勞役法案

決議案

一、三年間無産者免税並びに借金モラトリアムに關する件
一、政治警察廢止に關する決議案
一、樞密院貴族院廢止に關する決議案
一、濱口内閣不信任決議案
一、官業民營に反對する決議案

なほ次回は二十二日開催保留中の諸議案を審議する筈

金融關係　諸法案　大藏省で審議

【東京十八日發電通】大藏省は來議會に提出すべき不動産抵當證券法案、勸業銀行法改正案、農工銀行法改正案、北海道拓殖銀行法改正案、貯蓄銀行法改正案、無盡業法改正案等の成案を得たので二十三日金融制度調査委員會を召集してこれを附議することゝなつた、なほ同委員會は約三年半休止されてをり委員中に缺員を生じてゐるので新に松本烝治博士、司法省民事局長長島毅氏、馬場勸業銀行總裁を委員に任命する筈

大藏二法律案　省議で可決

【東京十八日發電通】來議會に提案さるべき貯蓄銀行法、無盡業法改正案は十七日大藏省議で可決された

根津氏研究會入會

【東京十八日發電通】貴族院同和會の根津嘉一郎氏は從來同會脫退の意を洩らしてゐたが、議會の會期も迫つたので近く研究會に入會することゝなつた

言論壓迫問題　貴族院も强硬

【東京十八日發電通】言論壓迫問題は貴族院方面にも衝動を與へ十七日午後公正會政務調査部有志談話會にても强硬論出で殊に最近五月會の内容につき肝付兼英男に對し官憲が内定的措置に出でた事實あり意見交換の結果今回の事件は單に一警察官の非違糺彈にあらずして言論壓迫、スパイ政治排擊等政府の政策につき糺彈の矢を向けられてゐるので來議會でも論議を生ずるであらうといふに一致したものの如く斯くて本問題は貴族院の强硬氣運を益々助長する形勢となつて來た

霧社事件責任者

議會前に處罰の方針

【東京十八日發電通】松田拓相は霧社事件が今期議會の問題となり殊に貴族院においては相當猛烈なる攻擊を受くる形勢にあるを察知し議會前にその責任者の處罰を明かにせんと決意せるものゝ如く一日も速かに濱口首相と會談したき希望を漏らしてゐるが拓相は四圍の狀勢と貴族院の空氣險惡なるに鑑み事件直接の關係者は素より石塚總督の進退に關しても考慮し首相と會見の上は自己の意見に基き首相の裁斷を求め電光石火的にその處罰を明かにせんとする模樣

鐵道建設費　改訂案を可決

【東京十八日發電通】第三鐵道會議は十七日開會江木鐵相の諮問案第五十九回帝國議會に提出すべき

浦鹽の鮮銀支店に露官憲閉鎖を命令

福井支配人取調べ說

【ハルビン十七日發電通】浦鹽鮮銀支店はロシヤ官憲より閉鎖を命ぜられ福井支配人は官憲の取調べを受けてゐるとの說あるも眞僞不明、右について鐘崎ハルビン鮮銀支店長は語る

まだ何等の通知に接してゐない恐らくそんな事はあるまいと思つてゐる

閉鎖の外は無い　鮮銀本店の善後策

【東京十八日發電通】鮮銀浦鹽支店に對し十七日ハバロフスク極東政廳代表より閉鎖命令の通達あつた旨同日正午鮮銀本店にも入電あつた、鮮銀では命令あつた以上善後策は別問題とし同支店を一先づ閉鎖の外なしといつてゐる

密賣買事件　邦人善後措置

【ハルビン特電十八日發】浦鹽における邦人のチヨルオネツ密賣買事件判決は去る十三日宣告され有罪野木その他五名は直に控訴の手續をとつたことは既報の如くであるが事件の解決については浦鹽日本人居留民會に全權を一任し總領事を通じ將來の善後措置をなすことゝに決定した、體刑の判決を受けた野木その他は既に七ケ月以上未決に收監されてゐたのでたとへ第二審で前判決の宣告を受けても二ケ年の懲役に服す必要はないと樂觀されてゐる、多分未決在監一ケ月を服役三ケ月として計算されて本年内には釋放されるであらう、なほ國外追放となつた五名の邦人は廿二日浦鹽出帆の便船で日本に引揚げる筈

グ共和國に革命騷動

【ワシントン十七日發電通】アメリカ國務省に達した情報によれば中米グアテマラ共和國にも革命起り十六日夜首府グアテマラに猛烈な戰鬪が行はれたと

蔣氏の代理として戴氏を日本に特派

日支外交の圓滿期待

【上海十七日發電通】國民政府當局では曩に日本側に提出した漢口日本租界回收要求に對する日本側の態度が漸く軟化に傾けると同時に蔣、張會談に融議を遂げられた滿洲鐵道敷設問題に關する日本の言論機關が擧つて奮起せる事に對し滿洲の注意を拂ひその對策を考慮してゐたが今回蔣介石氏の代理として日本に關係深き考試院長戴天仇氏を日本に特派し日支外交の圓滿なる進展を圖る事に決定した、戴氏側近者の語る處によれば出發期は今年末廿六、七日頃となるであらうと

南京外交部の聲明

排日運動開始說は臆說

【南京十七日發電通】外交部は十七日非公式に左の發表をなした

最近排日運動開始云々の說傳へらるゝも右は全然臆說にして、國民政府は依然日支國交の親善ならん事を希望するに變りなく現在の不平等條約撤廢運動は別個のものなり無論蔣、張間に排日運動計畫につき議論されたる事なきを斷言す

馮氏、變裝して天津に潛入

佛租界に落ちつく

【北平十八日發電通】昨日午後馮玉祥氏は變裝して天津に到着佛租界交通ホテルに入つた に韓復榘氏も參加すと

山西軍の軍費　未解決

【北平特電十七日發】山西軍善後策について張學良、顏惠慶、徐永昌等協議の結果十萬餘の軍隊の經常費未裁決のため孫殿英、張治忠、傅作義、宋哲元、龐炳勳氏等の將領を召集し最後の善後會議を開き根本的議論を爲すことになつた、張學良氏の歸奉期は未定、本會議

買收計畫　厄介な共匪軍　討伐難から

【上海特電十八日發】蔣介石氏の共匪討伐は閻馮討伐よりも困難で江西で驅逐された匪軍は廣西、福建、廣東省の山中に逃入しこれが追擊全滅せしむることは殆ど不可能と見られてゐる、蔣介石氏は兵力だけでは到底所期の成功を擧げ得ないと見て宋子文氏に買收費三百萬元の捻出方を命令すると同時に中央黨部に一大宣傳を命じた匪軍割據の地帶の住民は威嚇されて殆ど全部共產黨化してゐるので討伐隊はその辨別が出來ず非常に困つてゐる、從つて蔣氏の共匪討伐は失敗に了るだらうと見られ始めた

黨化運動消極的

單に籌備處の設置に止む　萬黑龍江主席の方針

【ハルビン特電十八日發】張學良、蔣介石兩氏の會見により國民政府は東北四省に積極的の黨化運動を試みやうとする方針決定し最近チチハル黑龍江省黨部代表三名の委員が南京から歸省し省及市黨部の具體化に奔走し萬福麟主席にすみやかに黨組織の實現方を要求したところ萬福麟氏はこの問題は東北政務委員會から特別の命令があるまで當分は黨部籌備處の設置に止めて積極化せぬ意嚮である旨を漏らしたと

德川貴院議長參内

【東京十八日發電通】貴族院議長德川家達公は十八日午前十時半參内天皇陛下に拜謁仰せつけられた

馮軍雜軍の解決困難

【天津特電十八日發】張學良氏と顏惠慶、徐永昌兩氏は連日の山西善後問題に關する協議をつゞけてゐるが山西軍の問題はどうやら決定したが馮玉祥軍及雜軍の問題は容易に決定しないので新に山西から宋哲元、龐炳勳兩氏を招き協議を開始した從つて學良氏の歸奉期は二十日過ぎになる模樣である

ボ氏容體良好

【パリー十七日發電通】今夕の發表によればポアンカレー氏の病狀は熱も取れ頗る良好である

走馬燈

犀生

測られぬ人の心

人の心の測られぬは、底なき井の中を探るが如しといひ、容易に知られぬ處に、人の心の尊さが潜むといふ。何れにしても人の心を知ぜんとするには、多大の苦心とそれ相當の鑑識がなければならぬ。張漢卿君、昨今の心事など、斯うでもなし、あゝでもなしと忖度に迷ふ處、恰も底なき井の中を探るに異らない觀がある。

◇

南京出發の前後こそ、やれ軟禁イヤ合作だと、特にニウスヴァリチー百パーセントの、張漢卿君であつたが、歸審の途次、日子を留津に費しつゝあるがために、痛くもない腹をさぐられるやうに、閻と會つたとか會はぬとか、やれ北方派の巨頭と密かに會合したとかせぬとか、閻、馮・汪が亡命せずに再擧を計るであらうとか、それ等の噂に、必ず張漢卿の肚が加へられてゐる。

◇

今更閻、馮と賤き握手が出來たり、汪を加へて北方聯盟が復活するやうなら、張漢卿君は態々居中調停や、關内出兵をしたではなかつたらうし、またそれが結果として入京して蔣中正と協調するにも及ばなかつたであらう、また閻や馮にした處で、さにも角にもその軍隊を潰散に委しき境遇に陷らせられた當面の漢卿君と快き握手が出來るものでもない。山西軍接收の善後措置と、出來るなら北平に副行營を建設したい計畫が留津を久しうせしむる原因と見られる。

◇

だがしかし、近代の新聞人は、とかく平凡なる報道を好まずして、測られぬ人の心を忖度するのに興味を有するやうである。その興味の俎上に載せらるゝ漢卿君の心の程こそ迷惑至極といふべく、何時までも測られぬ人の心に膠着して、天下の時局をこゝにあらしめんとするかに見ゆる、人の心の程もまた測られぬ一種であらう。

◇

馮煥章の心事は、支那人でも能く判らぬといふ。既に支那人の心裡を、日本人の心もて理解したり、批判せんとするのが、無理であり、支那人間にすら、お互の間にどうしても測られぬ心事の持主がある。既に斯うした不測心事の一大濃漢煥章君が、弱冠張漢卿君の心事を測り兼ての今回の歸濱としたなら、漢卿君の心事を徒らに忖度するは、支那人すら困難とすべく、況んや日本人には絕對に禁物とすべきである、唯、正しく見ることによつて、それが若し的を外るゝならば、恐らくはそこに即ち測られぬ處が潛在するのであらう。

奉天附屬地市街五ケ年計畫

愈よ明年度から實施

滿鐵の奉天都市五ケ年計畫は豫算も大體決定し昭和六年度から着手七年度から年額卅萬圓を計上し道路の改築、上下水道增設、區劃整理の一部に着手することになつてゐると【奉天電話】

高等科試驗合格

第二十一期高等科生試驗にパスした在滿警察官は總計十九名にていづれも一月十日入所を命ぜられたがその氏名は

菅沼正風、鈴木民之、神生源之助（旅順署）杉原忠雄（大連署）中島（水上署）小島九兵衞、佐藤長作（普蘭店署）土田久市、反田昭（瓦房店署）坂本善藏（鞍山署）岡田住人（本溪湖署）高山豐四郎（撫順署）松岡榮之輔（鐵嶺署）相良芳香、泉田薰、加治沢（開原署）北嘉吉、田部興壯、田中豚（公主嶺署）

東北當局もさう强氣に出られね

最近の對日政策について　林張作相氏顧問談

張作相氏軍事顧問として既に七ケ年作相氏の身邊に在り重要視されてゐる陸軍大佐林大八氏は家族同伴十八日出帆香港丸で上京の途に上つたが船中出帆にさきだち語る

十三日に來連旅順の方に行つてゐたのだ今度は久しぶりの一國で序でに家族を殘して來やうと思つてゐる、來月末には歸るつもりでゐる、東北省の方も張學良氏がトン〳〵拍子に好運に惠まれてゐるので何事もなく萬事好都合に行つてゐる、作相氏等舊軍閥と目されてゐるグループと新人と稱されてゐるものゝ中に面白からざる意見の相違衝突があるやうに聞いてゐるが意見の衝突はあつても利害の衝突はなくそれを根に持つてどうのかうのといふやうな事はない

何といつても作相氏は學良氏にとつて隱れた大きな力で作相氏もその氣持を察して兩者の間は都合よく運んでゐる、恐らく學良氏は丁度日本、ロシヤ等にガッチリかこまれてゐるから今のところ貧乏ゆるぎもすまい、又東北政府が滿鐵に抵抗して競爭並行線の設置に躍氣になつてゐるやうだがこれも事實に徵してそんなに**强氣に出**られる譯のものでない、南京政府と違つて直接地盤に響くからね、御多分に洩れず思想問題に惱まされてゐる、殊に吉林は學生が多いので作相氏もかなり困つてゐる先般傳へられてゐた作相氏のクーデターは全くの輿太に過ぎない、作相氏の對日感情は張學良氏程關係のない故か惡くないやうだ

市立商工學校の改組結局實現か

當局の方針は未決定

大連市立商工學校の現行制度改善に關しては曩に生徒保護者會より市當局に對し甲種程度の商業學校に改組かたの要望あり、第五十三回市會議會においても問題化しこれが解決は六年度編成期に際し焦眉の急とされてゐるが、市當局においても早苗高等小學校の設立されるあり、これに關連し目下慎重に審議中である、商業學校に改組する事は大連市内に二校の商業學校が存立する事となり中等學校の分布上面白からず工業學校に改組するが至當なりとの說もあるがこれに關し田中市長は「工業學校に改組する事は尨大なる經費を要する事で貧乏世帶の大連市としてその負擔に堪へない」との意見を有し、大々保財務課長も改組の方針はまだ決定しない、自分としては早苗小學校が設立された事であり、市立商工學校を改組するより經費がかゝらず商業教育の體系上よりも當を得た策ではないかと思つてゐると語り、それ等を綜合する時、矢張り生徒保護者會の要望通り甲種程度の商業に改組されるのではないかと觀測される

膠濟線外國品運賃引上　日本品は打擊

【東京十八日發電通】膠濟鐵道支那當局は先月來外國製品の同鐵道輸送につき不當なる差別的運賃引上げをなしその上花捐及び荷物税を課税する事になつた結果日本品は青島濟南間にて一噸につき支那品よりも綿糸は十九元四七綿布は三十二元八六だけ多額に支拂ひを强要される事になつた、これに對し紡績聯合會は右は本邦紡績業者の堪へ得ざる處であり且つ條約にも反するものなりとて十七日安部委員長及び宮島清次郎氏は商工省を訪ひ俵商相等と會見して機宜の處置を執られたいと陳情し更に井上藏相にも同樣陳情する處があつた

大汽に合併後の滿洲船渠の方針

近く當局に認可申請

滿鐵傍系會社滿洲ドック株式會社の併合については第一案と第二案があり第一案は滿鐵直營案でこれを鐵道部に所管せしむる方針、第二案は大連汽船に併合せしむる案で、併合後は大汽所有船の修繕を主とするの方針であつた而して兩案とも愼重に研究された結果第二案の大汽併合案が總てに有利であるといふことゝなり仙石總裁上京直前に第二案の決裁を受けたがその後各關係者によつて大汽併合後における經營上の細目に亙つて數字的に調査研究を遂げ兩三日前大平副總裁の手許まで報告され、從來大汽の船舶修理は内地、南支その他各就航路によつて修理地を異にしてゐたがドック併合後は出來るだけ大連歸航後修理を行ふ主義をとることに改變されるだらうが勿論ドックの大汽併合は幾分濫費の感はあるも併合後の經營上に支障を來すとか缺損を見るなどはない模樣である、なほ併合認可申請は近く關東廳經由拓務省に提出されることにならうと

英經濟使節

【天津特電十八日發】英國經濟使節トムソン卿一行は來る二十八日來津し平津地方を視察し明年一月三日奉天に赴く旨英國總領事館から發表された

滿鐵防疫主任　後任は千種氏

滿鐵衞生課防疫係主任中楯幸吉博士の辭任による後任者は、課技術員千種峰藏氏に内定してゐるが一兩日中に發表を見る模樣である

大崎警部補　今後刑事課專屬

關東廳刑事課はその本據を大連に置いた關係上本廳警務局との事務上の連絡を必要とするため大連署司法係大崎警部補を刑事課專屬としてこれが連絡事務にあたらせることゝなり、十七日發令を見た

藏前會忘年會

滿鐵大連工場長技師高木氣次郎及び朝比奈建築事務所に赴任の井深清見、新井猪一郎の三氏歡迎を兼ねた忘年會を來る廿一日午後三時より中央公園西園亭において開催する由申込は春日町三〇藏前工業會滿洲支部（電二二、九五〇番）へ

ばいかる丸

十九日午前八時半大連港外着の豫定

人事

▲千原楠藏氏（朝日新聞南京特派員）北平より轉勤の途次十七日來連十九日旅順訪問二十日發南京へ
▲鳥居龍藏氏（文學博士）　十八日出帆香港丸にて内地に
▲日本國民高等學校一行四十七名　同上
▲林大八氏（張作相氏顧問）　同上

大觀小觀

汪公使の幣原外相往訪、ついで戴天仇氏の日本特派を傳ふ。決して惡いことではない。

◇

ただ誤解になるやうな種子を蒔かぬやう、餘り調子に乘らぬことを支那側要人に希望する。

◇

漢口租界の問題だつて王部長が佛公使に口を滑らした失言を日本に轉嫁するに至つたことは何といつても言語道斷。

◇

張學良氏、天津に行詰る。いや歸り詰る。流言蜚語の流布されるのは當然のことゝいふべし。

◇

誤解の種子を蒔く、豈ただに對外的のみならず、對内的にも斯くの通り。これ支那の實相なりか。

天氣豫報

十九日（北西の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下一、七	四、一
旅順	同一、〇	二、三
營口	同八、一	零下五、七
奉天	同一一、〇	同八、四
長春	同一六、〇	同一七、五

暴風警報　風强かるべし十九日午前九時南滿洲一帶に警戒す

歳晩の街頭一分間（上）
別離をテープに繋ぎ さらば……滿洲よ
銅鑼・涙・空ツ風＝埠頭出船風景

▼…「さよーなら」と「さよーなら」をテープが滿洲の空ッ風にふるへながら繋いで「別離だ」といふ氣持が甲板上の人と岸壁の人の間に水の樣に流れてゐる、銅鑼が豪放な慌たゞしさで鳴響つて、やがて出船の一分間……線なすテープ、人の顔、涙っぽい瞳、打ちふるふ繊手、ハンカチの縁についた紅の跡、そしてテープ、テープ、これらのフラシユバツクに織り交えて懐しみ深く感傷的なスコツトランドの別れの曲が冷たい歳末の空氣を通じて耳から耳に傳はる、ラウドスピーカーが「[illegible]しない樣に……」とレコードの樣な乾いた口調でアナウンスする「あばよ」「ゴスピダーニヤ」「御機嫌よう」「再見々々」「サヨーナラ」「グツドバイ」……やがて纜が解かれて巨體が岸壁からやをら動く、一しきり喚聲驚號、別れの一場面が點出される

▼…船は出て行く煙りが殘る……だがこゝまでは全くありふれた港の出船の光景だ、裏を見よう裏を「ネあなた埠頭行の外出着が古くなつたわ、明後日〇〇さんの奥樣が歸られるんでどうしても新調して下さいナ」と……埠頭行がコンナ考へられ方をしてあとが甘い[illegible]になる、その御婦人の姿が出船の一分間群集つた視線を浴せられ誇らしげな歩調で待合所プラツトホームの石疊が無殘にも蹴飛ばされるといふ寸法になるのだ

▼…「大連名物の一つに埠頭慣れがある」蓋し内地からの新來者にとつて合點の行く言葉であらうと同時に多分に皮肉が刻み込まれた言葉に氣がつかないだらうか…何れにしても潮の樣に寄せて潮の樣に散つて行く出船の後の一分間、何百本と投げかけられた七彩のテープが支那人苦力の手に集められて行く（たはり）

イタリーの飛行艇十二機
大西洋橫斷の壯途につく
沸き返る歡呼の裡にオルトベルロ湖を出發
最初の着水地スペインへ

【オルトベルロ（イタリー）十七日發電通】イタリー航空大臣イタロ・バルボ將軍搭乘の大飛行艇隊のサヴオイア五十五號以下都合十二機のイタリー飛行艇は、いよいよ十七日午前七時四十五分オルトベルロ湖を出發し大西洋橫斷ブラジル訪問飛行の

第一航程 の途にのぼつた、この日イタリー北西岸のオルトベルロ航空隊は首途を祝ふためローマから來た高官連を初め遠近からの觀衆夥だしく集まり、沸き返る歡呼の裡に十二機は四隊に編成され第一隊は黑、第二隊は赤、第三隊は綠、第四隊は白と色とりどりに塗られた機體を悠々と離水二機の嚮導飛行機を先頭に機首を南西に向け最初の着水地たるスペインのカルタゲナを目指して飛び去つた、司令官はウムベルト・マツダレナ大佐で先づカルタゲナに着水後モロツコ、カサブランカ附近のケニトラに飛びそこから

アフリカ の海岸に添ふて南下してポルトガル領キネアのナルボーラムに到着、同所で十日乃至十二日間滯留し一月五日より八日までの間の月明を選んで大西洋橫斷の大飛行に飛び出す筈である

飛行完了後は南米に賣り渡す

【東京十八日發電通】イタリーの南米訪問大飛行艇は終了後飛行艇は全部南米政府に賣渡しの契約が成立してゐる、なほサヴオイア五十五號は既に世界に有名な飛行艇でサレツサンドロ、マルチエツチ技師の設計に成るものである

佐治大助外七名に けふ判決言渡し
收賄はいづれも無罪となる
滿洲水產事件の公判

滿洲水產會社不正事件の公判は十八日午前十時大連地方法院森本裁判長係り、池内檢察官立會のうへ開廷、前公判で被告佐治大助外七名に何れも懲役刑及び罰金刑を求刑したるに對し森本裁判長は左の如く判決を言渡した

▲贈賄業務橫領　佐治大助　贈賄罰金百圓、橫領無罪
▲同罪　川上覺三　贈賄罰金百圓、橫領無罪
▲收賄恐喝　橫越友吉　恐喝懲役六ケ月、收賄無罪
▲收賄　鐵山貞藏
▲同罪　高橋德松
▲同罪　木野村岡太郎
▲同罪　加藤巳之七
（何れも無罪）
▲收賄　柳生大三郎　懲役六ケ月（一年間執行猶豫）

即ち佐治、川上の贈賄及び橫越、鐵山、高橋、木野村、加藤の各被告の收賄が何れも無罪を宣せられたことは公務員たる水產會社議員のこの種行爲は犯罪を構成しないといふ判例が作られたもので法曹界に非常なセンセイシヨンを與へてゐる

公金拐帶？
變名で投宿の天津海關 副稅務司引致

大連警察法係は支那側の手配により十八日夕刻より活動を開始し同夜八時ころ紳士風の支那人を引致秘密裡に取調べを進めてゐるが、右は天津稅關副稅務司馬子俊（三七）で、市内須磨町五番地南方大旅社に職人張光と變名して投宿してゐたが、よほど重罪を犯してゐるものらしく十八日天津公安局秘書張濬清氏が來連、藤井司法主任と密議を遂げた、一説には巨額の公金拐帶と云はれてをり、目下詳細は天津稅關に照會中である

大連二中の劍道選手 けふ鹿島立つ

第一回全日本中等學校劍道選手權大會は廿七、八の兩日に亘り東京において開催されるが、大連を代表し大連第二中學校選手六名が中西監督に引率され十八日出帆の香港丸で鹿島立つた、出發にのぞみ中西監督は語る

とにかく一生懸命やつて滿洲健兒の名をはづかしめない事に努力します、今度は全國二十地方

『濱口ファン』が屆けた 夥しい見舞の金品
お金だけでもザツト三千圓
處分方法決まる

【東京特電十八日發】入院月餘に及ぶ濱口首相のもとには昨今も各方面から見舞の品がさゝいてゐるが最初から數へると盆栽草花類百餘鉢、入院五、六日目には濱口さんが繪を見たいといつてから屆けられた書畫、懸物、額等が百五十以上といふ夥だしい數にのぼつてゐる、このほか見ず知らずの「濱口ファン」からの見舞金が小額は一圓二圓から一口一千圓といふ大口を入れてザツト三千圓、この一千圓といふ大金をしかも不思議の氣のこの際ポンと無雜作に差出した人は大阪港區三軒町の佐々木虎太郎といふ蜜柑問屋さん、小學校の二年位のときに學校を退かされて獨力今日を築いた立志傳中の人物で大の濱口黨、先月十九日このお金に見舞狀を添へて送つて來たが、何分大金なので家人や中島秘書官ら相談のうへそのうちから二百圓だけは頂戴すると申し出たところ「それは困る」と數回にわたり八百圓の處分について打合せた結果、漸く八百圓は大阪府下の軍事教育費用に寄附することゝなり二三日前にやつと柴田大阪府知事へ送る手筈をとつたといふエピソードがある、全快のうへ追つて官邸に陳列會を開き寄贈者の好意を謝さうとの話

モウ一息 全快までになつてゐる
病首相きのふは自分で洗面

【東京十八日發電通】全快までにもう一息のところまで漕ぎつけた濱口首相、十七日朝は七時に目を覺ますと「今日は俺がやらう」とベツドに起き直つて入院以來初めて自分の手で齒磨洗顔を行ひ「これでさつぱりした」と上機嫌であつた、例の鹽師は天氣がからりとしないため今日も中止となりさうだ、八時半容體は熱三十六度二分、脈七十、呼吸十四である

十年捜し求めた許婚
アンナは賣春のドン底生活
數奇な白露人青年投身未遂

【下關十七日發電通】十七日朝出帆の關釜聯絡船が岸壁を離れた刹那左舷甲板から投身自殺を圖つた外人があり折よく通り合せた船員が抱き止め水上署で保護を加へてゐるが、この外人は舊ロシヤ皇帝侍從武官としてニコライ帝の寵を一身に集めたノブロフスキー男爵の長男に生れながら

革命の 流血騷ぎに父母が慘殺された後はジヤズ・オペラの旅藝人となりさすらひの樂士の群に投じ北滿の街々をサキソホンを吹きながら流れ歩いてゐたノブロフスキー（二九）と云ふ青年で、彼が異國の空で自殺を決心した事情につき身を震はせながら幼稚な日本語で語るところによれば父母が虐殺された後は一人ボツチとなり苦惱と寂寞の生活を續けシベリヤの曠野をさまよひながら

旅藝人 となつたのも十年前別れた許婚のアンナソニヤを捜し求めるためで、今では立派な娘となつて世界の何處かで私を待つて居ると思へば悲慘な生活も忍ばれ今日まで生きる甲斐がありました、そしてアンナは生きて居りました、日本の長崎に伯母さんと二人で暮らしてゐると判つた時飛び立つ思ひで此の船で四日前に渡日しましたのに何と悲慘な事でせう、十年間捜し求めたアンナは生きてゐるといふだけで今では

長崎の 丸山で賣春婦をして居るのです、私はハルビンへ歸る勇氣もありませんと涙ながらに物語つた、同人は船員説諭の上同夜出帆の聯絡船で送還した、尚右につき長崎四遊廓並に警察當局につき調査せるもさる者の實跡はないとの事である

大當りの「富士」

附錄くらべの新年號の中で「富士」の書籍附錄「芝居と映畫名優花形大寫眞帖」は俄然素晴しい人氣！老若男女を問はず大歡迎！

鳥居博士夫妻
けふ離連歸京

文學博士鳥居龍藏氏夫妻は支那服に身をかため十八日出帆香港丸で歸京の途に就いたが船中語る

御紙には色々御世話になりました、行方不明なんて云ふ御心配まで掛けて濟まないと思つてゐます、幸ひ萬事巧く行き豫期の如き效果を收めて歸る事が出來るのを喜んでゐます、來年暖かくなつてから又來滿奧地に入るつもりです、そしてやりかけた研究を續けたいと思つてます

約四百名の馬賊團
新城子附近に現る
奉天署、わが守備隊と協力して
附屬地境界を警戒

十七日午後五時ころ新城子の西北方約二里の地點に約四百名の馬賊團襲來し附近部落において掠奪を始めたが、急を知つて馳せつけた支那官憲はこの馬賊團を遠卷きに包圍し目下、雙方對峙中である、馬賊に脅かされた附近部落民は續々として奉天附近に避難中であるが、馬賊團と支那官憲は何時銃火を交へるやも知れず、奉天署では署員を非常召集して警戒班を組織し、我が守備隊と協力して附屬地境界の警護に努めてゐる、この馬賊團は嚮に四洮鐵道沿線を襲撃した一隊で、鐵嶺附近として南下したもので、天樂、飛龍、紅樂等の有名な頭目の麾下に屬するものであるが、馬賊の收穫期たる高粱刈取期を終つて後、新らしい馬賊團を組織したもので、獰猛果敢な馬賊團として北方で恐怖されてゐるのである【奉天電話】

三百五十萬圓を滿鐵から借款
名は滿洲旅館信託株式會社
民營旅館會社の具體案成る

既報、全滿旅館協會では民營旅館會社創立に就き實行委員の手で具體案を作成中であつたが、十八日漸く成案を得、桑島實行委員長等は即日滿鐵當局に對し該案を提出した、それによると會社は滿洲旅館信託株式會社と名づけ、滿鐵助成旅館と民間旅館の財產を合併右信託會社を創立し五朱五厘位の低利で三百五十萬圓の資本金を滿鐵から借款するといふ計畫である

朝鮮疑獄辯論
判決は明年か

【東京十七日發電通】山梨大將等の朝鮮疑獄事件續行辯論は十七日午前十一時から東京地方裁判所に開廷前回に引き續き中島辯護士の山梨大將に對する無罪論があつた辯論は二十六日まで隔日に續行せられ判決言渡しは來年となる模樣である

沒收金欲しさに
軍長、虛僞の訴へ
おほきな夢もさめ果て
詐欺犯人として取調べらる

江浙討逆軍第一軍長兼總指揮といふとてつもない大きな夢を見て鐵窓につながれた軍長殿がある、この軍長は目下市内福里街三四五番地居住の元張宗昌氏山東において全盛時代軍長であつた張翼廷（四二）といひ、失脚後最近

生活難 に追はれて同家には常に不審の者が出入するので小崗子署の劉刑事巡捕が張翼廷を本署に引致して一應取調べたうへ直に歸宅せしめたところ、張はその翌十五日に至り小崗子署に引致される際同行の劉刑事巡捕より途中において所持のダイヤ指輪（大洋八百圓）同じく純金指輪（小洋二十圓）耳飾（小洋十三圓）ヒスイ腕輪（五百圓）計四個時價千三百二十圓を强奪されたと言外したので、小崗子署では更に同人を

召喚し 猪腰司法主任が取調べた結果張翼廷は張作霖氏が遭難約一ケ月前北平を引揚げの際既に失脚して居つたため張作霖氏より三萬圓を貰つて部下の軍隊を募るため青島に赴いたところ、當時張作霖氏の部下として青島警察廳長であつた目下市内大黑町六七番地居住の王喜堂が[illegible]けを打つて居つたため、[illegible]が北平より青島着と同時に直ちに逮捕され所持金

三萬圓 の殘り二萬七千圓を沒收されたうへ約一ケ月間監禁されたことがあるので、張翼廷は現在の窮迫にその二萬七千圓が惜く前記强奪の訴へを官廳にすれば同情して二萬七千圓は取り返して呉れると思つて一芝居打つたこと判明、同人は更に元軍警であつたのを利用し最近江浙討逆軍第一軍長兼總指揮張翼廷と記入せる堂々たる辭令を作つて市内在住の支那人約六十名に對し若し自分が勢力挽回の場合は

要職を 與へると稱し師團長、主任副官など〻幹部辭令一枚を大洋百圓に賣りつけて居つたもので同署では引續き詐欺犯人として取調中

大分縣臼杵町專賣局煙草工場全燒す

【大分十八日發電通】十七日午後八時大分縣臼杵町專賣局臼杵出張所煙草工場から發火し、全工場を燒失して十時漸く鎭火したが損害額は三十萬圓の見込み、原因に就ては目下取調べ中である漏電の疑ひ濃厚である

三曲「千鳥の曲」日本から放送
クリスマスにおける
日米交換放送の番組決まる

【東京十八日發電通】ロスアンゼルス放送局より交渉をうけたクリスマス當日の日米音樂放送交換は十七日次の如く決定した

一、東京放送局より二十六日午前零時三十分より開始して約三十分（アメリカ時間二十五日午前十時半より）
二、曲目は純日本音樂（三曲千鳥）
三、出演者、宮城道雄、牧瀨喜代子の琴、吉田晴風の尺八、吉田恭子の三絃

山東で發見の 譚國古物
青島で展覽に

【北平特十七日發電】山東省龍山鎭で發見した譚國古物展覽會を明年元日に青島大學に開催、考證不明の古物は北平に移送して研究する筈である

青島上海線に 露人ボーイ
大汽の新試み

大連汽船では新らしい試みとして青島、上海定期航路就航船にロシヤ人ボーイを使用する事となり滿鐵でこれが研究中であつたが、滿鐵旅客係の肝入りで相當學識あるロシヤ人ボーイ三名を雇傭する事になり、水上署その他の諒解も得たので次の航海大連丸より一船一名づつ乘込ませる事となつた、同ボーイは主として三等ロシヤ人船客を扱ふものでこれが實現の曉は雙方とも益するところが多いだらうと云はれてゐる

上海伯林間 六日で翔破
夜間飛行せば三日間に短縮

【ベルリン十七日發電通】獨支合辨の航空會社創立計畫着々進捗し豫定通り運べば千九百三十一年中には最初の歐亞連絡定期航空路が開かれることゝなりベルリン上海間郵便日數は僅々六日に短縮され第二段の計畫たる夜間飛行設備が完成の曉は天候良好なれば三日間でよいことになる見込みである

秋田の小作爭議

【秋田十八日發電通】秋田縣山本郡下岩川村農民組合と地主の秋田市百萬長者辻兵吉氏との小作爭議は擧て紛糾中のところ、秋田無產黨の指導で十七日約二百名の小作人は赤旗を押立て農民歌を合唱しながら秋田市に乘込み市内で大デモを行ひ不穩ビラを撒布して辻家を訪問、小作料三割引下その他十三ケ條の要求を提出し更に縣會議事堂に稗方知事を訪ひ陳情したが警官との間に小競合を演じ數名の檢束者を出した

俠艷一代男 (143)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

廓の血の雨（一五）

手鞠が空に流れて四人の侍の頭上に舞つた。

「えいッ！」と、血ぶるひして、斬つ拂ふ加州藩士有田友輔の手元へ、フッと風か鷲か、躍り込んだ一人の怪漢！

無言に、手首をさんと打ち、ポロリと落した左手を押へて、ぐッと手元へ引き寄せざま「えッ！」と鐵をも斷たう鋭い一聲。右膝を大地へつくと見せ、肩を落すと、もんどり打つて、友輔の身が三間程向ふへ叩きつけられた。

「捕つた！」

鳶の長梯子がバラ／＼と飛んでその上を絡め押へ、捕手と見える四五人が折り重なるやうに、その上へ集まつた。

「うぬッ！貴樣は妻木鐵太郎だな？一家中の誼を忘れ、われ等が總髪を救ふを思はず、よくも有田友輔を取り押へさせた。冥途の道づれに致してくれるわ」

無法にも殘り三人の侍が、白刃を揃へ、鐵太郎の頭上を目がけ、眞向微塵と斬りつけて來た。

すつと體が沈み、後へさん、さんと三四歩、無刀空拳を堅めて突立つた。

「おのれッ！」と、斬り拂つた御厨後次郎。すかさず乘りかけ、追ひ詰めて、

「えいッ！」と、肩先へ斬りつける。

ひらりと引ッ外して、さッ、さッと流れる太刀先、師範の機を與へず、固めた拳で腕うちをぐッと突いた。

「うーん」と、引く呼吸と諸共、つんのめる後から、どんと足を揚げて蹴倒した。

「捕つた！」

前のめりに大地へ倒つた御厨後次郎の上へ、捕手や鳶が折り重なつて、押へつける。

後に殘つた二人の侍は、死に物狂ひであつた。

「えいッ！」「やッ！」

右から一揃子に入れ違に横に斬ッ振つてくるを、さッと體を躱き、その隙に衣紋をかけて打ち込む左右に飛び違えて、またたくより早く、太刀に乘りかけ、追ッ取り直して打ち込まんとする腕を捉へて引き落し

「えッ！」と、矢聲と共に大地へ足を攫つて叩きつけた。

「捕つた！」

田中達夫が聽くも、捕手や鳶の手に押へられてしまつた。

いよ／＼殘りは紙屋傳吉一人となつた。

「紙屋殿、奴を捨てたらどうだ？それとも飽くまで……」

も鐵太郎の渾身に熱血が漲れて許すまじとする氣色が顔に現れ、相手を壓倒するやうに迫つてくる

「所詮無益であらうがな？」

嘲笑ひさへ、唇に浮んでゐる。

「えッ！…云ふな。獅子身中の虫も同じおのれ等と口利くも穢らわしい」

聲の隙間もなく、ぐんと猿臂を延ばし、右足を踏み出しざま、右に腰車のあたり、横に斬つ拂つてきた。

「戯れもい、加減にしろッ！」

體が後へ一間許り、空を斬つて餘勢にくるりと一廻轉、取り直した白刃。

「えいッ！」と、諸手を柄に籠めて、力任せに突いてかゝる。

ヒラリと體をひねつて、流れる小手先、むんずと掴んで、身じろぎもさせず、顔と顔とを突き合せる程に近く寄せ、言ひ諭すやうに

「さんだ事を致したな？仔細は知らぬが、そこ許たち、かほどの事をしでかして、生き恥を曝すことはよもあるまい。武士の義理、作法は知つてゐやう！」

既に仲間折介の云ふ言葉でない許りか、今までの鮮かな手際と云ひ、加賀鳶鐵太郎がたゞ者でないを知り、一同は眼を瞠つてゐる前へ、ぽんと引き落し、大地へ叩きつけた。

「捕つた！」と、捕手の揚げる凱歌とも見える喚聲がどッと廓のうちをゆるがした。

第廿六回 滿日勝繼碁戰 ―【秋元氏三回勝四回目】―

先 秋元豐二郎氏　北條力松氏

（一一）

●二〇一リ十五　○二〇二リ十四　●二〇三ヌ十八　○二〇四ヌ十九　●二〇五ヌ十七　○二〇六ヌ十五　●二〇七チ十九　○二〇八リ十九　○二〇九ハ六　○二一〇は百廿五の處粘く　●二一一リ十一　○二一二リ十　●二一三ツ十二　○二一四ツ十一　●二一五ツ十三　○二一六カ一　●二一七ヨ一　○二一八ワ一　●二一九ホ六　○二二〇リ八　○一九六は百十二の處をさる

映畫週間をひかへ 苦心の秘策をめぐらした 各館新春映畫陣 大作を揃へた大日活

愈々新年も後二週にせまり、いかにして大衆を吸引すべきかと、各映畫常設館が秘策をめぐらした正月プロも大體決定したやうであるが、明年新春は例年と異り本社映畫週間を第三週にひかへてゐるだけ各館の活動も亦一段の緊張味を示し、從つて組まれたプロも例年よりは數段勝れたもののみであるが、今各館新春映畫陣を見渡すに

大日活 に於ては第一週に伊藤大輔監督、大河内傳次郎主演、伏見直江、櫻井京子、それに新入社の山本禮三郎を加へた傳次郎極め附けの國定忠次物「旅姿上州譚」と、日活男女優の野球戰をテーマーとし、傳次郎、千惠藏、澤田、小杉其の外男女優は勿論、脚色家カメラマン、監督まで總出演した「日活オン、パレード」及び、問題のソヴエートロシア映畫、プドフキンの傑作「アジアの嵐」を第一週プロに組み、第二週は夏川靜江一行の舞臺挨拶を呼びものに、定評ある伊藤、大河内、唐津のトリオが生める日活の大作「興亡新選組」前史、及び長倉監督作品、峰吟子、入江たか子、相良愛子、及び新人大日方傳主演の「新東京行進曲」を組み、第三週本社映畫週間に入る豫定であるが、第三週及び四週のプロ左の如し

▲第三週（十一日より）「興亡新撰組」後史「女給」木藤監督作品、瀧花久子主演「ロイドの足が第一」内地同時封切映畫

▲第四週（十八日より）「怪盗夜叉王」高橋壽康改め田中都留彦監督作品、澤田清、梅村蓉子主演「母三人」長倉監督作品、小杉勇、入江たか子、峰吟子主演

勅題にちなむ 檢番の初唄

井手蕉雨氏作と決定

恒例の大連檢番お正月の勅題に因む初唄の歌詞は井手蕉雨氏作のものと決定し、目下女紅場師匠の手によつて作曲振付けが研究され近く完成され直に稽古が始められる筈であるが、其の歌詞は左の如くである

昭和辛未初唄歌詞

れざことも、かのとひつじのさしたちて、お禮まゐりのはつ詣で、筆紙につきぬうれしさに、年のはじめの初唄に、うたひこめたる一節は、何と岩戸の初神樂、神もいさめば人さへも、勇む世直し世のさかゑ、アレちらちらと六つの花、仰ぐ御題のあなかしこ、目出たい連のはるのことほぎ。

日活の名花 夏川靜江 來連に決定

かれて噂されてゐた日活の大スター夏川靜江の來連は、いよ／＼決定し、明春一月元日京都出發、一行は夏川外六名計七名にて陸路來連する事になつた由、京都本社より大連日活へ入電あつた

映畫販賣戰 展開す

日活は〻古から映畫貸付撮影販賣をやつてよき成績を擧げてゐるが松竹本社もこの種の事業を開始してよりニュース部と相俟つて漸次業界に勢力を扶植しつゝあるマキノ、東亞も販賣部をおき帝キネ支社の參加も立つてゐるが、帝キネ支社の參加により映畫貸付け撮影販賣部戰に一段と活氣を呈してきた、又今回松竹キネマ大阪支店に於いても映畫貸付け撮影販賣部なるものを設置し家庭記念撮影映畫、事業廣告映畫、教育映畫、名所實寫紹介映畫等撮影その他販賣部に附帶する事業に營み大いに活躍する手筈になつた、帝キネ東京支社教育映畫部は歳末に當つて官廳勤勞員を常盤座と提携して同座に招待して慰安しつゝあり將來大いに延びんとするその手配整備に怠りない有樣である、かくて五大邦畫會社が自社の

民衆音樂雜誌、『みすじ』 近く發行さる

最近當地に於ける邦樂の勃興は近年稀に見る程で、一般大衆にも盛んに受け入れられつゝあり、邦樂研究會の出現をすら見るに至つたが此の時に當つて斯界知名の●●字氏を中心に田中、山口、西村、橫澤、工藤等數氏後援の下に「みすじ」社を起し民衆音樂雜誌「みすじ」が發行される計畫が進められてゐるが、本雜誌は單に邦樂の研究雜誌であるに止まらず、行く／＼は演藝雜誌として全ての演藝物を包含する抱負を持つものであるが、當分の間邦樂を主とし、當地義太夫、常磐津、長唄、淸元、舞踊其の他關係各會と連絡をとり各權威者の執筆を請ふとのことで第一號は本年中に完成し、新年號として發行される筈である、尚全滿ハーモニカ聯盟をも合流せしめ此の方面にも頁をさき、永田彭夫氏が主として此の頁の責任を持つとの事であるが、本誌發行に關しては放送局が非常に好意を有してゐるとの事である

映畫戰にとゞまらず今後販賣部を繞つて相當猛烈なる營業戰が展開されるものと觀測される

郭話

問題の夏川靜江がいよ／＼來連することに決定して、一般ファンの喜びも大きいが、中で最も喜ぶのは南部平太さんだらうとの噂▲大日活でかれて宣傳中の「ボージエスト」は中止になり、其の代り鳥羽陽之助の「あゝ無慘」が上映されることになつた▲中野事務員病み、南館主の上京が少し遲れた帝國館では、正月プロの編成に大苦みであつたが、やつと今日あたり決定の見込み▲「西部戰線異狀なし」「曉の偵察機」その他今當地で問題になつてゐる外國映畫が、天津からラクに入るとの噂がある、フィルム代も安いし、權利は絶對安全だとか、うまい話ではないか▲白藤愛光がヘンなマスコットを持つてゐる、時恰も「忠臣藏」上映中、めざすは――愛光盛んに陣太鼓を打つてゐる。

ラヂオ

大連 JQAK

十九日午後五時五十分

▲露語講座（第五十七課）大連語學校グロースマン

▲文藝講座（日本の芝居はどうなるか）東北帝大法文學部教授小宮豐隆

以下內地中繼（六時二十三分）

▲淸元（まぼろしお七）木村さみ子作詞、延壽太夫作曲、淨瑠璃淸元巴葉太夫、同榮太夫、三味線同榮治郎、上調子同壽之助

▲琵琶（安宅）琵琶宗家當昌、地高田旭秀、葵慶田口旭龍、富樫角田旭田、義經今原旭天臣

▲浪花節（新門辰五郎の義俠）木村友忠

以下大連放送局より

▲ラヂオ體操

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

買物ニユース

▲師走の年末奉仕　昨年連鎖街に堂々開店した同店は、評製の部を設くると共に從來以上の努力によつて特に年來の奉仕振りはサラリーマンに大持てだ

昭和五年十二月十九日 (金曜日) 滿洲日報 第八千四百八十七號 (日刊)
滿洲日報
大附録つき
新結婚第一課・七拾錢
婦人公論
新年特大號
空前絶後の理想的婦人雜誌現る!!
雪洲と私との結婚生活 青木鶴子
十六の少女が何故首を縊つたか?
娘に首をくゝらせた私と云ふ人間
社會生活への第一歩 宮島新三郎
小さな滿足 片岡鐵兵
夫の讚賞と妻の讚賞 高良武久
瀨の百萬長者をめぐる愛慾陰謀實話
毒盃に踊った繁野夫人 藤田均
濱口首相狙擊犯人『何が彼をそうさせたか』佐郷屋留雄
新しき村にゐた「留ちゃん」を産んだ母 武者小路實篤
森谷とみ子
世界的女性の横顔 千葉龜雄
山川菊榮論 平林たい子
マリアとジム(散文詩) 室生犀星
内外時評 山川菊榮
ブラボー男爵! 酒井眞人譯
ジャズ音樂の話 服部龍太郎
近代愛戀帖 十一谷義三郎
女性發展史 田中惣五郎
花嫁徳本 柳原燁子
内縁の妻の權利 片山哲
夢のナンセンス
當選實話
何故私は嫁がない
お正月の來客料理
新春手藝
滿家庭訪問
三大附録
本文百數十頁グラビヤ六頁
第一附録 新結婚教科書
講師及び課目
結婚倫理學 加田哲二
結婚社會學 杉森孝次郎
結婚美學 田中良
結婚經濟學 小汀利得
結婚生理學 福井正憲
第二附録 麻雀入門と必勝法 五段 廣津和郎
第三附録 懸賞「泣かせる小説」
附 麻雀倶樂部經營法
大懸賞 どれが一番泣かせたか? 作者は誰?
ヒステリー座談會
中產階級の住宅は何處へ行く
女子獨身アパート夜話
良人批判(當選實話)
尖端美容法
阪神ウルトラガール列傳 衣川綠子
三月號原稿大募集
特別別册附録
佐藤春夫 柳原白蓮 両氏考案
豪華版
愛讀者日記
金曜日の
(漫畫)花嫁時代 堤寒三
(漫畫)結婚雙曲線 和田邦坊
(詩)夢の陸地 北園克衛
(詩)悔・謗 堀口大學
短歌・壞血の 釋迢空
本誌でなくては見られぬ小説欄
金色の柩車 淺原六朗
街の旋風 谷崎精二
ぶりまどんな 落合三郎
白骨賦
映畫・小唄となり嵐の如き人氣集る
愈々佳境に入る名作
女給 廣津和郎
加藤靜兒畫
東京丸ビル五階
中央公論社

社說

緊急を要する水產業の改善

吾人は嘗に關東州の水產業の不振を歎じて、その合理化の促進を叫んだ。素より關東州水產界の不振は、經營の非合理的なることにのみ歸することは出來ない。其原因の一部を成すものに世界經濟界の不況、銀の大暴落に伴ふ需要の減退等の悲觀材料がある。が然しこれは獨り水產業にのみ繋ぜるものでは無く、凡ゆる產業上に重大なる影響を與へてゐるのである。而も他の生產事業が着々として合理化の實を擧げつゝあるに反し、わが關東州の水產業のみが舊態依然として何等改善の跡を見ざるは寔に斷甲斐なき業と申さねばならない。

◇

世界有數の好漁場として誇る關東州が昭和四年度に於て漁獲高四百八十八萬六千百五十八圓、製造高にて一百八十二萬七千百三十五圓、計六百七十一萬三千二百八十九圓の水產高を有するに過ぎず勿論、明治三十九年の水產高三十萬三千二百餘圓に比すれば約二十倍の成績を擧げてゐるが、その發展の段階を檢すれば春日遲々の感なきを得ない。これ實に水產組織方法の幼稚なるを立證せるものである。否むしろ斯る貧弱なる方法を以てして今日の業績を擧げたるは出來過ぎと云ふべく、これこそ漁場が餘りにも優秀なる結果と申す他はない。

◇

近時、漁業の最盛期にあるに拘らず漁獲數量は激減を來し何れも不漁に惱んで居ると聞く。幼稚なる漁法を以て濫獲せる報いと云ふ可きであるが、營利を目的とする漁船としては獲れ易き漁場を出來得る限り荒し廻るは人情の常にして、今日の不漁は必ずしも彼等の罪のみには歸し難く、寧ろ事前に適當なる處置を講ぜざりし指導監督の地位にありし當局者の當然負ふべき責めであらねばならない。然し近き將來に於ては漁場が良好なるが爲めに再び豐漁時代の出現は期待されやう。

◇

問題は將來にあらずして今日の不況を如何にして切拔けるかである。關東廳の水產事務協議會の諮問事項「水產業の現狀に鑑み急施を要する事項に關する件」に對し大連民政署よりの答申によれば、漁獲の大部分を占むる機船底曳網漁業の從業船五十八隻中、收益を收めつゝあるもの三十七隻で、二十一隻は缺損を生じてゐる。この原因として、(一)漁船の劣等なること、(二)船具の素質低きこと、(三)消耗品の高値なること——の三點を擧げてゐる。

◇

而して急速なる施設を要すべき事項として、(一)消耗品の價格を低減せしむること、(二)氷、重油、漁具、其他消耗品の積込みを圓滑ならしむるため棧橋、碎氷機、重油タンク船を建設せしむること、(三)南支方面(上海、厦門、香港)に漁船を誘導すること、(四)漁夫の素質向上を計ること、(五)沿岸漁業の調査試驗を徹底せしむること、(六)漁獲物の處理方法の改善を計ること、(七)水產金融の圓滑を期すること、(八)販路の擴張を計ることの八項を擧げてゐる。

◇

要するに合理的に魚價を引下げ販路の擴張を圖ることに外ならない。今日の不況時代、殊に銀安時代にかて、販路の擴張を圖るは販賣機關の整備によることは勿論なれど、魚價の引下げを行ふことはより最大の急務である。同答申にて說くところによれば機船底曳網漁船一隻當り一年間の消耗品は六千圓で、これを內地同樣の價格を以て購入し得れば一千六百圓の節約を成し得る勘定であると云ふ。五十八隻よりすれば九萬二千八百圓で昭和四年の同船の漁獲高七十二萬三千九百二十圓の一割一分に當り、これ丈け魚價の引下げが可能となる譯である。

◇

更に金融の改善、卽ち三割乃至四割の高利に苦める小漁業家の救濟は刻下の緊要事で、之には水產會達りの貸付規則の改正も必要の條件である。餘りに七六ケ敷き條件は折角の金融制度あつても無きに等しく、利用少きに至り、又貸付の迅速を缺く結果漁期を失ふが如きことも有り得る。近時漁業金融改善の叫ばれるのは斯る理由によるものである。關東州の水產業は凡ゆる點に於て改善の必要に迫られてゐるが、これは獨り當業者のみに委すべきでなく、指導監督の地位にある者の積極的活動に俟つ點が甚だ多い。

書類帳簿等に封印し清算中の貼紙を命ず
哈府極東政廳員が出張し來り
鮮銀支店閉鎖事件

【東京十八日發電通】在浦鹽緒方總領事代理から十八日外務省へ鮮銀浦鹽支店閉鎖命令につき公電があつた、右によると十七日午後ハバロフスクから極東政廳元檢査主任が突然同支店に來り閉鎖を命令し一切の有價物件、書類、帳簿の封印を爲し金錢出納並に往復文書は極東財政廳監督委員會の許可を要すること及び銀行は目下清算中なる旨貼紙すべしと言明した

國策上の重大問題
勞農發表の內容無根
不法壓迫につき鮮銀當局語る

【東京十八日發電通】鮮銀浦鹽支店に對しロシヤ官憲は去る十三日同支店の違法行爲を公表し更に十七日には同支店の閉鎖を命じ支店長等を拘引したとの說に對し鮮銀當局者は語る

違法行爲の公表といふのは財務人民委員部が秘密にすべく檢査の結果を檢事局を通じ同地發行の機關紙「赤旗」に發表した事であらうと思ふがその公表は何れも捏造のものばかりで鮮銀支店はロシヤの法規によつて仕事をしてゐる事は勿論である、次に同支店の閉鎖命令と行員拘引については報告が來てゐないから詳細は不明である、然し同支店の問題は總て外交々涉に移つてゐるからその交涉中に不法な壓迫をなす必要はない譯であるがロシヤの事故何をやるか判らない、同支店の存廢問題は鮮銀としては深い利害關係はないが國策上重要關係あるので目下の處何ともいへない

支店は閉鎖に決定
大藏省の意見によつて

【東京十八日發電通】浦鹽鮮銀問題につき十八日正午加藤總裁松田理事協議の結果一先づ閉鎖するに決し直に外務、大藏兩當局を訪問したが外務當局は主務官廳たる大藏省の意向に委せ大藏省としては鮮銀が營利法人たる以上營利なき支店を存置せしむる必要もないといふらしいから結局近日中に引揚げる事になるらしくこの問題は漁區借區料納入その他に關する對露漁業問題でこれに對する政府の態度如何が注目されてゐる

藏相に報告

【東京十八日發電通】朝鮮銀行浦鹽支店閉鎖問題につき加藤鮮銀總裁は十八日午前九時半井上藏相を訪ひ報告したこれに續いて大藏省は午後二時からその善後策につき重要協議會を開いた

御答禮艦長に賜謁

【東京十八日發電通】天皇陛下にはポルトガル國が高松宮殿下の同國公式御訪問御答禮のため特派した軍艦アダマストール艦長ジョアン、カルロス、ダ、シルド、ノゲイラ大佐を十八日正午宮中に召され謁を賜つた

留の賣買は既に止めてゐる
外務當局の善後對策

【東京十八日發電通】鮮銀浦鹽支店閉鎖問題につき外務當局は語る

鮮銀はルーブルの自由賣買禁止の命令のあつた時から既にこれを遣つてならぬから福井支店長自身が遣らぬ限り拘引の事實は起らぬと見られる、鮮銀支店調査問題に就ては外務省は今夏以來在モスクワ天羽代理大使をしてモスクワ政府に「鮮銀支店壓迫は苛酷且つ長期に過ぎてゐるため同支店の營業は今後絕望と見られるから調査を打ち切られたい」と抗議した、元來鮮銀のルーブル自由賣買は沿海州財政廳から特許を得てゐたもので浦鹽支店は日露兩國經濟關係に大きな貢獻をなしてゐるのであつて日露提携の楔子である、同銀行に對し壓迫を加へるとはロシヤの誠意を疑はざるを得ぬ、外務省の抗議に對しロシヤ側は銀行調査の結果を待たねば何ともいへぬと返事してゐるので我當局としても斷然抗議に入る前に

獨逸の失業對策
勞働時間短縮案
純理論と實際問題…(上)

▽ 雇主組合聯合會ではその問題を委員會で討議したが、結局失業對策として價値なしといふに一決した、卽ち法律を以て勞働時間を短縮することは何等失業者數を減少することにならぬ否却つて事態を惡化せしむるであらう、何故ならば斯樣な制限は諸工場の勞働者使用上の自由を奪ふ事になり、生產費を更に高める結果にならう、生產費が高くなれば生產は益々制限されざるを得まい生產が減れば勞働者も自然減らされねばならぬ

現在獨逸に主要工業では不景氣の爲に勞働者總數の三割位は規定時間よりも短い勞働をしてゐる、金屬工業は二割二分、織物工業は三割七分にも及んでゐる、註文が殖えなければ增員の可能性はない、短時間勞働の結果收入が減つてそれで勞働者は滿足してゐるだらうか、彼等は必ずや普通りの收入を回復ぜんとするに違ひない、卽ち賃金値上げの要求が起るものと見ねばならぬ、然しこれは此際不可能の話である、少くとも現在の賃金の勞働者は短時間の勞働により普通りの收入を得んとする結果粗惡な仕事をする虞が十分あるこれはドイツ製品の世界販路を縮める事になる

時間を短縮して勞働者を增すには工場設備を擴張せねばならぬ、これには技術上の困難を伴ふのみならず、新に資本を投下せねばならぬ、又勞働者數が增せば假令勞働時間が短くても社會保險の負擔はふえるし且つマネージメントの經費を膨脹する、卽ち生產費の昂騰になる

▽——△

ドイツ炭礦における地下勞働者の勞働時間は八時間であるが、勞働組合側ではこれを短縮すべく要求を提出してゐる、その理由はこれにより失業問題解決の助けになるといふのである、それと同時に勞働時間を國際協定によつて世界的に短縮せんと努力してゐる

これに對し有力な工業新聞は次の如き所說を述べてゐる

「炭礦會社は十二月一日より石炭の值段を六パーセント方引下げるに決定した、但し勞働者の賃金は引下げない、勞働者の作業時間八時間中には坑內出入の時間、食事及休憩時間をも含んでゐるから、實際正味に仕事する時間はルール地方では六時間十五分に過ぎない、若しこの上勞働時間を半時間短縮すれば石炭一トン當り生產費は一マルク方高くなる、生產費の昂騰は結局勞働者の解雇、炭礦の閉鎖といふ結果にならう、昨年の好景氣當時にはルール炭礦のみで三十八萬三千人の勞働者を使用してゐたのが今日では三十一萬八千人に減つてゐる、これにも拘らず尙現在では勞働者は一ケ月に付三、四日の休業を餘儀なくされてゐる狀態に在る、斯かる際勞働時間を強制短縮しても新に勞働者を吸收し得る望みは全くない

ドイツ炭坑夫の賃金は一九二五年以來四割五分方昂騰してゐる、勿論炭礦の合理化のお蔭で經費は大いに節約されたが、生產費は尙隨分と高い、イギリスは八時間半の勞働をして而かも賃金は却つてドイツより安い、然るにドイツがこの上更に勞働時間を短縮し生產費昂騰を招來する如き案は狂氣の沙汰で自殺的行爲である、ドイツの炭礦が十二月一日より石炭を值下げするに就てはそれだけの生產費引下げをせねば立ち行かない

▽——△

イギリスでは失業救濟の一助として義務教育年限を一ケ年延長する事を考へ出し、これに關する法案は本月十一日下院を通過してゐる(完)

朝鮮の對支貿易前途
三井支店長談

【京城特電十七日發】日本の財界は總業界のやゝ好轉して來た事によつて好況の端を發するものと期待されてゐるがこの期待も未曾有の銀安によつて裏切られ新春の財界に暗影を投ずるに至つた、支那における釐金の廢止は一月一日に發布し二月一日から實施されるので支那新關稅率の實施は日本の對支貿易に大打擊を受ける、朝鮮關係としてはその影響は左までないが海產物、牛皮、砂糖、セメント若干の率果等で輸出困難或は物によりては輸出不可能となるものもあるらしく人蔘の如き高價のものは銀安による影響は甚大で新稅も三割位增加されるから輸出は困難で銀安による影響と消費者に負擔させる事も不可能であるから輸出數量の減少は免れないこれを反對に支那から日本へ輸入する大豆粕、麻布、綿布類は銀塊安で滔々たる勢ひで入つて來る結果朝鮮の對支貿易は入超が多くなる事が豫想されると同時に日本全體の對支貿易としては輸入超過とならぬまでも出超額が減少し延いて日本の總貿易のバランスが一層不利になりはしないか

東支鐵道の收入三割の激減
本月上半月の業績

【ハルビン特電十八日發】本月一日から十五日までの東鐵收入總額は百九十二萬五千金ルーブルで昨年より三割方の減收である

根本的に財政計畫立直し

【ハルビン特電十八日發】特產出廻りの不順と財界の不況で東鐵の總收入は既に十月末現在で約一千萬金留の減收となつてゐる

昨年一月から十月末現在 五一一九四一七二八
本年同期は 四一一三三九六八

で東鐵經營に關して舊純度を一掃し根本的財政の變改をせねばならぬといはれてゐる本問題は多分莫德謝氏がモスクワから歸還するのをまち一大刷新を加へることになるであらう

善後策は至急決定
次官會議の報告

【東京十八日發電通】定例事務次官會議は十八日午前十時より首相官邸に開會、永井外務次官より鮮銀浦鹽支店の閉鎖命令は明かであるが行員の逮捕については不明であるので外務省でも眞相調査中であるがこの對策は至急

ロシヤ側の調査の結果を待つより外仕方がない

支店長拘引說は誤傳

【ハルビン特電十八日發】當地への情報によると浦鹽鮮銀は一時營業を中止することになつたが、福井支店長の拘引說並にゲ・ペ・ウの差押へは無根と判明した

植民地國有財產整理決定

【東京十八日發電通】國有財產調査委員會は十八日午後一時半藏相官邸に開會先づ特別委員會を開き朝鮮臺灣關東州の國有財產整理の件を附議し三時より總會を開きその原案を決定した

決定の筈であると報告し小村拓務次官より朝鮮の地方自治擴充について道の自治も本年度から認められたいとの要望あるのでこれ漸進主義を以て相當の時期に許す考へなる旨報告次で丸山總監より言論壓迫問題に關する取調べ內容を詳細報告し、本問題に關し安達內相も自分も誠に遺憾に思つてゐるからそれぞれ相當の方法を講ずると共に主任警部にも相當の處置を採る旨說明し正午散會した

東北燐寸大會續行

東北四省マッチ營業者大會の第三日目も引續き城內鼎臨火柴公司內において十七日午前十一時より開會第一日に決定したマッチ消費稅の徵收方法につき詳細に亙り討議をなす處あつたが對內的問題で議論百出未決定のまゝ午後四時閉會した十八日も同時間に會議を續行する筈(奉天電話)

資本三千萬元で英支銀行を設立
イギリスが奉天に

【東京十七日發電通】確な筋への入電によれば英國は奉天に資本金三千萬元の英支銀行を設立し明春開業の豫定で奉天當局に交涉を開始したと

釐金撤廢と共に新稅を課す
在支邦人紡績業者に重大影響の出廠稅

【上海特電十七日發】來年一月釐金撤廢と同時にこれを埋め合せる意味からして新稅率が實施されることゝなつたが、右新稅率のうち出廠稅について見るとこれが稅率增加のため在支邦人紡績業者は重大なる影響を蒙るべく、その內容につき漏聞するに從來綿系に對しては三種に分けてゐたものを二種とし、(廿一番手以上)に對して一律に現行稅率三倍を課稅せんとするものである、尙この稅率のうち一種(二十番手まで)は二倍見當の增率である、これは主に支那紡績業者の取扱ふものであるがこれに對し國民政府は獎勵金を交附して國產品の發展に備へることに內定してゐる

井上藏相に決議文手交
大藏省記者團

【東京十七日發電通】現內閣の言論壓迫に對し共同戰線を結成した大藏省擔當記者俱樂部及び大手俱樂部は十七日左の決議をなし井上藏相に突き附けた

決議

現內閣の言論壓迫は單に細越記者事件に止まらず特に國民生活に最も利害關係深き財政經濟問題に就て苟くも現內閣に不利益と見れば或は從來發表されたるものまでも之れを中止し、或は官署其の他を以つて記者の職能を阻止し、甚だしきに至つては官憲に命じて記事の掲載を禁止しつゝあり、爲めに財政經濟狀態の眞相は全く隱蔽され一般國民を誤る事甚だしきものあり、吾人は此の實情に鑑み現內閣特に當面の責任者たる井上藏相を糾彈す

滿鐵を壓迫する意味更になし
不快な感情を速に一掃したい
幣原外相と會見した汪駐日公使談

【東京特電十七日發】十七日午後一時半外務省に於て幣原外相と會見した汪駐日支那公使は語る

最近の滿洲問題並に張學良副司令と蔣主席との會談に關連して起つた國民政府に對する日本の輿論は一際に民國の排日的態度を云々して非難されて居る樣だが、これに對し民國側でも上下に非常な刺戟を與へられて居る、かうした事は折角これまで友交關係を續け益々親善に向つて居る折柄まことに面白からぬ現象であると思ふ、自分の見るところではそれ等は總て誤解に基くところで日華兩國の輿論をこのまゝ走るに任せて置く事は

憂慮に堪へない、日本が排日の如く考へてゐる事柄の例へば旅順大連租界の回收運動の如きは國民政府成立の意義から當然な約を果さんとするもので、しかもこれは日本に對してのみ提議したものではないから特に排日と考へる何等の理由もないと考へる、又蔣、張兩氏の會談は全く國民政府の統一に關するもので敢て排日策なぞを協議した事實はない、滿洲に於ける鐵道問題に至つては全く

誤解に基くものでそんなに神經を尖らせる樣な事實はない樣に思ふ、國民政府は勿論、滿洲を以て民國の領土と信じ經濟的發展策として鐵道の敷設を計畫して居るものであり、そこに何等滿鐵を壓迫する意味はない、然し滿鐵並行線を敷設する條約はあるが、果して並行線か否かはなかなか問題で、その點特に雙方の誤解を生じない樣つとめたいと考へて居る

お國と約束した鐵道が懸案となつて居る事は無論これを認めて居るから眞實共存共榮の實を示してさへ貰へばすみやかに解決するであらう、殊にその鐵道が純然たる經濟的目的のもとに敷設されるものであれば、民國は喜んでこれに應ずることはいふ迄もない兎に角私は兩國親交の緊密を願ふ心から速かにこの不快な感情を一掃し、共存共榮の態度をもつて進まんことを熱心希望し、幣原外相にもよくこの事をお話し諒解を求めたのです

天津會議行詰る
西北軍と雜軍整理問題で
張學良氏持て餘す

【天津十七日發電通】張學良、徐源泉氏は山西善後處置問題に就き協議の結果、山西省政府には南方より人を派遣せしめぬ事に決したが西北軍及び雜軍の整理問題が殘され張學良氏はもて餘して宋哲元、孫殿英、傅作義、龐炳勳氏等の來津を求めて來津を待つて聯絡大會議を開く事となつた

井本參與官が臺灣視察報告

【東京十七日發電通】植民地司法制度統一に就き準備的調査のため約二週間に亘り臺灣各地裁判所、刑務所を視察し總督府法務當局の意見を聽取して十六日夜歸京した井本參與官は十七日午前十時渡邊法相と會見し臺灣法務局は是非司法省に統一の必要がある、老齡司法官には若手司法官にも熱意も見えぬが司法權の統一なり內地に轉勤し得る事となれば植民地司法界の人心を刷新する事が出來やうと希望してゐる事は尤もと思ふと調査の結果を報告した

東都新聞記者團決議す
言論彈壓問題

【東京十七日發電通】言論彈壓に奮起した東都新聞記者政治、經濟、社會及俱樂部三十二團體は十七日午後左の共同決議を決定した

近時言論に對する政府の彈壓は暴戾極まれり、吾人は嚴正なる言論の自由と新聞記者の職能を確保する爲め陰險なる政治警察を排擊すると共に斷乎として其の非違を糾彈す、政府は速かに其の責任を明かにすべし

右の共同決議は十八日代表より幣原首相代理及び安達內相に手交する事となつた

言論機關との抗爭善後申合せ

【東京十七日發電通】定例政務官會議は十七日午後一時より首相官邸に開會、藤原銀次郎、渡邊鐵藏、小畑關西實業家代表を招き勞働組合法案に對する資本家側の意見を聽取し質問應答をなしたのち言論壓迫問題につき意見交換の結果、言論壓迫問題に關し政府が言論機關と抗爭を續くるは政府に取り不利であるから速かに何とか解決の方法を講ずることを申合せた

兵役義務者優遇案
委員會で可決

【東京十七日發電通】兵役義務者及び應召兵等の優遇審議會總會第二日は十七日午前九時半から陸軍省にて開會委員會にて可決された

一、官公吏及び雇傭者の入營に依る失業防止に關する件

二、兵役義務者並に戰死者遺族に對して鐵道其の他の運賃割引若しくは無代の特典附與の件

三、兵役義務者家族扶助の件

を全部可決し午後一時半散會した

右の中第一項は法律制定を要するもの他の二項は勅令若しくは省令改正により實施さるゝ筈

東京小賣物價

【東京十七日發電通】日銀調査による十二月中の東京市中小賣物價は調査品目百品中騰貴五、低落二十五、保合ひ七十でその總平均指數は一三九、五で前月に比し一分七厘の低落である、小賣物價の低落は卸物價に比し緩漫ではあるが前年同期に比し一割八分六厘(卸物價低落は二割五分)の低落を來してゐる

日本溫泉協會の滿洲支部發會式
十七日ヤマトホテルで擧ぐ
決定した役員顏觸

日本溫泉協會滿洲支部發會式は十七日午前十一時より大連ヤマトホテルに於て擧行されたが出席者は滿鐵々道部長村上理事、鈴木同鐵道部次長、下津同旅客課長、伊藤同旅客課弘報係主任、加藤同係員、金井滿鐵衛生課長、千種同課員、村上地質調査研究所長、新帶同所員、齋藤、長尾兩國際觀光局員、橫山、桂城、寺澤、兒玉四旅館會社取締役、形田熊岳城溫泉主の十五氏

村上理事座長席につき日本溫泉協會の趣旨に基いて滿洲支部の規約案の討議に入つたが、日本溫泉協會の趣旨は滿洲溫泉の開發を目的としたものであるため大體草案通りに可決し而して支部の地域は滿鐵沿線の溫泉に限定することゝなつた、尙事務所はツーリストビューロー內に置きビューロー大連支部主幹の平野博三氏が常務理事として直接の事務を見ることゝなつたが役員は左の如く決定、午後一時半閉會した

▲滿洲支部長滿鐵々道部長村上義一▲副支部長旅客課長下津春五郎▲常務理事國際觀光局平野博三▲理事衛生課長金井章次、同地質調査研究所長村上飯藏、同旅客課弘報係主任伊藤眞一、同旅館會社取締役桂城太郎▲監事滿鐵道部次長鈴木二郎▲幹事旅客課員加藤郁哉、國際觀光局員長尾新輔▲評議員貿物課長伊澤道雄、關東廳秘書官小林鐵太郎、同殖產課長日下長太、地質調査所員新帶國太郎、衛生課員千種峰藏、旅館會社取締役橫山正男、同寺澤音衛、同兒玉翠靜

滿鐵石炭調節改善委員會

十六日から開催された滿鐵石炭生產販賣輸送調節改善委員會は十七日午後五時終了したが十七日午後討議された議案の主なるものは左の如くである

一、甘井子荷卸作業には大型貨車が最も良好とするにつき「タナ」型石炭車を奉天以北向けに使用することを中止し努めて甘井子向けとすること

一、輸送途中に於ける行先振替は輸送力、驛作業等に支障多きにつき取りやめることにしたし

一、毎日同一方向への發送數量は出來るだけ一定せられたし

一、天候、機械の故障その他の事由により出炭上異狀を來したる場合は炭礦部より大官屯驛に急報し大官屯驛は奉天輸送係に速報されたし

一、山元にコールポケット設置の件その他經過如何

一、採炭休業の影響を減ずる方法如何

一、甘井子向炭車は出來るだけ直通列車に集結せられたし

一、大連向けの中塊、特粉、並粉炭は原則として小型貨車を振向けることにしたし

閻氏愈よ渡日か
大連、朝鮮を經由して

【天津特電十八日發】閻錫山氏は日本語通譯として郝仁氏(前河北省交涉使)を山西から呼び寄せたが二十日頃大連汽船で大連に赴き朝鮮を視察して日本に赴く行程を作つてゐる、一行は夫人令息の外趙戴文、梁汝舟氏らも同行する

大連醫院の正副院長
近く發表を見ん

滿鐵大連醫院長戸谷銀三郎、副院長盛新之助兩氏の後任については目下滿鐵において人選中だが院長は既に奉天醫院醫長守中淸氏が內定し副院長に小兒科醫長原正平氏が內科醫長村上純一氏に內定を見るもの如く近く發表の筈

瀋海線の滯貨

瀋海鐵道の集貨政策は既報の通りであるが十八日の情報によれば同鐵道沿線全部の滯貨は一千一突破し殊に西安山城子驛は最も著るしい模樣である

外國汽船に乘る勿れ
南京交通部注意

【南京特電十八日發】交通部は各船舶業者に外國々旗の掲揚を禁止する命令を發し又同時に汽船の船長と乘客の懷徐を命じ國民の外國汽船に乘らざるやう注意すべしと命ずるところがあつた

關東廳辭令(十五日附)

敍正五位 從五位勳五等 篠 有邦
敍從七位 八等 岡本 鏡平
敍勳七等授瑞寶章 奧田十太郎 須田竹次郎 下田茂七郎
敍勳八等授瑞寶章 坂東 久松

同(十七日附)

兼任外務省警部 公主嶺警察署長事務を命ず(署長代理) 關東廳警部 谷本見四郎
免貔子窩民政署長事務取扱 關東廳警視 淸水 澂
命專賣局長事務取扱 關東廳事務官 辛島 知己
免專賣局長事務取扱 關東廳專賣局理事官 天野 作藏
補金州民政署長 關東廳事務官 增田 濱義
補高等法院覆審部判官兼地方法院判官 關東廳法院判官 行山 義光
補地方法院部長 同 長島 卯十

安樂椅子

世の中には色々な珍商賣があるが毎日々々お茶の味をきいてゐる商賣も一寸珍な方だ▲この商賣を擔當してゐるのはロンドンの製茶會社に雇はれてゐるマーガレット・アーヴィン孃で年俸は一萬圓▲彼女の會社では毎年數百萬圓の茶を輸入するが彼女が一口味はつてこれは幾らのお茶といへばそれでピタリと值段が決つて了ふのである▲彼女の說を紹介しやう

お茶の葉を見てそれが何れ位新しいか又何處で栽培されたものかゞ分りますがこれだけでは不充分です、矢張り味はつて見ないといけません、お茶の見本は全部約十錢白銅の重さと同じ位の分量を計つて茶瓶の中に入れて煮湯を注ぎます、それから六分間その儘にしてよくお茶をたゝせます、六分たつと小さな時計が鳴ります、時計は特にこの目的に造られたものです、それから愈々味きゝになりますが私は決してお茶を呑み込みません、それから煮沸された葉を調べます銅色で光つてゐるのは良い茶の證據です

市況(十八日)

株式

內地株弱保合 常市軟弱

東京、大阪とも後場引は弱保合を報じたので當市新豆三十圓臺を割り、錢鈔十錢安、同事、大紡三十錢安、鐘新七十錢安

特產

無味平調 新材料なく

前場概して軟調裡に推移せる市場は後場目新しき材料もなく一般に無味平調を辿つた

錢鈔

商品

大阪三品弱保合 當市賣募ふ

大阪三品後場引は前場引に比し期近保合先物二三十錢安と弱保合を報じ當市は地場銀票の五十圓臺割れを眺めて銀價の前途ますます不安人氣となり賣物現はれ相當手合せがあつた

市場電報

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	六一三〇	六一四〇
鐘紡新	四九一〇〇	四九〇〇〇
日糖新	一四五六〇	一四五六〇
郵船新	三八〇〇	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東新	一一七二〇	一一七〇〇
株新	一〇七〇〇	一〇七〇〇
豆信新	不申	不引

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十二月	一三八九〇	一三九一〇
一月	一三一二〇	一三一四〇
二月	一二五二〇	一二五一〇
三月	一二二五〇	一二二五〇
四月	一一九五〇	一一九一〇
五月	一一八五〇	一一八五〇
六月	一一七四〇	不申

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
十二月	六五四〇	六五六〇
一月	六六八〇	六六四〇
二月	六六九〇	六六七〇
三月	六七六〇	六七三〇
四月	六七二〇	六七二〇
五月	六七八〇	六七七〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十二月	一六二八	一六二九
一月	一五九九	一五九七
二月	一五七〇	一五六六

東京期米

限月	後場寄	後場引
一月	一六二五	一六二七
二月	一六〇七	一六〇〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十二月	一六三八	一六二九
一月	一五九二	一五九七
二月	一五六九	一五六六

文藝

レヴユウを語る ―エロのミラクル― (六)

酒井眞人

レヴユーといへば、一部の人達は直ストツキングレスを思ひ出す。實際例の淺草のカジノの人氣娘、梅園龍子などは、このストツキングレスで賣出して、カジノをあんなにも有名にしたのだ。河合澄子だつて、このエロで賣出したのだ。

そしてレヴユーの廣告には、必ずエロとグロとナンセンスといふ文字が入つてゐて、唄や踊は先づこの次として、兎に角イットを賣物にして客を呼んでゐるのである。フランスのやうに、裸や乳房こそ出してはゐないが、姿態や、音樂や、色電氣で、觀客の末梢神經を十分滿足させるのだ。かういふ日本人に、若し本物のカジノ・ド・パリやフオーリー・ベルジエールの極端なエロチシズムを見せたなら、どんなに狂喜亂舞することだらう。お尻を丸出しにして、前へ、あのハート形をぶら下げた踊り子達を見たら、恐らく日本のこのレヴユーなど、エロの部には入らぬであらう。

古い淺草の、オペラのフアンは知つてゐるに違ひないあの清水金太郎、澤モリノ、杉寛、柳田貞一北村猛夫等の一團が、この十一月から淺草の新興玉木座に つて、ブペ・ダンサントといふ看板を出して新らしいレヴユーを始め、初日の如き立錐の餘地なき大入を示したのも、實は觀客が多分にエロを期待してゐたからのことなのだ。

そこには若い女性の、足や胸に對する喜びや、太陽とスポーツによつた眞の健康さ力などは、藥にしたくも見られぬのだ。たゞ女であり、艶かしさであり、刺戟なのだ。

で、段々目に餘る所作を演じ始めたので、このまゝでは何處までひどくなるか分らぬといふので、遂に淺草象潟署は警視廳と打合せた結果、最近淺草三十餘の興行主を召喚して、次のやうな取締標準を申渡すに至つた。

一、舞踊、手踊等にして腰部を前後左右に振る腰の運動を主とするものは禁止すること
二、舞踊、手踊等にして腰を觀客の方に向け縱斷的に露出するものは禁止すること
三、ズロースは股下二寸位のものを使用せしむること、ズロースの肉色を禁ず
四、背部は上體の半分以上を露出せしめざること
五、前身は乳房以下を露出せしめざること
六、肉襦袢を着し肉體と稱し曲線部を表するものは腰部を必ず覆はしむること
七、照明にして着衣、服裝を肉色に表するものは禁止す
八、日本服の踊は膝より上のズロースを用ふること

このレヴユー團に對する警告はきつと致命的な打擊を與へるに違ひない。實際かゝるレヴユーが評判を取つてゐたのは、その藝ではないのであつて、不思議なエロの發散を觀客がそこから感取するからなのであつた。

しかも、本質的にこのレヴユーが人氣を博してゐたにも拘らず女優達の受ける收入に至つては、極めて少量であつた。淺草一のエロ女優といはれる河合澄子の月收は、三百圓と傳へられてゐるが、これは眞價の程は分らぬとして前記の梅園龍子などたつた五十五圓といふことだから、それ以下の多くの踊り子達は果して月收を得てゐるかどうかさへ疑問なのである

この警告は、やがてエロのなくなつたかういふレヴユーに對する觀客の熱度を薄らげ、團體的な訓練の下に育つた眞のレヴユーの踊り子に對して、本當の見る眼を教へられるであらう。(つゞく)

飛行士 (二六)

ヴ・イテイン作　浦路觀譯

然しドイツ人のことだから何を考へてゐるか知れたものぢやない何だか薄氣味が惡くなつて來た兎に角送油管の破壞について愈々その原因をつきとめる時機が近づいて來たやうだ、果してエルテイシエフの言に屈服せねばならぬか?（いやこの原因についてはやはりこの儘捨て置く譯に行くまい）と彼は思つた

だがそれについてエルテイシエフが又反對意見を述べなかつたのはチャンツエフにだつて嬉しかつた

――おい、君はこの前……――と彼は切り出した

――いゝよ、いゝよ、――とエルテイシエフは言葉を遮つて

――何故それなら彼が僕等を救ひ出しに來たかと言ふのだらう? 僕は負け惜みは言はぬよ、僕が間違つてゐたことを承認するよ、だから僕の間違ひだと言つてゐるぢやないか――

――然し要するに根本問題はだネ――とチャンツエフは躊躇し乍ら言つて――何人かゞ送油管に孔をあけたのだ、だから油が次第々々に出てしまつたのだがそれがすぐ氣が附かなかつたのだ、吾々はそう報告しやうぢやないか、まアいゝ、何にも言ふな、兎も角エッツに會つて見やう……

――ウム、つまり外交的にだらう……さうだらう……

二人は又空に消え去らうとしてゐた、ユンケルを振りかへつて見た、ユンケルは上へ上へと揚げ舵をとつて飛び走つた、二人は默つて顔を見合せて微笑んだ

――チエ、しまつたとチャンツエフが突然叫んだパンを言ふのを忘れた――

身體を屈めてしきりと何か探してゐてエルテイシエフは突然身體を起して

――おい何か落して行つたぞ――と叫んだ

彼が言ひ終らない內に二人は又默に落ちてびつこを引き乍ら歩き出した、包は灰色の官製蒲團で包んでうまく包裝してあつた、チャンツエフがいきなりナイフを出したするとエロテイシエフが

――待て、家に持つて歸つてから開うじやないか

――家に? それもさうだなア――と言ひ乍らチャンツエフは噴き出してしまつた

彼等はその包を例の窪地に持つて來て開いた、蒲團の中には又別の蒲團が包んであつた、そして又別のが、ロシヤ人には不思議に思はれる程澤山の蒲團が入つてゐた

そして一番眞つ中にはパンだの砂糖だのすばらしい外國製の罐詰だの、コーヒー、粉ミルク、卵、煮た馬鈴薯、などが入つてゐた

それから一枚の厚紙が入つてゐて訓示めいたものが書いてある、その意味は空腹の後には食物を一時に喰ふ可からずと云ふのであつた

――旨い訓いのだとエロテイシエフが言つて彼はこのドイツから贈られた食料を取り上げてしまつた、そして彼が嘗て赤軍から突然銃をつきつけられた時のやうに今度は自分が命令し始めた、彼は自分の手で卵や野菜やコーヒーなど食物を作り始めた

二人は大いに食つて食つて目を細くしてゐた、これまで隅の方に置いてあつたランプはコーヒー罐にかけてこれも愉快なものの一つだ、白パンまでが火の色をしてゐる、火……食道の色だ、二人はすつかり滿腹してしまつた、二人は又人間に復つたことをしみじみと感じた、こうなつて見ると物を食ふ丈けでは物足らないやうな氣にもなつて來たが……

チャンツエフは鋭い目であたりを見廻した、これまで呪はしい物であつた山岳も今は美しい景色だ

――煙草をのみたいなアー待て

エルテイシエフは自分の座席の下から新聞紙に包んだ煙草を持ち出して來た新聞紙には何だか狂人じみた大げさな見出しの記事が出てゐた

――僕はこんな場合の爲めに用意して置いたのだ――

蓋平の青石關

伊藤順三

驛から三里許り北つた馬車が小山の上へ乘り上げた所。兩側から壓迫する斷崖を僅に切開いて青石關と云ふ。「一夫關に當れば萬夫も開き能はぬ難所である」と旅行案內に書いてある。

『新興短歌』について

島　新太

新興短歌の純粹理論はまだ確立されてゐない。新興短歌と云ふものゝ定義の範圍からして漠然たるものである。

現在歌壇に行はるゝものは各人の主張であつて、確然たる統一をもつて據るべきものは見出せない

それまでにはまだまだ非常な迷妄と討論のいけにえが要るだらう。

×

短歌革命の氣運は明治末土岐哀果石川啄木等によつて、先鞭された。

それについで大正期になつてから西村陽吉、北原白秋その他の人々が純然たる口語歌を築いた。

昭和に入つて、プロレタリア短歌は一齊に興り先づ勇敢に三一文字を一蹴した。

さ、革命はつねに破壞。建設の要素とする。斷然舊殼を破つて新しきものゝ中に眞を求めようとする私達は如何に理論の建設に向つて努力するか

×

一括して新興短歌に於て廣々されるものは、フォルムの問題である。新興短歌と自由詩とを如何に區別するかと云ふことから生ずる。

これは丁度詩壇革命と同樣――自由詩と云ふものが發生當時既に一歩を誤つてゐた爲めに今もなほその定義がまちまちで散文詩との區別が論議されてゐるやうに離かしくなりはしないか。

しかも短歌は傳統のスタイルを持つ。啄木も三一文字を以て有利とした私達はついに破つた。啄木は短歌が短歌に迄行くのを知つてゐたのではないか。そしてその頃動きだした井泉水等の俳句革命の氣運との衝突の不利を恐れたのではないか

けれども私達はゆくところ迄行かねばならぬ

新興短歌と自由詩とのフォルム上の別は權威となる理論の確立にまつとして、短歌の內容はあくまで短歌の內容であつて他にない。

（明瞭なイデオロギーの下に働くプロレタリア短歌は、純粹な文學的立場から見れば一つの過渡時代の現象で、偏つたものであるから別に論じなければならぬ）

×

短歌の內容の文學的位置はこれを繪畫で云へば油繪に油繪の世界があり、水彩畫に水彩畫の、エッチングにエッチングの世界があると同じく獨自のものである。

自己の思想感情を表白するに短歌を選擇するのは繪畫に於ける繪の具材料を選擇と同じである。

自己に最も適した表白手段の短歌に於て私達は各々あらゆる自由をもつて自己を盛り上げるのだ。

私は普詩と云へば漢詩を指し、やがてそれが新體詩から自由詩を指すやうになつた時代を考へる。

そして新興短歌の新興が除かれて短歌と云へば現在の新興短歌を意味する時代が近くにあるのを信ずる。何故ならば私達は私達の言葉で歌はねばならぬからだ。

この時にあたつて私はこの廣い滿洲に若くして純眞なる歌人の進出を期待してやまない。

尚私は合簡雜誌上に於て云ふ事があるが、これも參考せられたい

今では新興短歌と云つても何も目新らしいものではないが、滿蒙斯壇の寂寥を感じ且つ愛するが故にいさゝか卑見を述べた次第である。追つて新興短歌の詠論については印刷物その他の紹介をこころみるつもりである。

探偵小說 D市の暗殺事件 (五)

瀧　銑三郎

よろめくやうに入つて來た松本老顧問は、ふるえる手で帽子を取り乍ら「實際、わしはあんたに何と云つて御禮を述べればよいのかわからん……」と云ひ乍ら部屋の中を、キョロキョロと見廻した。そして私の顔を見ると、急に不安げに口をふさいでしまつた。多分私が居る事が松本老顧問にとつては邪魔になつたのであらう。

と見てとつたか花井氏は、「何に御禮には及びません、唯私は御約束を履行していたゞけば結構なのです。私は昨夜の約束通り私の主張を曲げた記事を發表しました。今度は貴方の番です。事件當夜の出來事をくわしく私に話していたゞきたいのです。勿論或程度迄の事は私も知つてゐます。そして其れ以上の事も探れば知り得ると云ふ自信も持つてゐます。が、私は檢察官ではありません。私には事件を解決する責任はありません。結末は貴方達の良心におまかせすればよいのです……それから此處に居るのは高野君と云つて私の友人で、此度の事件では私の相談相手になつてくれた人です。同時に、例の青柳新之助の爲には、丁度師匠格に當る人なのです。全く無關係の人でもありません、さア、御心配なく御話し下さい」

「有難ふ、有難ふ、當夜の事を知つてゐるのは私だけなので。のす妻も、娘も、藤澤秘書も、それから親王も、此れは變な言葉かも知れませんが。殺された人間を引つぱり出すなんて……が終りまで聞いて下さい、それからもう二人。青柳新之助と、暗の男……皆此の事件の一部だけしかしらないのです」と言葉を切つた老顧問は苦さうに肩で大きくいきをした。

「妻が話つてゐるので話しにくいのです。聽きにくいでせうが我慢して下さい。

さて事件のあつた日の三日前から私は持病のために寢込んでゐました。此れは私にとつて非常な苦

此の度の事件は非常に簡單なのです。と申せば隨分御骨折りになつた貴方達を馬鹿にしてゐるやうですが、唯この事件を複雜なものゝやうに見せたのは、當時凌親王が某方面の暗殺團に狙はれてゐたこと、私の孃綺子を中心にした戀愛問題と、それにお恥かしながら私夫婦の變態な生活とが、こんがらがつて來た爲なのです。

私達夫婦の變態的な性生活。妻の淫江は自由に色々と男と交渉を持ち、私は妻の其の淫蕩な生活をすき見して或る種の滿足をおぼへ……お恥かしい話です。

高野さん、此の變態生活が御懷青柳新之助を此の度の事件に引き込む原因だつたのです。

一九三〇年の文學に現れた 末期的傾向

高尾雄峰

一九三〇年の歲末である、ブルジョア文學期の沒落期にあたり文學に現はれた末期的傾向を顧みる事も、決して無意味なことではあるまい。

最近一、二年のブルジョア文學にエロ・グロの色の強いことは一般に氣付いてゐるところである。フロイドの精神分析學によると、藝術創作そのものがすでに性慾に根差してゐるさうであるが、最近のブルジョア藝術は、文學は勿論の事、映畫、演劇、繪畫などに至るまで何れもエロテイックになつて來てゐる事をあきらかに看取することが出來る。それが自然主義などの現實暴露的なのと異るのは病態的であり、心理的であり、頽廢的であり、且つ不健康であるといふ點に存する。只單に煽動的で挑發的である。甚だしきは春本に近いやうなものが多いのだから心ある者は眉をひそめずにはゐられないのだ。

一九三〇年の出版物で、おそらくエロチックの出版物が一番よく賣れたであらうし、當局が檢閲に頭をなやましたのも、おそらくエロ圖書に對する檢閲方針であつたに違ひない、どんなに澤山の發行禁止になつても次から次に出版されるのは頽廢化した文學書と名づけられるものであつた斯如ブルジョア文學の沒落期に於て、當局が取る檢閲方針、彈壓方針で、一般的な社會的心理の頽廢化を防止し得るや否やは、我等の甚だ疑問とするところである

何故なら、生活的心理一般が、今日のやうに頽廢化してゐれば勢ひ煽情的なエロテシズムが跳梁する事は、當然の事であつて、單なる彈壓などで一掃するほどなまやさしいものでは決してないのだ。そこにはもつと根深い社會的機構を有つてゐるのである。さうした社會的心理が變らない限り、エロはエロテシズムとして跳躍を恣にするであらう。

エロ・グロと並行するものにナンセンスと實話物とがある。ナンセンスは屈のこらない輕い興味ある微笑である。それは一見毒にも藥にもならないものだ。よく考察すると現實に直面するだけの情熱が消へた逃避こそナンセンスそのものではあるまいか。現實に大膽に直面し得るときには、かうした逃避と云ふものは文學上に起り得るものでないのだ。ナンセンスが一見明朗である樣に見へるのは、流行のレヴュウ的華やかさで掩ひかくされて、デカタン的不健康が幾分かくされ、表面上の明るさ輕さが目立つてゐるからで、本質的にはエロテシズムの頽廢化の現象と變りない、ニヒリズムの變形である。

一九二八年の後期頃から文藝春秋が實話と稱するものを初めたが一九三〇年ではこれが各方面に模次されて「事實は小說よりも奇なり」とか言つて、事實小說や全集がエロ・グロ・ナンのそれ等と共に洪水の樣に出版された「事實は小說よりも奇なり」などといふことが如何にも社會現象の正確な把握のやうに聞こえるけれど、決して實話的讀物は現實性や眞實そのものを狙つてゐるのではなくより强烈な刺戟、より强烈なエロ乃至グロ感を、アブノーマルとか珍奇とかに求めたに過ぎぬのだ。これもナンセンスやエロ・グロ等と同じく表面は華やかな樣に、ぬりつぶされてはゐるが實は淫猥な挑發的なショッキングの物に過ぎない。これが一歩進んで社會的矛盾の暴露とか、階級的矛盾のリアリティを把握するとか、さうした效果を有するのならさりどころもあるが、現在の有樣はひたすら末期的心理に迎合したエロテシズムと變りないものだ。

これ等は總て文學の末期的傾向と觀るべきであるか、その他にまだ形式主義的傾向、シュール・レアリズム的傾向、などに現れて來るが、それ等も何れもが反現實主義、主觀主義的であることは言を要しない。これ等は何れも社會的心理の末期性に何等かの形で接觸し適合してゐる怪物ではないだらうか。

たゞここに研究を必要とする事は、批評家や評論家達が考へてゐる事である。彼等はブルジョア文學の沒落期における特徴的な傾向はエロテシズムとシンボリズムであると言いてゐるが、日本現在のブル文學の最後の型は割合にシンボリズムが入つて來てゐないやうであるがどうしてブル文學の沒落期にシンボリズムが顔を出さぬかこの事は大いに研究を必要とする事として殘して置く（完）

滿日各地版

奉天

附屬地內全戶數の約一割は空家
家賃問題自然に解決

十一月末現在の調査によると奉天附屬地內の空家は八千四百五十七戶中七百十三戶の多數に及び恰も空家の洪水實現の如き感を起さしめてゐるが七百戶の中住宅向が四百戶他は店舖向で是等の中には殆ご朽ちて住まれぬ家も多數ありかくの如く空家の多い今日これ等古く朽ちた家には住む人なく益々朽ちてゐる始末で家主側でも家賃は安くてもなるべく人を入れたい方針を取り出したため一時騷がれた家賃問題も自然解決されつゝあると

對しては省政府側も大いに重大視されてゐるが事件の發生地は梨樹縣に屬し同縣長包氏よりの事件報告は極めて不完全なるのみならず電線切斷、軌道破壞等の計畫的襲擊を事前に察知せざりしは職務怠慢の甚だしいものとして嚴罰に處せらるゝ模樣である、なほ四洮鐵路局でも鐵道巡警の責任者を處罰する筈である

脅迫犯人
畏に引かゝる

城內石王府胡同鋼東順成事張文軒(四五)方に十六日正午頃「現大洋三百元を菓子と共に包み十六日夜七時奉天驛前電車終點に持參せよ若し持參せざる時は家族を皆殺しにすべし」との凄い脅迫狀が舞ひ込んだので張は驚いて公安第一分局に屆け出た、之がため同分局から三名、城內派出所から小松巡查その他奉天署から應援し協力して犯人を逮捕することになり第一分局員の巡警李國東を張に變裝せしめ小包を持たして驛前電車終點に立たせ小松巡查は分局員と共に千代田通り、浪速通り兩入口を警戒し又奉天署の水除、平田兩刑事は驛の待合室を警戒し今や遲しと待つてゐた午後七時五分となると果して怪しい二支人が電車の終點に現はれ變裝してゐる巡警に對し北方に行けと迫つたのでこれについて行き驛前派出所前に來るや待ち構へてゐた如く一同之に組つき大格鬪の上遂に逮捕した彼等は西塔木里門牌居住無職劉鍾武(三二)及び王凱洞(二九)と稱しこの犯行を遂一自白したので身柄は十七日支那側へ引渡した

小賣値段
二割以上下る

現在奉天市場の小賣値段は昨年の同期に比すれば大體二割乃至四割の安値を示してゐるがその主なるものを擧ぐれば左の通りである

品目		昨年	本年
小豆(內地)	一升	五〇	三〇
黑豆(內地)	同	七〇	三五
鶉豆(內地)	同	四五	二五
金時豆(內地)	同	五〇	三〇
十六寸(內地)	同	七五	三八
棒鱈	百匁	四〇	二六
數子極上	同	七〇	四八
同 並	同	五五	四〇
田作上	同	三五	三〇
同 並	同	三〇	二五
鰹節極上	同	二、〇〇	一、八〇
干瓢	同	五〇	三〇
筍 上	一罐	六五	四〇
同 並	同	五五	三五
白板昆布	一枚	五	四
二番するめ	百匁	六〇	五〇
奈良漬上	同	六〇	五五
同 並	同	四五	四〇
東京澤庵	同	一五	一二
目刺鰯	一把	六〇	四五
高野豆腐十個入		二〇	一二
砂糖	百匁	八	五
グリンピース	一罐	三五	二五
酒一等(內地)	一升	一、七五	一、七〇
同大連	同	一、三五	一、二五
旅順物	同	一、〇〇	九〇
田奉天物	同		
保合品			
鰹節並	百匁		一、五〇
出昆布上	同		四〇
同 次	同		三五
青板昆布	一枚		二
劍先するめ	百匁		一、二〇
滿洲澤庵	同		一〇
凍こんにやく	十枚		一五
上り品			
朝鮮海苔	十枚	二〇	二八
淺草海苔上	同	四五	五〇
同 並	同	三五	四〇
松茸	一罐	五五	六五

四洮列車襲擊
事件責任者處罰

本月九日四洮鐵道列車襲擊事件に

新春三つの大會
圍碁とかるたと卓球
本社大石橋支局讀者奉仕

迎春讀者奉仕の爲め本社支局よりそれぞれ賞品を出す正月催し物たるオール大石橋かるた大會、圍碁會、卓球大會等は何れも非常の人氣を以て迎へられてゐるがかるた大會は正月五日正午より社員俱樂部で開催し選手の優勝旗には本會支局より寄贈の優勝旗爭奪戰が呼びものたるべく本社支局では勿論各關係者は今から準備に熱中してゐる、又卓球大會は小學校講堂で開催の事に決定したが期日は追つて發表の筈右各催し物に對し本社支局では夫々賞品を贈呈することになつてゐる

普蘭店

民政署昇格祝賀
十七日淸宴を張つて各方面の意向を聽く

普蘭店民政署長池田公雄氏は署の昇格祝宴を兼ね官民の意向聽取の意味に於て十七日午後五時より新設俱樂部に官民有志を招待し淸宴を張つた定刻池田署長起つて一場の挨拶を述べ之に對し牧田警察署長來賓側を代表して謝辭を述べ斯て宴に移り主客歡を盡し午後八時頃散會した

民政署長新任
拓務省屬江口親憲氏は十七日附を以て關東廳事務官に任ぜられ普蘭店民政署長に補せらる

池田署長辭任
普蘭店民政署長池田公雄氏は後進の途を開く爲め懇て辭任を申出居たる處十七日附を以て依願本官を免ぜられた

鐵道部長巡視
村上鐵道部長は十六日午後二時來普驛を始め鐵道關係を巡視したる後民政署警察署深關等を訪問した る上南行した

奉天

町のニュース

奉天署の竹野部長は今回大連署に榮轉することになつたがその後任として小原部長が着任すると

◇十八日から三日間每日午後零時半より三時まで教專附屬小學校で高速度機械編講習會 開くが講師は東京倉持手藝研究所主事鷲尾昇雲氏で、糸かけせずに簡單に編める方法を教授すると會費は三日で五十錢

◇奉天商議では十七日午後二時から議員會を開き、本商工會議所總會經過報告並に菅原東拓新總裁に對し金利引下げの繼續的請願を議し午後五時から金城館に於て懇親宴を張つた

◇中澤東拓支店長は十八日午後五時半から金龍亭に新聞通信記者を招宴した

人事

▲伊澤滿鐵々道部貨物課長 十六日夜長春へ
▲鳥居博士夫妻 十六日夜北進
▲山口十助氏(滿鐵參事) 十六日夜安東へ
▲西田天香氏(一燈園主) 十七日朝長春へ
▲木村平安北道保安課長 十七日朝過奉哈爾賓へ
▲田中新義州警察署長 同上
▲富保衡氏(北寧鐵路副局長) 十七日朝來奉
▲孫鐘千氏(吉林政府建設廳長) 十七日長春より來奉

貔子窩

匪賊侵入警備

強盜匪賊事件として殆ご無難に過ごした本年も剩す處僅となつたので當地警察署では此の事故の多い年末に嚴重な警戒網を張り十六日より冬期警戒を開始した不況の折柄支那年末も近くなり州外支那官憲では百餘名の討伐隊を組織して之が取締を嚴にしてゐるので何時何時當管內に侵入するかも知れず飽迄豫防に努力してゐる

長春

署內の異動
その必要はない
新任武波署長語る

十三年前の警部補時代の三年半を過ごした想ひ出の長春署に錦を飾つて再度着任した武波新署長は、初登廳の午前、署長室で語る

十三年振りの長春はすつかり變つた、殆んご方角がたたぬ位だ、その代り當時の知人でまだ在住してゐる人もあるから心强い、明治四十四年六月の安東署を振出しに長春、旅順、遼陽、貔子窩それから今度の長春と轉々した、趣味?左樣、テニス、碁、將棋、玉突、何でもござれで、ごれも普通の處まで上達しないから心細いわけだ、酒の方も遼陽時代には相當やつたが例の動脈硬化が恐いので昨今節してゐる、僕の任命の遲れたのは妻の母が今月の五日に死亡したさりこみのためで、實はまだ忌中といふわけなのだ、署內の異動?全然考へてゐない、練達な石井前署長が適材適所式に配置されたものだ、變更の必要など無いと思つてゐる

署長新任挨拶

十六日着任した武波長春警察署長は十七日午前九時初登廳、十時より署員一同に對し新任挨拶を兼ね一場の訓示を行ひ、引續き年末賞與を授與し十一時より市內各方面歷訪挨拶を述べると

滿鐵醫院 醫院葬
殉職の光代さん

最近腸チブスの猖獗に際し献身的に滿鐵醫院傳染病棟にあつてその任に當つてゐた同病院の看護婦宮崎光代(二二)さんは遂に腸チブスに感染し去る六日以來療養中であつたが、十六日午前九時四十分逝去した、滿鐵醫院では生前の功に報ゆるため十七日午後二時から市內太師堂で佛式院葬を執行した、式は導師南部法雲師の下に塚本滿鐵醫院長、植村看護婦長、大岩地方事務所長、武波警察署長(大場警

務主任代讀)赤崎地方委員會議長等の弔詞朗讀、弔電代讀についで讀經、燒香の順序で同三時半しめやかに式を終つた、參列者は大岩地方事務所長、警察署長代理、廣平取引所長その他數百名に上り盛儀を極めた、光代嬢は原籍長崎縣壹岐郡沼田村大字長峰の生れで滿鐵には昭和四年三月九日入社、爾來長春醫院病棟付となつて終始し昨年五月十六日警官に追はれた匪賊が同病棟に逃込んだ際の如き機宜の處置を誤らず身を挺して患者の安全を完うし滿鐵總裁から表彰された事もある【寫眞は塚本院長の弔詞朗讀】

樺島主任轉任

南滿電氣株式會社營業主任樺島信夫氏は今回大連本社營業係長に榮轉來る二十一日出發の筈、俤同氏の後任としては大連本社から尾野四郎氏が十六日着任した

鐵嶺

奥地農村の不況で著しく馬匪賊增加
遣り口も極めて殘酷

最近康平縣西北部に頗る優勢なる百四十名の馬賊團出沒して暴威を振つてゐるが彼等は書間堂々と哈爾沁屯に乘込み日用品の買入れや馬の蹄鐵など取替へつゝあり同地公安隊や自衛團はそれが馬賊と知りつゝ復讐を恐れて傍觀してゐる有樣であると、尙今年は各地に著るしく馬賊の增加を示したが昨今田舍の不況は想像以上で二百天地位の大地主でも今夏の水害に收穫を失ひ生活難の爲め續々馬賊團に身を投じてゐると、從つて彼等の遣り口は極めて殘酷で被害者の所持品は全部掠奪し出費家に一系を纏はしめず放還される者が多いと

强盜の片割れ

は今爾拘留されてゐるらしくこの一人は鐵嶺城內義順興の家人で法庫門へ商用に赴き歸途を襲はれたものであると

當地北村吳服店を襲擊した强盜犯人の片割れ王發を逮捕し一件書類と共に支那側へ引渡したがそれによつて共犯者の氏名が判然したので支那公安隊は大搜查の結果大淀河に潛伏中の共犯者王鐵武を十五日晚逮捕した旨通知あり十七日日本側から首實見を行つたが眞犯人であると

金州

金州讀者のため本社の新年催物
迎春讀者奉仕催し物

吾支局は嘉すべき新春を迎ふるに當り金州愛讀者多年の御眷顧に酬ゆる爲め左の如き日割に依り奉仕的催物をなす計畫を進めて居ります詳しくは追て發表致します

愛讀者慰安會

△一月四日 麻雀大會
△一月十一日 骨牌大會
△一月十八日 圍碁大會
△二月十一日 卓球大會

主催 滿洲日報金州支局

局の廳舍擴張

金州郵便局の廳舍は事業增進の爲め狹隘甚だしい計りでなく郵便現業室と電話交換室が同一場所にある爲め電話の交換事務を阻害する事尠くないので今回西方の應接室と倉庫を打拔いて之を郵便現業室に宛てることに決定目下改造中であるが竣工の上は電話交換上の能率を增進し得るであらうと

松本氏夫人逝去

當地民政署庶務係主任松本良勝氏夫人トクヱ子氏は昨秋來病臥中の處一時小康を得最近には殆ご全快の模樣であつたが二三日前より病勢急に革まり十七日午前二時頃熱誠な看病の甲斐なく永眠した葬儀は十九日午後三時より途中行列を廢し佛式にて當地金剛寺に於て告別式執行の筈

讀者各位に捧ぐる

新春の祝福

讀者各位平素の御眷寵を謝し、各位彌榮えの慶福を賀するため、新春の一月中旬を期して一夕、演藝館を開放!!

讀者慰安映畫會

を開催します、入場料は勿論、下足料も一切無料です、我が滿洲日報を通じて最も親しい讀者のみのうち寬がれた淸興の夕べを持ち得る喜びを豫告致して置きます

日時 番組其の他詳細近日發表

主催 滿洲日報 長春支局 長春營業部

管內沿線の警備力充實

鐵嶺署では從來沿線派出所の警備力手薄であつたのを今回の新任巡査增員によつて補ふべく警官の配置移動を左の如く行ひ特に新臺子には大增員を行つた

命本署勤務 八棵樹出張所 勝目安行
命八棵樹出張所勤務 驛前派出所 日高學
命新臺子派出所勤務 本署勤務 正實傳一
命得勝臺派出所勤務(增員) 本署勤務 相良淸

殉職手當交附

さきに當地滿鐵醫院に勤務中其職に殉じ盛大な醫院葬を營まれた故小場經子さんに對し今回滿鐵から二千數百圓の殉職手當が交附され遺族は鐵嶺慈善團及觀音寺に金一封宛を寄附し故人の冥福を祈つた

基督降誕祭

鐵嶺教會では例年二十五日晚に基督降誕祭を催してゐたが、今年は牧師の都合によつて日を變更し來る二十四日午後五時半から開催することに學校生徒を始め信者達一同の樂しき集ひであり一般多數の來場を歡迎すると

通學區域請願

來年四月の新學期から沿線中間驛通學兒童のため特にモーターカーを運轉する事となり從つて各地學區の變更が行はれ鐵嶺でも從來平頂堡の學童十六名を鐵嶺小學校に通學せしめてゐたが新學區により開原小學校區となり既に平頂堡父兄に此旨通達したとこる同地父兄は從來十二三分で到着した鐵嶺から三十分を要する遠距離の開原區に編入されるは學童は勿論父兄も不便少からずとし協議の結果從來通り鐵嶺區に編入方の請願運動を起すべく決議し近く學務課長に請願書を提出する一方鐵嶺に代表

罷業教員就業

半歲以上に亘つて俸給の支拂を受けず業を煮やして縣政府に押寄せ大騷ぎをした法庫門の學校職員及公安隊員は既報の如く市中有力者の仲裁で一先づ引揚げたが教員側は問題解決まで授業せず罷業中のところ縣長新任後善後策講究の結果商務會や農務會長が保證人となり俸給の滯り額二百萬元は年內に必ず支給する事として圓滿解決教員側も十四日から授業開始し縣長は俸給融通交涉の爲め省政府に運動中であると

吉林

規定の電力を供給せず盜電にのみ血眼
永衡電燈廠の無茶な行爲に一般の避難高まる

吉林永衡電燈廠の廣告に依れば此程本廠は閘電器を裝置して器具其他の安全を保持する設備をしたる後各戶の檢査を行ひ若し盜電に基因して器具に障碍を加へたる時は外線係を派して加修し其の工費を負擔せしめるの外偷電章程に照して加罰し、之れがため常に工夫を派遣して偷電の檢査に當らしむると然しながら電燈廠は徒らに偷電に注意し若し偷電者を發見したる時は容赦なく罰金を即決し多額の收入を得て居るやうであるが一方電燈廠は規定の電力を配給せず東大灘の如きは五十燭光を點ずるも蠟燭さへ出來ざる有樣である、これは全く電燈廠は詐欺的行爲と云ふべきであるとて一般は何れも憤慨してゐる

各料亭の揚高

吉林各料亭の十一月中揚高は左の通りである

	金花	酒肴料	花代
計	一〇八、六二	三九六、八〇	
	五〇五、四二		
計	一、七二二九		
滿福	一二三	五四二、八四	一、一八六三
計	一六六、二二	五三六、六五	
總計	七〇一、七七		
	二、九三七、四二		

歲末大賣出し

當地商店聯盟の大賣出しは十二月十五日より開始し二十八日迄行ふが今回は福引も一等から十等迄特に景品を多數付け其他全部空籤なしでやつて居るが加入店は
裕泰號、福昌號、吉村商店、增島洋行、松本洋服店、吉林藥房、森泰號、丸德商店、伊藤商店、吉林印刷社、大久保洋行、福來洋行
等である

教育狀況參觀

吉林尋常高等小學校にては十五日午前十時より兒童教育狀況を保護者に參觀せしめ午前十一時三十分より倉井校長の教育狀況其他希望等を述べ正午よりは各受持訓導と懇談し午後一時三十分終了したが斯る催しを每月十五日に行ふこととした因に當日の出席者は八十餘名であつた

營口

遼河の結氷
徒步始まる

田莊臺附近は既に結氷し徒涉に差支なきまでに結氷したるにより營口自動車公司では當地と河北との乘客輸送を開始する計畫であるが倘冬季中に於ける貨物も北寧鐵道氷上聯絡輸送を開始する筈である

領事館御用納

牛莊領事館の御用納めは二十八日が日曜であるので二十七日に事務を終了することゝなるので同日までに諸證明其他の書類取扱ひの終了を希望する向は二十四日までに手續きをなすべしと

警察武道納會

營口警察署の武道納會は二十日午後一時から鍊道同二時から同署道場にて擧行する筈である

遼西の匪賊
人質を拉去
健氣な邦人女主人

闖入した馬賊と屋內で交戰

通江口西街質商蒲原タマ(四〇)方に數日前の夜十一時頃三人組の匪賊が塀を乘越えて邸內に侵入し一人は裏口で見張りし二人が屋內に闖入した物音に女主人は眼を覺まし傭人の支那人を呼び起しボーイは匪賊の侵入と知つて裏口へ出んとしたところ見張りの匪賊は發見されたものと思つて矢庭に一發を放ち內部の二人も主人の部屋に侵入せんとしたが施錠嚴しく目的を達せぬ爲め室內に向けて數發の射擊をしたるも氣丈の女主人は自ら發砲を擧げて應戰し戶外に驚いて飛び出したので今度は賊の方が面喰ひ一物も得ず逃走した、急報により日支官憲協力捜査したるも犯人を發見せず

幸ひ負傷も金品の被害も無かつた

遼西地方では到る各地至るところに優勢な賊團が出沒を見相當の被害續出してゐるが十三日朝法庫門から鐵嶺へ向けて出發した客馬車が大嶺附近に差かゝつた際突然二十餘名の一團に襲はれ旅客三名は人質に拉去され此の外客馬車二臺客馬車九臺の乘客を受け旅客の金品は勿論馬車四十頭が掠奪された、而して右三名の中二名は翌十四日監視の隙を窺つて虎口を脫出無事に歸法し一名

映畫の無料公開
迎春讀者奉仕として
本社公主嶺支局の催し物

新春を迎へるに際して、多年本紙の愛讀者諸賢の御眷顧に酬ゆるために本社公主嶺支局主催の下に新年愛讀者奉仕の催し物を行ふことになりました、催し物は廣く一般的なものを選ぶといふことを原則として選擇しました結果長夜のお慰めに活動寫眞が最も歡迎されますので映畫會を開催することに致しました、映畫は中村興行部特選の新春に相應しい時代劇に喜劇ものを加へますので全映畫を通じ二十五卷以上になる豫定であります日時及び場所は次の通りで讀者の來場を無料で歡迎致します

日時 一月十日午後六時から
場所 公主嶺公會堂

スポーツ講座
冬期練習 心得の卷

◇新聞は爆る

ウインタースポーツの季節になつた。今年の初雪は過ぐる十月二十一日、瑞玉鑛秩父三峰山附近で積雪五寸五分――本年より二十五日早かつた。同時に中央線の多摩丘陵、上諏訪、信越線の上田、小諸、沓掛と雪の訪れを新聞は日每報じ、忽て松原湖が凍つたの諏訪湖がどうしたのスキー列車が出るのと矢繼早に煽られる樣になつては同好者は仕事が手につかないも無理はない。斯うして惠まれた白銀の冬は各地を訪れる。スキーにスケートに存分その疾走の快味を滿喫すべきだ。屋內に引籠つて猫背に炬燵を抱いてエログロの小說など讀んでゐるより山小舍の灰明るいラテルネの蠟燭の下にストーブをパチ〳〵燃して遠く山峽の雪崩をきゝつゝ重壯な明日のプレーを語り合ふ方がどれだけ愉快か知れない。

◇疲勞は回復せよ

運動すれば疲勞する――この「疲勞」こそスポーツマンのみが知る尊い愉快であり、誇りである。然し神經の疲勞など、違つて、運動による疲勞は其處に慈母の如き和やかさがあり征服による誇りがある。そしてこの疲勞こそ肉體を緊め鍛へる原動力だ。疲勞のない運動は榮養價のない食物と同じで、さうした食物が食物と呼ばれない如くさうした運動も運動とは呼ばれないであらう。疲勞は讚へよ、然し復には回復せよ。疲勞回復には醫者、按摩、藥風呂等種々あるが、凡ゆるスポーツマンが均しく實提するのは「妙布」といふ貼付藥である。往年、晴れの試合に連日投げ通したある有名な投手は、試合後湯には無論入るが更に疲れた肩の部分に「妙布」の貼用は決して忘れなかつたといふ。柔劍道々場や競技部合宿所では以前から「妙布」は賞用されておりこれの常備してある處が多い。徹底的に疲れを癒し痛みを止めコリを和げる爲には「妙布」の貼用は夢忘れてなるまい。特に山小舍や地方宿舍にゐてスポーツを享樂する冬期運動にあつては「妙布」は唯一の携帶藥であるといつていゝ。

潛勢技力の涵養期

ひとりスキー、スケートばかりでない、ホッケーに蹴球に籠球に、冬期運動の享樂範圍は廣い。又野球庭球、水泳其他一般陸上競技も冬期は所謂潛勢技力を養ふ肝腎な練習期である。アウトシーズンだからと云つて練習を怠つてゐると身體はナマになつて鍛へて競技期節になつても存分の活動が出來ない近來スポーツが正當に理解されて一競技部の學生間ばかりでなくこれが廣く一般化して、女も子供もスポーツに興味と理解をもつて來たといふことはとりも直さず日本の國民的意氣の飛躍を意味するものとして祝福していゝであらう。グランドのある處では勿論、空地といふ空地で、將來の世界的競技者の雛が不完全な器具で跳ね、飛び、投げ、走りして「大成」へ孵化しつゝある。これらの未完成が軈ては甲子園の土を踏み、神宮外苑に勇姿を現はし、遂にはアムステルダムにロスアンゼルスに、その大スタヂアムに世界の覇を爭ふ偉大者となるのかと思ふと實に血湧き肉躍るものがある。特に近來所謂アマチュア館のスポーツ熱の旺んになつたこと是よろこばしいことはなからう。

又、スポーツマンばかりでなく、日常、繁劇な業務にコリや痛み、疲れを覺える人々には是非お奬めしたい。「妙布」は、血液の循環をよくし體內諸機關の活動を促進することによつて新陳代謝を迅速圓滑ならしめ、爲に潑剌たる元氣を回復して健康を增進するもので一夜の貼用でよく鬱血を散し、睡眠中に效果を顯はし併も粘着力のある間は何度貼つても效力がある。肩腰のコリ、レウマチス、うちみ、神經痛、乳のコリ、胸喉の痛み等には手當簡易で併も效力顯著な「妙布」が一等だらう。

【記者註】「妙布」の發賣元は東京麻布區霞町廿一番地・靈山堂渡邊商舖(振替東京四六〇七番)ですが「妙布」は各地何處の藥店でも販賣してゐます。定價は二十錢・三十錢・五十錢・一円の四種あります。

安東

鼻口を掩へ 患者に近寄るな

惡性感冒流行し出し 各戸に注意ビラ配布

安東警察署並に安東地方事務所では歐洲戰後に多數の患者と死者とを出して全世界人類を脅かした樣な惡性感冒が又本年も一昔振りで流行しだしたので左の通り印刷した注意ビラを各戸に配布した

一、近寄るな＝咳嗽する人や多集の處に

二、鼻口を掩へ＝他人の爲め自分の爲め

三、含嗽せよ＝朝な夕なに外から歸へれば

四、室温は適度に＝攝氏六十八度

五、早く醫師へ＝熱のあるとき咳嗽のあるとき

迄の期間に於て出生したものである、地方事務所に於ては是等初年生の入學屆出でを受付けて居るが申し込期日は明年一月十五日迄となつて居る、可愛い兒童の爲め手落なき樣各父兄は戸籍抄本を添付し速かに屆出でられたいと因に屆出用紙は地方事務所地方係に備へ付けてあるから利用されたいと

小學校の豫防策

大和小學校は現在千數百名の兒童を收容して居るが從來一日平均缺席兒童數は二十名より三十名以内であつたが本二三日前より缺席兒童が四十名から六十名に達するので同校に於ては愼重調査をなしたる結果缺席兒童の大半は最近稍下火となつて居るが流行性感冒に罹りおるに鑑み十五日各兒童の保護者に左の如く注意書を配布し感冒に罹らぬ樣亦は之を根滅せん事に努力を拂つて居る

一、頭痛發熱ある者は一日登校を差控へて靜養させて下さい

一、毎日朝晩必ず淡い鹽水で「うがひ」をさせて下さい尚ほ現在「せき」をする兒童には鹽水を拵らへて茶壜かサイダーの茶罎に入れて學校に持參さし學校でも時々「うがひ」の出來る樣にして下さい

一、「せき」の出る兒童にはなるべく學校の往復に「マスク」を使用させて下さい

新學齡兒童の屆出受付開始

安東地方事務所に於ては昭和六年度の新入學の小學兒童の調査を進めて居るが明年四月各小學校に入學の年齡に達する兒童は大正十三年四月二日より同十四年四月一日

鄭家屯

馬賊を銃殺

十二月十二日午前十一時鄭家屯西北刑場に於て支那官憲が馬賊七名を銃殺した此の馬賊け曩に四洮沿線に出沒して金品強奪殺人等の殘虐性を逞しふした者で十二月九日四洮線で列車を襲撃顚覆せしめ金品を強奪せし馬賊頭目掃北及押三省の部下で十一月十六日四洮線臥虎屯で官兵と交戰後逮捕せられた者であると

正隆支店引揚

正隆銀行鄭家屯支店は大正七年五月十五日開業したものであるが近時財界不況の影響を受け營業不振の爲め十二月十五日限り閉店する事に決定十六日より諸物品の競賣を爲し十二月十八日四平街支店へ引揚げた

四平街

金融緩和のため 日貨取引を全廢

縣政府の諮問に對し 支那商務會の回答

舊年關を前に控へて支那巨商の倒産者續出するに鑑み梨樹縣政府は之が匡救策を講ずべく縣下に於ける金融業者並に商務會に對し一般商民の意見聽取方を命じた、之に對し當地鐵道東支那商務會は一般商民の總意であると稱し大要左の如き回答を發した

一、商取引に對する弊害　刻下東北四省には日貨多數侵入し商家は之を金貨を以て仕入れ銀貨にて之を鬻ぐ結果自然金融に逼迫を來すものである故に將來日貨取引を全廢し國産品獎勵を縣下に提唱すること

二、金融機關及び各借款方法に關する意見　當四平街附屬地には交通、邊業の兩銀行並に東三省官銀號等の支店ありて一般華人商買に信用、擔保貸付をなして圓滑に金融を圖るにも拘らず鐵道東には斯る施設なきため現下の困憊を來せり故に附屬地と同等の金融機關を設置して一般商民に金融の途を與へられたきこと

三、農民間における貸借機關に對する意見　一般農民に一定の不動産を有し又は信用ある者に對しては商買と同樣金融機關利用に均霑せしめられたきこと

鞍山

流行性感冒 豫防策注意

鞍山小學校では北部地方小學校の流行性感冒猖獗に鑑み各保護者に對し注意方を促して居るが一般に左記事項を注意されたしと

一、頭痛發熱の時は直に診斷受けること

一、各家庭に於てウガイを實施されたし（學校でも食鹽水用意して獎勵して居る）

一、外出の時多人數集合の場所へはマスクを用ゐること

朝日山の火事

鞍山附屬地東方の朝日山は十七日午後四時三十分頃山火事を起し盛に燒け出したので鞍山消防隊出動し鎭火したが原因及び損害は目下取調べ中である

醫院謠曲納會　鞍山滿鐵醫院では十八日午後五時より三階廣間に於て左の番組を以て謠曲納會を開催すると

海士、巴、百萬、紅葉狩、藤戸　附祝言

笑和會忘年會　鞍山笑話會では十七日午後五時三十分より彌砂に於て忘年會を開催した

按摩の値下げ　鞍山警察署では支那按摩の料金を同業者に注意した處値下げを申合せ一時間二十錢、三十錢、十五錢に改正し一時間以上は客と相談することに

遼陽

小學校の 珠算競技 十五日擧行

遼陽小學校では十五日午後一時から松下訓導受持講室に於て尋四以上の各學級から六名乃至八名の選手を出し尋常科生を乙組とし高等科生を甲組とし主として個人競技に重きを置き實施した結果一等受賞者左の通りであつた

▲乙組掛算尋五男足立茂、見取算五男東島利男、割算五男山下督夫、暗算六男小板章雄、讀上五女豐田道子

▲甲組讀上尋五女豐田道子、暗算高二女長濱和子、見取算家政女小野英子、掛算高二女玉眞光子割算高二女西山春子

人事

▲山本第十六師團長十八日長春へ

▲多田參謀長　同上

哈爾濱

二三流輸入商の 閉店が多い

收入が少ない特産商

篠崎鮮銀支店長は歳末金融界の問題について語る

支那側二、三流の輸入商の閉店する數は昨年に比して多い特産商筋としても出廻りが全般にみて一ケ月遲れたために、コムミッションが豫期以上にあがらず困つてゐるものはかなりの數に達してゐることは事實である、一ケ年四、五十萬元をあげる支那特産商の利益は要するに賣買の仲介に立ち手數料を得てゐるからで、本年の如き出廻りが遲れるとさうした手數料がないため收益の點で困難を來してゐる

ものはある、傅家甸における外國銀行の活動は極東銀行も東鐵の收入減で豫算がなく、米系紐育シチーバンクも財界を警戒してゐるために金融は極度に緊縮され中國銀行も全般的に貸出を躊躇してゐるので益々市場は沈滯氣分である結局これが眞の經濟界における各方面への影響であらう

東鐵貨物取扱數

本月一日から十五日に至る東鐵の取扱ひ貨物數は總計一萬四千五百六十五貨車、そのうち輸出特産は八五二三車で南行二六八六、東行五八二四、滿洲里一三車であつたが、滿洲里向には小麥、麥粉、豆油等の食糧品が露領に輸入されたのであると

泥棒支那兵

發見者を毆打

哈滿護路軍司令部所屬の支那兵王馬の兩名は十五日中央驛にて電球を盜まんとして第二區技師イワンフヨドロウイチに發見されたるため自己の罪を隱蔽せんためフヨドロを毆打し治療三週間を要する重傷を負はし逃亡した事實あり、支那當局では事件を揉み消すために各新聞社に發表されることを恐れてゐるが、管理局長は直にメリニコフ總領事を通じ亂暴なる兵士の嚴重取締方を要求し、一方理事會に事件の眞相を報道して理事會より處罰交涉方を抗議するやう通告したと、斯かる事實の事件あるにたいし支那側は常に吉林第三監獄の毆打致死事件と同樣埋滅にしやうと努めてゐる

新年廻禮は 全然廢止

松飾り、七五三飾のお正月が二週間すれば來る、民會では新年互禮會の名刺交換事務を十六日から開始受付けてゐるが、一日二十數名の申し込みあり多分本年も昨年同樣數百名の申し込がある模樣である、滿鐵にては社員間の新年廻禮を一切廢止して理事公館で祝賀式を擧げ、總領事館既における御眞影遙拜式に參列し民會における互禮會に出席して所長其他への廻禮は特別の懇親を意味する訪問以外やめることに決定した

旅順

御眞影拜受式

畏きに御下賜となつた御眞影は今回旅順第一小學校、同第二小學校へも引換の御思召があつたので右兩校では來る二十三日午前十時より拜受式を行ふ由

死んだ人

▲若葉町二　履物商中西嘉七長男政太郎（十八）十七日死去

生れた人

▲松村町二一　會社員後藤學氏長男日出男君九日出生

黄金臺

千歳倶樂部忘年麻雀競技大會は十九日午後五時から、同將碁大會は二十日午後から何れも倶樂部に於て開會する由

◇

關東廳地方課勤務故石川軍吉氏遺族は今般忌明につき旅順鎭倉保育園に金一封を寄附したる由

◇

十七日午前五時四十分頃旅順市内朝日町雜貨商張欽堂方の倉庫にある黃燐マッチ二百四十箱から自然發火をなし危く大事に至らんとせるを家人が發見防火に努めたる結果六時過ぎ鎭火した損害約四圓内外

田園地帶を旅して

滿鐵沿線に働らく人々

—(二十一)—

生 波 難

蓋平に新しい光明を投げたものは、矢張り農業方面にある、目下同地に田園生活を營んで居る人々は、三田靜太郎、若松周吉、上田總太郎、佐々木方策、漆原淨眞、山内綱、三浦春雄及び伊藤喜一の諸君だが、外に昨年入植した農業實習所出身者七名あつて、何れも四五萬坪乃至九萬坪位の附屬地を借入れて居る、右のうち最も鎭の舊いのは三田君で、四年前農園の大部を佐々木君に讓渡し、今は僅か五千坪許りの地域に蔬菜を栽培してゐるそうだが、外に新聞販賣など營む草分けの一人である佐々木君は農科出身の專門家だけに、トマト、棉花、野菜の耕作に優秀な成績を示してゐるが、果樹は日猶淺く結實期に達して居ない何れも外出中で親く面談することは出來ず、三浦君と伊藤君とを訪問して近況を感知したのみだ、三浦君は靜岡縣人で、夙に富士梨の栽培に經驗を積んだが、大正五年渡滿して熊岳城の下野農園にあること一ケ年、地を蓋平に相して獨立經營に着手した。

○――○

熊岳城と同じく蓋平附屬地は、東部に千山支脈の高峰を望む形勝だが、殆んど完全に北部が塞がれ居る處は、熊岳城よりも果樹園向だ、三浦君の借地は驛に近い丘陵面で、風當り強くなく、日光を滿喫して恰好の傾斜地だが、岩盤に遮ぎられて土壤の淺いのは缺點がある、目下の植樹數は林檎二千五百本、梨三百本、外に二十世紀を試植してゐるが極めて少數だ、本年度の收穫は林檎一萬八千貫乃至二萬貫、仕向先はハルビン、價格は昨年に比して約半減して居る、收支豫算ザット八千圓の賣揚に對し、經費五千圓位の勘定だちうさいふ、結實成績は樹齡が區々で詳しく判らぬが、自慢は十四年生の國光五十本から、千二百貫の收穫を擧げたことゝ、外に十年生の倭錦七八本あるが、昨年その中の二本から、九百三十箇（四十六貫）と、六百五十箇（三十七貫半）とを得たことだ、値段は廉くなつたが、梨も林檎も上々豐作、殊に本年は朝鮮林檎が不作で、昨年の奧行き二百車に比し、中秋節前後までに二十車、それ以後約二車に過ぎぬそうだから、春になれば相當の値頃に達する見込だ、唯だ梨の市場が研究もので、大連方面では山東梨との競爭に却々骨が折れそうだと。

○――○

君の談によれば果樹栽培は結局經驗と技巧との問題だ、君の生家は富士梨栽培の元祖で、鄉里加島に神奈川大師ケ原の種を移植したのは明治十四五年ころ、之れが近年日本各地に知られた梨の本場となつた、之が爲に君の父君と同町の篤農家とは表賞された程だが、こうした因縁から君も夙に梨樹に就ての智識を養ひ、更に縣の農事試驗場に勤務した事もある、林檎栽培は下野農場に來て以來の經驗だが、研究心の強い君は專心斯業に從事し、蓋平移住後も、林檎の外に日本梨の試驗を怠らず、大白二十世紀、博多青、敷島、長十郎の各種を栽培して見たが、望みあるのは二十世紀ぐらゐ、長十郎は全然不適當らしいといふ、又肥料に就いては、堆肥、鰊、豆粕、硫酸加里など重なる物だが、別に一年置きに骨粉を交施してゐる、今試みに樹種と施肥との分量を左に擧げて見やう

▲樹種、紅玉（反當）

堆肥（糠交り）	七籠
豆粕	一貫匁
骨粉	一升
加里	三〇〇匁乃至三五〇匁

▲樹種、國光（反當）

堆肥（糠交り）	六籠
豆粕	一貫百匁
骨粉	一升
加里	三五〇匁

などだが、九年生の小樹には、堆肥四籠、豆粕七百匁、骨粉一升、加里八十匁位の平均である、この他新紅玉、新倭錦、大國光等、樹種に應じて手心を加へて居るが概括して餘り大差はない

露西亞語講座

ПЯТЬДЕСЯТ ШЕСТОЙ УРОК.

Б.—Скажите пожалуйста, как называется по-русски вот белый цветок с желтым центром.

А.—Этот цветок называется маргариткой, а вот те желтые цветы называются лютиками.

Б.—Скажите пожалуйста, как называются вот эти фруктовыя деревья.

А.—Это вишневыя деревья, дальше идут яблони, затем груши и сливы. Наш сад очень большой и в нем много деревьев, цветов и овощей.

Б.—Какой сильный и приятный аромат цветов. Вся окрестность благоухает им. Какия у вас прелестныя розы.

第五十七課

Б.—黄色イ中心ヲ持ツタ其レ白イ花ハロシア語デ何ト名附ケラレマスカ，ドーカ云ツテ下サイ

А.—此ノ花ハ若萩ト名附ケラレマスガ其レラノ黄色イ花ハ黄ナイ若萩ト名附ケラレマス

Б.—其レ此レラノ果物ノ木ハ何ト名附ケラレマスカ，ドーカ云ツテ下サイ

А.—之レハ櫻ノ木デス其レカラ リンゴ ノ木デス次ニ梨及梅ノ木ガアリマス．吾々ノ庭ハ大層大キイソシテ其處ニハ澤山ノ木ヤ花ガ其シテ野菜ガアリマス

Б.—何ント強イソシテ愉快ナ花ノ臭ガスルコト總テノ周圍ガ其レデ良イ臭ヲサセテ居ル貴君ノ處ニハ何ト美妙ナバラガアリマスコト

仙遊記

不老不死（七十五）

竹内克己　作
淺枝次朗　畫

ふられる

玉蘂妓と寢ることの申し出でに憤慨した溫公子は、勿論それを堅く斷つたのであるが、遊びなれた男といふ手前、怒り顏を色に出す譯にもいかず、頃合を見て、一座から態よく引下り、淋しく獨り寢の部屋へ行くのであつた。

寢室に腰をかけ、色々と考へると、今日一日はくやしいことばかり、ふと目についたのが、潮海何十鶴と署名した、何公子の書いたらしい、餘り上手でない、一聯の詩句である。

嬉し一生、結んだ帶のかほり濃やか、あの人よりも長い夜さへ短こてならぬ。枕邊に立つ銀燭も氣をきかしてか暗うなるその灯の心を切るまさへ憚られずせのびして。寢物語りのさゞめごと深い情の戯ひの言葉この胸さいてこの人に見せてやりたい氣にもなる。醉に飽れた床の上ゆらぐ紫雲の夢のうち胡蝶と狂ふ鴛鴦をやさしい月がのぞいてる。

溫公子は之れを讀んで、憤怒に燃えた。

それは、その詩のうちに「あの人よりは今の人の方がいゝ」といふ意味があり、この胸を割いて今の人に見せてやりたい、などと、如何にも露骨な言葉があるからであつた。

自分がついこの間、新調してやつた、あの華麗な胡蝶模樣の蒲團で、あの男と一生の戯ひの帶を結び、こまやかなさゞめごとに、自分より以上のことをして居るのかと思ふと、胸が張りさける樣であつた。

強て思ひを押へ、つめたい寢床に横にはなつたものの、次ぎからつぎへと蘇つて來た近來の不運が走馬燈の樣に胸中を去來し、目は愈々さえるばかり、はては何公子の金による傍若無人な振舞、今二三千兩もあればあんな青二才に賭るのではないがと、くやしくもなる。

それにしても色々と世話をしてやつた、飛々麻子までが、何公子のお味方をしてゐるらしい樣子、如何に遊び女とはいへ、あれだけ世話をしてやつた金鐶の冷淡さ、まるで娼婦にもひとしい、その實淫婦に幾百兩を捨てた自分の愚さなどを思ひ、ひしひしと後悔の情が胸に迫つて來る。

寢られぬまゝに、そつと庭にでると、無意識に足は金鐶の部屋の方に向く。

しーんと寢靜まつた頃のことであるから針の落つる音さへきこえるのに、これはまた何としたことか、金鐶の部屋からは大へんな聲がきこえる。

全く鸞顚鳳聲、手にとる樣で、あの新調してやつた蒲團で、自分が曾ては、或はより以上にと思ふと、もう堪えられない。

自分で自分の頭を、思はず三つ四つ強く毆りながら、褒心した樣になつて、自分の部屋に歸り床の中にもぐり込むのであつた

「あゝおれは馬鹿だつたこんなところへ來るではなかつた。三年は母と妻の喪にお となしく服すべきであつた天罰だ。冷さんの言つたことが思ひ出される。何もおれはあの女と夫婦になつた譯ではなし、こんな苦むにもあたらない

おれは餘程馬鹿になつたなあ。もうくほんとに止めたく」

と自問自答、自罵自嘲し、眠りにつこめたが、れむれない。ようよう明け方になつて、いつとはなしにとろくとした。

誰かゞ蒲團の中へ手を入れたので目を覺ますと、金鐶がいつの間にか室の中に這入つて來て、淫づらそうな目付で自分を見てゐるのである。

綺麗にお化粧をしてにこくしゆうべ何公子とのことなどは、どこに風が吹いて居るのかといふ樣な顏付をして居る。

それが今日の溫公子には、たまらなくいやらしいので、なほも覺めきらない風をして、目をつぶつて居ると、女はいよいよ露骨に

「あなた、怒つてゐるの、でもかたがないわ、あたしの家がこんな商賣なんですもの、こうしていくらかでもあたしが稼ぐのは、結局あなたの負擔を輕くするためよあなたもお坊ちやんぢやなし、その位のことは知つてゐらつしやるくせに………」

おいしい
あま酒（一升三十五錢）
迅速配達致します
大連二葉町一〇四番地
片岡糀店
電話三六六一番

滿日案内

三行	一回 金九拾錢
五行	一回 金六拾錢（被雇庸）
十行	一回 金壹圓五拾錢
十五行	一回 金參圓
二十行	一回 金四圓五拾錢
姓名在社は	一回 金六圓
	金三拾錢増

廣告部電話は三六九九五・四四九一番です

人事

看護　婦見習募集　本人來談　紀伊町二七　今井小兒科醫院

求人　外交員募集固定給支給　細面談履歴書携帶　聖德街四丁目九七大藏貿易商

邦文　タイピスト　短期養成　大連市大山通　小林又七支店

小店　員入用十四五歳の方本人來談　濱速町三丁目一一　吉永商店

女で　出來る讓店種々あり　早い人勝本人來談あれ　讓店は正直洋行に限電五五五

家政　婦及附添婦派遣　聖德街三丁目　聖德家政婦附添婦會電九七〇

家政　婦及附添婦身元確實　派遣聖德街一丁目一一　昭和家政婦附添婦會電九七

外務　員募集希望者午前中本人來談大連加賀町一番　大日本忠愛義滿洲支部

募集　二ケ月卒業後直に就職　費最低入學隨意大連驛　山城町大連自動車講習所電二

女給　募集大連浪速デパート　ナショナルバー

社員　招聘年齡廿五歳以上　固定給支給　若狹町四〇番地　濱

英文　及邦文タイピスト短期　成優秀者は就職紹介　監部通電四三〇八　英學

英語　速成的個人及クラス教授　高等受驗會話文案作成　監部通九六北側裏　英學

貸家

貸家　水仙町四四、階上八、四半四牛、階下八、四牛湯　滿洲日報社庶務

貸家　新築同樣日當良六畳付賃五〇　呂水便付賃三五

貸間　龍田町三七　電七二一二

貸家　室美煉瓦八疊間日當　靜御勤人家族的賄付　電話付加賀町電話八三七二

貸家　櫻町大連クラブ前新築　二階日當良六、四半、四　電五四〇

貸家　帝國館裏通北階下四半　六階上六、八流便所　完備賃四八圓　電話五七九〇

貸家　聖德街新二丁目階上六　應接室、階上六、八、六　流便付賃七〇電話九二一

貸家　光風臺　平家、八、八、六、六、四　見晴佳、住宅、賃九〇　電四〇

貸家　光風臺　二階建、八、六、四　洋間二、家具付、賃　電四〇

煉平　山縣通三一舊滿日新　通六、四半、三、二　八圓信濃町　景山　電七二

新築　家屋十一月落成久方　南向八、四半、二疊　煖房付賃廿八圓河業公司電

貸家　山城町二瓦斯風呂水　チーム電話等設備完　賃廿八圓　電話六四

貸家　乃木町九平三、二、六　賃二五圓水道設備　小川洋行　電四八

貸家　乃木町九平家二、四　賃廿圓水道設備　小川洋行　電四八

住宅　賃貸下宿　家間宿　電六六五

貸家　葦町三一日當良二階　洋間外三室上三、八　四牛　賃六五圓電五九六〇

貸家　柳町八三番地四間瓦　呂水便付賃四二圓　電六四

賣買

讓店　目下盛業中　歸國に付讓る　大連　店組合　事務所　電三八

老舖　磐城町日拔場所二階　五〇歸國に付至急讓　西通三十五番地　大連

不用　品高價買入御報次第　電話三九一四番　美濃町七九番　大谷

古本　高價買受　御報參上　市內但馬町二〇　文光

フヨ　ウ品　講畫買　高價買受　イワキ町　新古商　電七四

カレ　ンダー美人看板　大連市大山通　小林又七

電話と金融

藥と治療

印刷と寫眞

雜件

諸營業

性病　梅毒　淋病　軟性下疳　皮膚病
野中醫院

家政婦

海陸運送　古市運送店

貨物自動車　引越荷物

蓄音器修繕専門

實費診療　血壓全環療法　理學的物理療法院

別府治淋藥

ラヂウム溫灸治療

電氣一般

ハリ灸

昭和五年十二月十九日（金曜日） 満洲日報 第八千四百四十七號 （六）
御園クレーム
冊錢・五十錢
こな白粉 御園の花
肌色・櫻色・純白 各冊五錢
御園クレームのほんの少量をよくお擦込みになり其上へつきの良い御園の花を押えつける様にしてムラなくお刷きになれば短時間の中にいかにも上品なお化粧上りとなり極く自然に眞からの色白に見えます。之は特に中年のお方の隠し化粧に最も適當なお化粧法でございます。
クレーム御使用の御注意
掌にとりますとクレームの脂肪分が掌に吸ひ取られてしまひますから一單手の甲へ少量を移してそれを指先からおのばし下さい
MISONO NO HANA
POUDRE BLANCHE
御園白粉本舗 伊東胡蝶園
頭痛を覺えてノーシンを知り……ノーシン知って頭痛を忘る
定評ある 青島牛肉
御贈答用御家庭用に
獨特の牛肉味噌漬と佃煮
特製ハムとソーセーヂ
明治洋行賣店
設備高尚で輕便な すき焼食堂 めいぢ
氣の利いた 家具と装飾は
カーテン・敷物 ブラインド・リノリーム 壁紙・其他 商店陳列設計
大連伊勢町満銀向 満洲工業社
ほんのり色白くなる レートフード
小瓶30錢 大瓶50錢
東京 平尾賛平商店
家々に キットこの一瓶を
お父さまのヒゲそり後に お母さまのカクシ化粧に お姉さまのお化粧下地に お妹さまの速成整容料に
皆さまのお肌を養ひシンから美しくする水クリームです
國産愛用
毛髪を養ふ純植物質煉香油 レート十五番ポマード
つけ心地…爽快 芳香…絶雅
一個50錢
眼科 馬場醫院 ドクトル 馬場庄江
大連常盤橋詰・電話八五七八
産婦人科 岩男醫院 岩男診察室 保科診察室
大連市三河町十八 電話六四六六番
装身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店 大連市浪速町四丁目
帽子 大連連鎖街銀座通 西野製帽店
質屋の活躍 簡便なる金融機関
若狭屋質店
質出勉強 保管確実 秘密厳守
本格の御進物
戴く身になって贈りませう
花王を戴けば一人一個一ケ月の割で毎日便利をいたします
花王を戴けばこれからアレ易いお肌が一家揃ってひと冬生々として過されます
日用品を買はずにすまされる位有難いことはありません。長く喜ばれる御進物はまづ花王！
花王は枠練石鹸でありますから長くおくほど石鹸がかれて品質がよくなります
六ケ入三ケ入とも氣のきいたのし紙でお包み致します
花王石鹸
品質本位
移轉 花王石鹸株式會社長瀬商會 大阪支店 大阪市東區横堀五丁目
東京 花王石鹸株式會社長瀬商會 大阪

大東京の横顔

スピード時代の東京驛新風景

（一）　記者

彼は一年半ぶりで東京見物に出かけたのであるが、見るもの、聞くもの、そのテンポの速さに魂消ずにはゐられなかつた。

「滿洲殊に大連は、道路總てペーヴメントしてあり、建物は煉瓦造であり、その他文化施設の發達してゐる點は、大東京も遠く及ばぬ」

さ、いつも上京する度に、東京の友人達に誇つてゐた彼であつたが神戸、東京間を九時間で「燕號」が走つてゐる。大阪、東京間の空を最短時間一時間半で飛破するスピード時代である。彼の乘つた列車の食堂車には女給仕がサーヴイスしてをり、勘定の幾割かをチツプさして與へやうさするさ

「そんな無駄なチツプをやるさ田舍者ださいつて笑はれますよ」

さ、乘り合せた客から注意された世智辛くなつたのか、チツプの合理化か。

×

彼が東京驛に着いた時は、濱口首相遭難事件が起つた直後だつたが、構内は至つて靜穩につた。警戒の嚴重、善後處置の迅速であつたせいであらう。そしてその事件が起つて僅かに二十分後に、東京市民を驚かせた、否、廿五分乃至卅分後には寫眞入號外が、大阪、福岡市中に配達された、こと程左樣に、各新聞の報道戰は尖鋭、敏速であるのに、滿洲からお上りの彼にさつて一の驚異であつた。

それよりも、彼が背筋に冷水をブツかけられたやうに感じたのは

「また、やりあがつたな、今度のも滿洲浪人ださうだ、滿洲にや、碌なものはゐない」

さういつた、號外を見る人々のさゝやきだつた。

×

停車場さ犯罪！驛名が聯想する事柄だ。

停車場のもつ特異の雜踏、喧噪、焦慮等々は、スリ、誘拐、詐欺、暗殺それらを誘發し易いコンディションにおかれてゐる、それは猶に變節的誘惑だから。乘客さ同數のお巡りさんを配置して警戒したさて、防止出來ないであらうほど危險地帶に違ひない。私用で旅行してゐた警視總監は「我輩がゐたら、あんなことは無かつた筈だ」さいつたさうだが。

停車場から少年を浪者が誘拐して、變態性慾の對象にした揚句、慘殺して商賣用の牛豚肉さ一しよに罐詰にして賣つたさいふ、四十男の殘忍な犯罪は、たしか歐州大戰直後のドイツの田舍街に起つた近代的なグロ事件である。

ニッポン・東京だつて、上野驛など赤毛布の江戸見物費用を捲き上げた朦朧車夫が、出沒した時代がある。しかし一哩まで五十錢のタクシー時代の今日では人力車は、すつかり追ひ詰められて、花柳界で嫖客の送り迎へにのみ利用されてゐる慘めさ。

更に停車場はルンペンにさつては冬の安息所でもある。夏、公園のベンチに夢を結んだ彼等も、紅葉散る頃になるさ、停車場の一隅は見逃すことの出來ないベッドさなる。そして彼等はそのベッドを根據に、パンを得る方法を考へる

「〇〇まで行くものですが、旅費が五十錢足らなくて困るのですが……」

この哀訴、嘆願によつて、身扮りのよい田紳から、三十錢、五十錢をせしめて相當の日當になる。それが、本能的な生の執着を斷ち切れないで、希望も抱負もなく悲しい努力を續けて行くのなら同情もしやうが。その中には郊外に文化住宅を構へ、榮耀な暮しをやつてゐるものがないさ誰が保證し得やう。憎むべく呪はしき新職業ではある。

×

九千三十九萬五千四十一人！これが外地を除いた日本の總人口、維新當時の二千八百萬人に比べるさ、六十年間に六千二百萬人の激增、マルサスでなくさも、目を廻すであらう。しかも享保以來約二百年間は二千八百萬人さいふ數字が續いたさいふのに、さりさは産みも産み、殖えも殖えたもので、子を産まぬサンガー夫人の指導が必要になつて來る。

この人口の多い國の首都、人口四百萬を突破した大東京の朝のラッシユ、アワーに、驛頭に立つた彼は、雜沓の波にもまられてマゴつかざるを得なかつた。

【寫眞は東京驛】

新刊紹介

▲協和（十二月十五日號）「一九三〇年の回顧」さして船橋、岸谷、高木、西田、廣田の諸氏の回顧錄「支那新局面さ滿洲問題」「學者さ實際家」「經營合理化提唱に就て」「五年度の野球界を語る」（中澤）「五年度の籠球界を語る」（原田）その他實用記事中間讀物滿載（滿鐵社員會發行）

▲奉天商工月報（十二月號）「拓務省さ產業經濟の統制」「奉天に於けるセメント」「奉天市場に於ける蜜柑」「遼西東蒙古方面の近況」「東拓金融座談會」其の他奉天市場に於ける經濟事情を集錄（五十錢奉天加茂町奉天商工會議所發行）

▲春泥（十號）「初茸に秋すさましきいほりかな」（籾山梓月）二昔（花柳章太郎）魚から石になつた俳人、ハルビンにおける久米先生（佐々木有風）ごこの山（川上梨豆）俳諧無駄話（久保田、小泉伊藤、山田、内田）（廿五錢、東京府荏原郡東調布町下沼部其社）

▲島根評論（十二月號）島根春秋「昆下の情勢」望月幸雄「熊川平野氏家考」岡義重「驚鐵を見て」「驚鐵に訓て」桑原秀武「驚鐵を見て」俵孫一外六氏「松江の話」松岸磐井、其他（三十五錢、東京市小石川區大原町其社）

▲滿蒙（十二月號）「現下の思想を憂ふ」深作安氏「支那國民性の基調」林田六郎「昭和五年警察署の回顧」其他（三十錢、旅順關東廳警務局内南滿洲警察協會）

▲道の友（一月號）特輯「諸業祖神號」さ題して機業神（衣）食物神（食）住居神（住）家作神、木匠神、屋根の神、疊工神等々諸々の業み祖の神々に關する傳説を集む（二十錢、東京牛込天神町三五双人社）

▲國際情報（第二八三號）獨逸最近の政情を槪說（外務省情報部）

▲通信見本市（十二月號）優秀なる製品の出現さ宣傳（卷頭言）南洋を巡りて（花岡芳夫）米國製造工業における一週五日勞働制の研究（岩田干雄）廣告の社會的必然性に就て（岡本終吉）其他（三十錢大阪市東區内本町橋詰町大阪商品研究會）

▲東京パック（新年特輯號）世界の春色、年賀狀の悲哀、女の財布眞理の行眞、北國猥談、デパート行進曲等々清新潑剌たる明快なリズムを盛つた漫畫漫文を滿載（二十五錢東京府巢鴨町宮下其社）

▲大連園藝會報（十二月號）大連市中央公園内大連園藝會

▲法學新報（第百四十四期）（一角遼寧省城皇宮内東北法學研究會）